

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

12

2017
DECEMBER
VOL.65 NO.12



続けることで、見えてくること
奉仕活動に見る時代の移り変わり

特集 疾病予防と治療月間
日本から命を守る新しいカタチ

Rotary



あなたは、どちらが広く感じますか？



フルハイトドア



従来のドア

下がり壁がないことでお部屋の天井がつながり、開放感のある空間に

空間の連続性をとめる下がり壁が目線を遮り、閉塞感を感じさせます

THINK! DOOR?

みなさん気付いていないかもしれません、実はリビングのドアを1枚替えるだけでお部屋も気分も明るくなります。フルハイトドアの最大の特長は、天井まで届くドアの大きさと枠がない独自の納まりが生み出す天井のつながりです。



商品のお問合せは神谷コーポレーション「Shonan Office」まで

TEL 0463-94-6203

神谷コーポレーション株式会社 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川50 URL www.kamiya-yokohama.co.jp/



フルハイトドアの
神谷コーポレーション

より平和な世界に向かって

親愛なるロータリアンの皆さん、72年前、国際連合は設立されました。その目的は「戦争の惨害から将来の世代を救い（中略）……、寛容を実行し、且つ、善良な隣人として互いに平和に生活」するためです。こういった崇高な理念を持ち、実現するために何代にもわたって尽力しているにもかかわらず、「戦争の惨害」はいまだ消え去っていません。昨年は、世界各地の49の武装紛争で、10万2,000人を超える人が命を落としました。中には50年以上続いている紛争もあります。テロ行為、偏見、過激主義、難民危機、それに環境破壊は、今やグローバルな課題となっています。

そのような願いと楽観主義のもとに1945年に設定された目標から、総じて私たちは、これまでになく遠ざかっているように思えます。それでも、より平和な未来のために、政府を通じてだけではなく、政府と共に力を合わせて行動しようとする人々がいる限り、希望が途絶えることはありません。ロータリーは現在、ロータリー平和フェローのような平和に重点を置いたプログラムや、あらゆる分野の奉仕を通して、平和に向けた真の、永続する影響をもたらす点で、これまで以上に恵まれた環境にあります。水、衛生、健康、教育、経済発展は、すべて相互に関係し、複雑に絡み合い、紛争、あるいは紛争回避につながります。こういったすべての分野で奉仕活動を最良の形で行い、平和への効果を最大とするには、これらの相関関係を理解した上で奉仕活動を計画することが肝要です。

こうした理由から、2～6月にかけて、カナダ、レバノン、イギリス、オーストラリア、イタリア、アメリカで、全6回の会長主催平和会議を開催します。重点は平和そのものではなく、「平和構築」にあります。私たちのロータリークラブと地区の奉仕活動を通じて平和構築に貢献する方法を共有します。全6回の1日会議のうち5回は、平和と他の分野との関連性に焦点を当てます。初回のカナダ・バンクーバー会議では、平和と、ロータリーにとって関心の高いもう一つの分野である環境持続性との関連性を模索します。会議の全日程と参加登録は、会長主催平和会議のページ (my.rotary.org/ja/news-media/office-president/presidential-conferences) をご覧ください。

目標はシンプルです。奉仕活動を通じて平和を推進する新しい方法を見つけ、専門家から学び、平和構築の力を強化すること。ロータリーが「変化をもたらす」ことで世界平和へとまた一步近づくための一助となることが、この会議に込めた私の願いでもあり、信念でもあります。



イアン H.S. ライズリー R I 会長のメッセージは <https://my.rotary.org/ja/news-media/office-president> でもご覧になります。

Ian H.S. Riseley
2017-18年度 国際ロータリー（R I）会長



ロータリー：
変化をもたらす



原文（英語）は[こちらから](#)

ロータリーの友
Home Page www.rotary-no-tomo.jp

R I 会長メッセージ 3

RI より平和な世界に向かって

R I 会長 イアン H. S. ライズリー

特集**続けることで、見えてくること
奉仕活動に見る時代の移り変わり 7**

最近の中学生は忙しい！ 境港 R C 内田幸二

「親しむ」から「学ぶ」へ 鳥羽 R C 小川剛生

世相を映し出す「無料困り事相談会」

郡山アーバン R C 安中利夫

和歌山刑務所「和歌山北ロータリー文庫」の国際化

和歌山北 R C 森本芳宣

山岳文庫を育てて47年 松本南 R C 林 清平

R C C に新風！ 名古屋守山 R C 松崎美都子

介護用品からレクリエーション関係へ

常葉 R C 三浦浩充

特集

疾病予防と治療月間

日本から命を守る新しい力タチ 14

沼田 R C 宮内明彦

高血圧発見！ わがクラブの健康管理委員会

鹿沼東 R C 亀山弘晃

ピンクのシャツで広めるピンクリボン

札幌西 R C 秋葉聰志

与一まつりでポリオ募金 大田原中央 R C

宵祭りで街頭募金 都留 R C 渡辺信彦

リンゴ祭りでバザー 福島南 R C 野地利雄

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・ご投稿)

経理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

日韓の新たな友好関係に向けて 18

第14回韓日親善会議リポート

ロータリアンから

子どもたちへのプレゼント 20

日田 R C / 河内長野 R C 谷 政人 / 神戸垂水 R C /
伊勢中央 R C / 倉吉中央 R C / 馬頭小川 R C / 荘田 R C /
高山中央 R C / 不破 R C / 松江東 R C / 習志野中央 R C

バギオ基金が広げる奉仕活動 24

World Roundup 26

世界のロータリーニュース THE ROTARIAN 12月号から

よねやまだより 28

米山記念奨学事業 50年のあゆみ(2)

— 1960年代 —

(公財)ロータリー日本財団

平成28年度事業報告 30

(公財)ロータリー日本財団理事長 千 玄室

地区大会略報I 34

第2780地区 / 第2730地区 / 第2500地区 / 第2830地区

NEW GENERATION 35

ローター・アクター 山田弘樹 / 元青少年交換学生 新橋大輝

CLUB INNOVATION 36

アメリカ ジョーンズボロ R C

THE ROTARIAN 12月号から

6 ●ロータリーとは

37 ●パズル de ロータリー / 9月号の答え

38 ●エバンストン便り

39 ●財団管理委員長の思い RI

40 ●お知らせ 新R A C / I A C終結 / R A C終結 / 『友』誌ご
購読数変更についてのお願い / 地区別クラブ数・会員数一覧表
/ 『友』1月号主要記事予定

41 ●日本ロータリー分布図 / 奥付



●本誌中のR Cはロータリークラブ、R Iは国際ロータリーの略です。
●縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

12月は疾病予防と治療月間です



群馬県の沼田RCは、ヒ素による健康被害を防ごうと、バングラデシュに遠隔医療システムを導入。現地では、ヒ素が及ぼす健康被害を、子どもたちに伝えました（P14～15）

ロータリーの友 委員会

委員長 清水 良夫（横浜）
副委員長 片山 主水（名古屋東南）
R I理事 斎藤 直美（豊田）
R I理事 石黒 慶一（鶴岡西）

特別顧問	神崎 正陳（茅ヶ崎湘南）	地区 代表委員	2500 松井 丈（網走）	2830 折居 祐二（十和田）	2650 室 公博（京都東）
上野 孝（横浜）	2510 藤井 方雄（函館）	2840 小野 幸広（沼田中央）	2660 藤田 弘道（大阪東）		
安平 和彦（姫路）	2520 笹氣光壽郎（仙台）	2580 石川彌八郎（東京福生）	2670 三浦 聖人（観音寺）		
片岡 信彦（土浦南）	2530 渡邊 宗徳（白河）	2590 山本 邦近（横浜西）	2680 村野 利昭（神戸西）		
橋本 長平（京都東）	2540 村越 正道（能代）	2600 林 武雄（長野）	2690 横田 直樹（倉敷南）		
	2550 加藤 勝朗（宇都宮東）	2610 大和 謙市（加賀）	2700 高山 卓也（宗像）		
	2560 木村 廉平（新潟万代）	2620 多々良 匠（焼津）	2710 宮本 民子（岩国中央）		
顧 問	田中 政春（長岡西）	2570 大澤 衡（韮崎ヤロット）	2630 戸上 宗賢（上野東）	2720 山田 哲大（熊本）	
	岡部 一輝（南砺）	2770 星野 時夫（大宮中央）	2750 井村 延巳（東京日野）	2730 菅沼 龍夫（宮崎北）	
	庄司 尚史（境港）	2790 根本 健一（柏）	2760 尾本 和弘（名古屋東南）	2740 北島 恭一（佐賀南）	
	松坂 順一（東京葛飾東）	2800 若月 仁（寒河江）	2780 伊与田あさ子（横須賀北）		
	服部 陽子（東京広尾）	2820 神生 恭利（石岡）	2640 井手 良明（和歌山城南）	編集長 野崎 恒子	

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超えて、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,727、会員総数1,220,185人（2017年8月31日R I公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになりました。現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財團への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,262、会員数89,481人（2017年9月末現在）となっています。

2017－18年度 R I テーマ



ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

続けることで、 見えてくること

奉仕活動に見る 時代の移り変わり

「ロータリーは単年度制」といわれますが、スポーツ大会の開催、福祉施設への寄贈など、長く続けることで地域の本当のニーズが見えてきたり、時代の変化に合った対応に迫られたりすることがあります。本特集では、少子化や国際化など、時代や地域のニーズの変化を感じ取りながら工夫を重ねてきた、クラブの社会奉仕活動の事例を紹介します。皆さまのクラブではどのような工夫をされているでしょうか？



最近の中学生は忙しい！…… 繼続事業、今年も継続中

境港RC前青少年奉仕委員長 内田 幸二

四半世紀超の事業は課題も……

鳥取県境港市は県の最西端に位置し、「中海」という湖を挟んで島根県と県境を接しています。この中海圏域は、経済や文化、人の交流は昔から盛んですが、両県の中学校の部活動では対戦する機会が少なく、交流もあまりありませんでした。

そこで、青少年の健全育成と交流を目的として、境港ロータリークラブ（RC）の先輩方が1986年に「第1回中海地区中学校親善野球大会」を開催。当時野球部のあった5つの中学校中、全ての中学校が参加しました。以来、今年で第32回となり、1995年に始めた「中海地区中学校女子親善バレーボール大会」も第23回を数える継続事業となっております。今年も各中学校との日程調整、準備を経て5月20日に開催。天候にも恵まれ、熱戦が続く中、無事に終了し、長い一日が終わりました。

成功裏に終わり、メデタシ、メデタシというところですが、四半世紀を超える事業ともなると、昨今いろいろな課題も出てきました。まずは日程調整の難しさです。最近の中学生はとても忙しいのです。大会が昔より増えており、欠場する例も少なくありません。

野球部は大リーグ並みの投球制限も

また、野球部では大リーグ並みの投球制限があり、同一投手の連投禁止、連続試合の禁止、試験前の部活動の制限などなど……。これらの点を考慮すると、全チームがそろうことはもう奇跡に近く、今年も5チーム中3チームの参加にとどまりました。2チームだと「大会」とも称し難く、3チーム目の参加連絡にホッとしたのが



実情です。招待チームを増やすことも考える時期かもしれません（これもいろいろ、問題点はあります……）。

幸い、女子バレーボール大会は参加7チームに増え、体育館の中が熱気に包まれる、大変盛り上がりのある大会になってきました。バレーボールは複数のコートで同時にゲームができるため、試合数はこなせます。

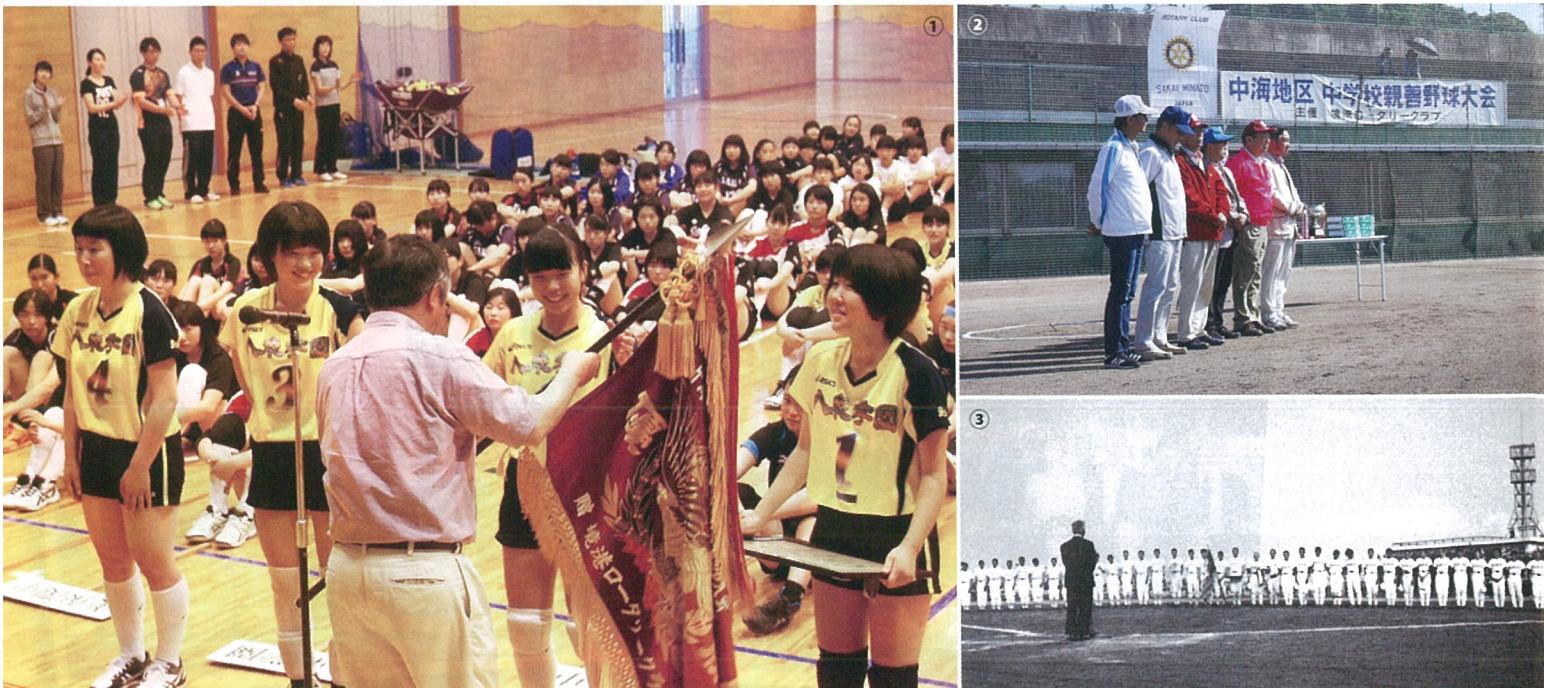
少子化で廃部も……熱戦の光景に「継続は力なり」

* 次に、少子化問題です。地方では人口減少が続いている、小中学校は私たち「団塊の世代」の頃と比べると3分の1以下の児童生徒数になっています。もうビックリ！です。にもかかわらず、クラブ活動の種類は増えており、廃部になるクラブも出始めています。「この大会の運営に支障が出る日も近づいている」。もっとわれわれが知恵を出すべきか……。

そんな心配をしながら今年の選手たちの試合を見ていきましたが、グラウンドやバレーコートでは熱戦が続き、懸命なプレー、笑顔や涙面、勝った瞬間の喜び、歓喜の輪。そこには32年前と変わらぬシーンが展開されました。「継続は力なり」

（第2690地区 鳥取県）

①②今年5月開催。見守る境港RC会員たち ③第1回中海地区中学校親善野球大会（1986年）



「親しむ」から「学ぶ」へ

「インターナショナルだよ！鳥羽の子ども達」事業
鳥羽RC 小川 剛生

少子化の影響……苦労は参加児童を集めること

国際観光文化都市として、鳥羽の子どもたちが国際感覚を身につけ、地域や国際社会に貢献できる人に成長してくれるることを期待し、2004年に「インターナショナルだよ！鳥羽の子ども達」事業を始めた。



ゲームなどの遊びの中で楽しみながら実践的な英語に親しみ、外国人に親近感を持ってもらおうと、「鳥羽国際交流ボランティアの会」の協力を得て、さまざまな国出身のALT（外国语指導助手）と小学生たちが交流するイベントで、今年で第14回を迎えた。

第1回は何もかも手探り状態で始めたわけであるが、最も苦労したのが子どもたちを集めること。初めの数回は一つの小学校の通学区内の学童を対象に、先生やPTAの方々に募集を依頼して実施。その結果、1回目49人、2回目59人と、まずまずの滑り出しどなった。

しかし、この募集の仕方では大変な労力と時間がかかるので、その次からは鳥羽市青少年育成市民会議に協力を仰ぎ、3団体の共催という形態に変えた。また、1学区だけでなく市内全域の学区対象の事業として位置付けるために、鳥羽市教育委員会の後援、市長と教育長の参加を実現させた。

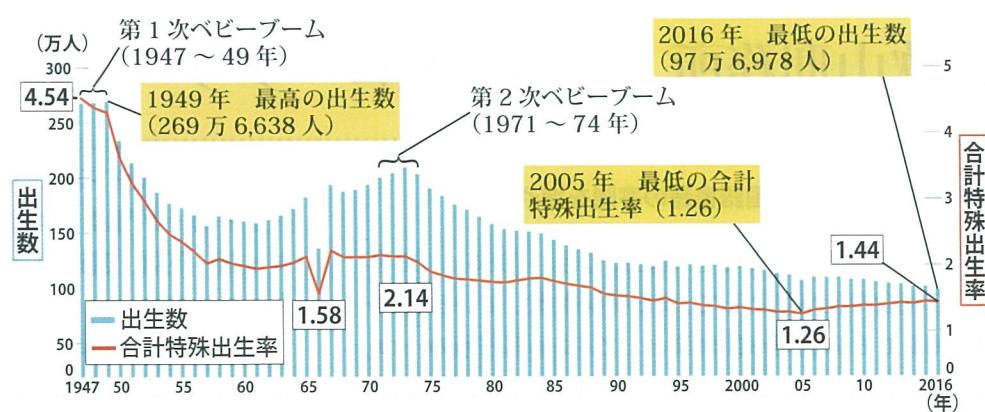
* 鳥羽市も近年の少子化の影響を受けて学童数が減少し、参加学童の減少が懸念されたため、保護者もゲームに参加してもらい、より本事業への理解を深めていただいた。また、開催直前には会員が各小学校を訪問し、直接募集を依頼するようにした。事業のPRとしては、記者クラブに実施要項を配布、ケーブルテレビには事前に取材を依頼した。第12回の時にはNHKの取材を受けた。

小学校の英語授業必修化で英会話重視の内容に

2011（平成23）年度から英語の授業が小学5・6年生で、また2018年度からは3・4年生にも取り入れられるようになるということで、保護者の要望も受け、英会話に比重を置いた内容に変更した。

Annotation

少子化：第1次ベビーブーム期（1947～49年）の日本の年間の出生数は約270万人、合計特殊出生率（一人の女性が生涯に生む子どもの推計人数）は4.54人。2016年は年間出生数97万6,978人、合計特殊出生率は1.44人で、いずれも前年の100万5,677人、1.45人を下回りました。（参考：厚生労働省「平成28年（2016）人口動態統計（確定数）の概況」）



小学校の英語授業必修化：小学校の英語教育は、2011（平成23）年度から小学校第5～6学年で英語に親しむための「外国語活動」として必修化されました。2020年度から全面実施となる新学習指導要領では、「外国語活動」の開始が第3学年となり、第5～6学年は「外国語科」として英語が正式教科になります。2018～19年度の2年間は全面実施に円滑に移行するための措置として、実施が始まります。（参考：文部科学省「小学校学習指導要領解説 外国語編」平成29年7月）



現在、この事業も浸透し、教育長も英語教育の推進をうたっているので、今後ますます関心を集められるのではないかと考えている。今年6月の第14回は約70人の児童、ALTほか鳥羽近辺在住の外国人（9カ国）など、総勢100人を超えるイベントとなった。

この事業をここまで続けられたのは、もちろん各団体の協力によるところが大きいが、歴代のわがクラブの会長、国際奉仕委員長の熱意と努力のたまものであると思っている。

（第2630地区 三重県）

世相を映し出す「無料困り事相談会」

郡山アーバンRC 安中 利夫

多重債務の相談は減り、相続、離婚などの相談増

郡山アーバンRCが継続事業として「無料困り事相談会」を始めたのは、2003年10月からです。毎年1回秋に開催し、今年で15回目になりました。

当クラブ会員の弁護士、司法書士、税理士などが相談員になり、郡山市民が日常生活の中で抱える問題について、法律問題を中心に相談を受けてきました。

当初はサラ金など多重債務に関する相談が多くかったのですが、現在では相続、離婚、借金、税金、土地の境界問題など、相談内容は多岐にわたってきました。法律の改正により、多重債務に関する相談が減る一方で、相続に関する相談が増えるなど、時代の変化が相談内容にも反映しているように思われます。

事業の性格上、相談者の秘密保持やプライバシーの確保などに配慮しています。学校の教室などの相談室の隅と隅に相談コーナーを設け、その間隔を広く取ったり、「相談マニュアル」を作成し、受付や相談室へ案内する

係の会員にも守秘義務を徹底し、相談会を行っております。

「相談に来て良かった」

相談会はおおむね好評をいただいているようですが、相談者の中には、自分が望む回答が得られないと憤慨するような人もおられ、難しいこともあります。他方、「相談に来て良かったです」とか「今日からは安心して眠れそうです」などというお言葉をいただくこともあります、相談会を開いて良かったと改めて思うこともあります。

現在では、弁護士会、司法書士会、税理士会などでも無料相談会を実施しており、ロータリークラブでこの事業を継続することの意義はあるのか、会員には医師や獣医師、土地家屋調査士や建築士などもあり、それらに関する相談も受けた方がいいのかなど、いろいろと検討することがあります、今まで15年間、相談会を実施できたことは、当クラブにとって大変意義のあることだと思っております。

（第2530地区 福島県）

和歌山刑務所「和歌山北ロータリー文庫」の国際化

和歌山北RC幹事 森本 芳宣

受刑者の国際化で外国語書籍の寄贈を増やす

1979年4月創立の和歌山北RCは、1985-86年度から社会奉仕事業として、また姉妹提携している韓国・東済州RCとの協同奉仕事業として、女子刑務所の一つ、和歌山刑務所（収容者数：467人、2017年8月末現在）に書籍を30年以上にわたって寄贈してきました。

1985年から2000年までは日本語の書籍を贈っていましたが、受刑者の国際化により、2001年からは刑務所からの希望もあり、外国語の書籍を増やしてきました。

32年間で累計すると、日本語の一般書籍1,542冊、教材用書籍・専門書244冊のほか、中国語、ベトナム語、タイ語、英語、韓国語など総計14カ国語、2,100冊以上になります。

また、最近では教材用のCD49枚、音楽鑑賞用のCD10枚も贈り、刑務所内の「和歌山北ロータリー文庫」の幅が広がっています。

書籍の贈呈以外にも、刑務所の盆踊り大会に会員が慰問したり、運動会に毎年会長、幹事、広報委員長や社会奉仕委員長が出席し、刑務所との交流を図っていま

左：刑務所内的一部を見学。真剣な表情で説明を聞く 内右：鈴木礼子所長から感謝状を受ける青木保誠 2016 - 17 年度会長（2017年6月）

一般女性向けに美容室を開いており、白杉武志会員（美容）が職業指導官として奉仕しています。和歌山北RCとしての長年にわたる奉仕活動が、個人会員にも広がっています。

贈った本により立ち直り、更生された受刑者もいるとの聞きました。1997年には大阪矯正管区長から、2000年には法務大臣から、そして今年6月には和歌山刑務所から感謝状をいただきました。意義ある事業だったと実感し、これからも継続していく予定です。

（第2640地区 和歌山県）

す。1998年と2003年には盆踊り用の浴衣を250着寄贈。高齢受刑者用の椅子、ジョイントマット、またバレーボール大会用具の寄付と、活動を継続してきました。

クラブ長年の奉仕活動が個人会員にも広がる

この間、クラブの奉仕活動とは別に、岡田将生会員（故人）が個人所蔵の絵画を数点寄贈、有田佳秀会員（弁護士）と上田耕臣会員（医師）が刑務所特殊面接委員として奉仕。また、同刑務所では週4回、



山岳文庫を育てて47年

松本南RC会長 林 清平

登山愛好家の切望から創設した山岳専門の文庫

長野県松本市は、自然と歴史が織りなす美しい三重奏の響き——岳人たちが愛してやまない北アルプス、上高地、美ヶ原高原を擁する「岳都」、旧開智学校や旧制松本高等学校を仰ぎ見て教育にかける深い愛情を感じる「学都」、世界に知れ渡ったスズキ・メソードやセイジ・オザワ松本フェスティバルの「楽都」に代表される「『三ガク都』まつもと」として知られています。

松本南RCは、1971年にクラブ創立10周年記念事業として、松本市図書館に100万円の書籍購入資金を贈呈。それを元に、長く登山者や山を愛する人から切望されていた「山岳文庫」が創設されました。蔵書数は当初500冊

あまりでしたが、日本アルピニズムのきっかけを作った志賀重昂の『日本風景論』や日本の山岳を内外に紹介したウォルター・ウェストンの『日本アルプスの登山と探検』などの著書、1906（明治39）年創刊の日本山岳会の機関誌『山岳』125冊全刊をそろえるなど、歴史的価値のある図書の収蔵を誇る文庫として始まりました。

クラブはその後も年度事業として資金提供を継続し、市は歴史的に重要な書籍を収集。文学作品や内外の登山ガイド、写真集などを含む多彩な文庫として、公立図書館としては他に類を見ない秀逸な山岳文庫に発展してきました。

登山ブーム到来——北アルプス登山帰りに寄る人も

年月を経て文庫の存在も広く知られるようになりました。書籍の選択は松本市図書館にお任せしていますが、最近では海外の書籍や学術書の収集にも力を入れているところです。

内容の充実に併せて近年のトレッキング人気の影響か、北アルプス登山の帰りに図書館に立ち寄る人が増えました。県外への貸し出しも年々増加しています。

本事業開始から47年がたち、蔵書数も7,600冊を超ましたが、今後は「岳都松本」の「山岳文庫」が「山岳図書館」に発展できるように、資金贈呈事業を継続していく予定です。



（第2600地区 長野県）

RCCに新風！—「ヤングママ子連れボランティア隊」発足

名古屋守山RC会長 松崎美都子

個別のボランティア団体を一つにし、RCCに

私たちの住む名古屋市守山区は地域のつながりが強く、民間ボランティア活動が活発な地域です。おのの個別に活動していた16のボランティア団体を個別に支援していましたが、1996年9月、名古屋守山RCの川井健司会長（当時）が一つにまとめ上げ、「名古屋守山地域社会共同隊（名古屋守山RCC）」を結成させました。隊員数843人からスタートし、多い時には18団体、隊員1,150人を数えました。地域ボランティア「ひまわり」など、結成当初からのサークルもあれば、「小幡緑地遊び場の会」など新しく加わったものや分化したサークルもあり、時代の変化とともにそれぞれのサークルの必要性の度合いも変化しています。近年は、サークル

のメンバーの高齢化（平均年齢70歳以上）に伴い、メンバー数の減少、活動の鈍化が顕著になり、RCCとしても活性化を図りたいと考えていました。

そこで、名古屋守山RCCの田代京美会長が新たに考えたのが、「若いお母さんの子連れボランティア」。その第1号として、今年7月、「小幡緑地冒険遊び場の会」を中心に、15人のメンバーによって「ヤングママ子連れボランティア隊」が発足。小幡緑地冒険遊び場、つなっしょ（駄菓子屋）、つな食堂（子ども食堂）、小幡緑地ホタルの会などの管理、運営を行っています。

若い人にボランティアの喜びを

田代会長には、「若い世代にボランティアの喜びを知っていただかなくては、名古屋守山RCCは生き残れな



① 夏休み一日体験ボランティア講座。小学5年生から大学生が参加。修了証を手に笑顔
② 2016年8月
② 福祉まつり。名古屋守山RCC福祉まつり作業部会の仲間たちとのファイナーレ風景(2016年11月)

介護用品からレクリエーション関係へ

常葉RC会長 三浦 浩充

当クラブでは2006-07年度から特別養護老人ホーム・ときわ荘の支援を、開所時から行つてきました。当初より先方の要望に沿い吸引器、喉頭鏡、体温計など介護に不可欠な用品の支援を行いましたが、現在は玉入れ遊具など、レクリエーション関係の物品贈呈に変わってきています。

これは当クラブの10年にわたる支援により、介護関連の備品が充実してきたことの表れ、また体を動かすことで身体機能維持や脳の活性化を図り、生活の質（QOL）の向上を目指すという時代の流れに沿っているものと考えています。また今後も当クラブが主体となり支援を継続し、ときわ荘の入居者と近隣住民、および子どもたちを含む交流事業の場を提供していくと考えています。

(第2530地区 福島県)

(上) 2015年。本棚を寄贈 (下) 2016年。入所のお年寄りと地元園児が交流



い」という、強い思いがあります。そして「ボランティアにも楽しみがなければ継続はない！」というのが口癖です。ボランティア福祉まつりへの参加、会費制の一泊旅行などを企画して「ボランティア活動を楽しもう」を実践しています。ボランティアのつどいなど、新旧サークルが協同で活動することもあり、交流の場となっています。

また、当クラブでは、IDM (Informal Discussion Meeting) に名古屋守山RCC隊員をお招きして、交流を深めています。1,000人以上のボランティアをまとめて10年先、20年先を見据えた田代会長の姿に心から敬服し、これからも見守っていきたいと思います。

(第2760地区 愛知県)



今年7月に発足した「ヤングママ子連れボランティア隊」のつな食堂（子ども食堂）

名古屋守山RCC構成団体一覧

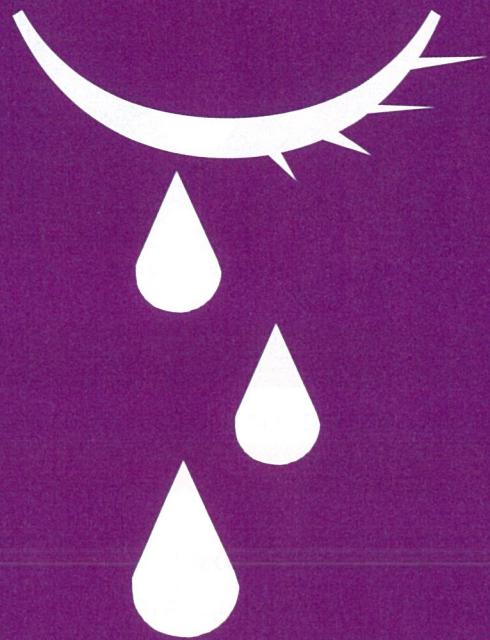
計16団体、隊員数1,054人（2017年10月現在）

団体名称	主な活動内容
地域ボランティア	
老人給食ボランティア	お年寄りへの昼食の宅配、福祉施設の行事への協力
地域ボランティア「ひまわり」	デイサービス利用者の食事作り、100円喫茶店の運営
在宅支援ボランティア ふれんど	障害者施設、子育てサロンなどへの協力、お年寄り支援
ボランティアグループ「まごの手」	日常生活で困っている方の家の小修繕（家具修理、枝切りなど）
守山ボランティアサークル「MVC」	守山区内こども会からの要請で年少リーダー講習会の開催
個人ボランティア「あやとり」	登録者の特技・技術を生かし活動。折り紙を楽しむ会、慰問
守山鯨城会	施設の緑化奉仕、駅前花壇の生育管理、瀬戸街道の美化活動
FACE to FACE	児童ホームの児童（幼児）と地域のふれあい活動、高齢者の安否確認
小幡緑地冒険遊び場の会（ヤングママ子連れボランティア隊）	小幡緑地冒険遊び場、駄菓子屋、子ども食堂、小幡緑地ホタルの会運営
障害者支援ボランティア	
ボランティア 守山つくしの会	精神障害者施設での昼食作り、コンサート実施、バザー出店
音訳グループ「ひばり」	視覚障害者に「声の広報なごや」などの郵送、対面朗読など
点訳グループ「くすのき会」	視覚障害者向けに新聞、カレンダーなどの点訳、発送
龍の手・手話サークル	聴覚障害者と聴者の手話による交流、小中学校での手話の普及
環境リサイクルボランティア	
守山おもちゃ病院「どんぐり」	プラレール、オルゴール、ぬいぐるみなど壊れたおもちゃの修理
わりばしリサイクル「木守の会」	使用済み割り箸を定期回収、工場に搬入し再生紙にリサイクル
災害ボランティア	
防災ボラネット守山	災害発生時はボランティアセンターの支援、平時は防災知識を広報

Annotation

RCC (Rotary Community Corps ロータリー地域社会共同隊)：国際ロータリーのプログラム。地元のニーズに応えるために、ロータリアン以外の人たちが提唱ロータリークラブと協力して奉仕活動を行います。世界では約9,900のRCC、約21万人の会員があり（8月末現在）、日本では40（うち19が第2760地区）のRCCが活動しています。詳細は『友』2017年8月号横組みP 14～19、また18年1月号でRCCを特集する予定です。お楽しみに！

特集 疾病予防と治療月間



はじめに

バングラデシュは1971年にパキスタンから独立。南はベンガル湾、西と北はインドと隣接し、東南はミャンマーと隣接しており、日本の約4割の国土面積（約14.7万km²）に、日本よりも3,000万人以上多い約1億5,900万人（世界第8位）が暮らしており、製造業ワーカークラスの平均年収は約150ドル（約1万7,000円）と言われています。

経済的な貧しさに加え、この国では、飲料水にもなる地下水のヒ素汚染という深刻な問題を抱えています。ヒ素を慢性的に摂取すると、目や鼻、のどの粘膜の炎症をはじめ、皮膚炎、めまい、疲労感といった末梢性神経炎の症状、腎不全、肺がん、腎臓がんなどの病気が引き起こされます。ヒ素汚染による健康被害は、世界各地で報告されていますが、バングラデシュとインドにまたがる西ベンガル周辺では、その汚染が世界最大規模で発生。この国の平均寿命は60歳を切ると言われています……。

日本から命を守る 新しいカタチ

遠い国で今、流されている涙を止めるため

横山公一会员が2007-08年度のガバナーを務めた年、沼田ロータリークラブ（R C）がお世話をしていたのが、群馬大学大学院で医学を研究していたバングラデシュ出身の米山奨学生ハーケカンダカル・モハマド・アノアルル医師（以下、ハーケ氏）でした。ハーケ氏と親交を深めていく中、「バングラデシュの農村部で起きているヒ素中毒には深刻なものがある。そうした患者たちを助けるために、ロータリークラブの手を借りることはできないだろうか」という、彼の強い思いを知ることになりました。タイミングが良いことに、ロータリー財団の新しい補助金としてグローバル補助金が創設され、これを利用してクラブでは事業に乗り出すことにしたのです。

ただ、バングラデシュでは慢性的な医師不足という問題を抱えています。医師は人口2万5,000人あたり1人（日本は430人あたり1人）、看護師やその他の医療系スタッフ、診療・治療施設も不足し、さらに医師の技術不足、治療器具の不足に患者自身の貧困も加わり、救急外来の現場では不適切な患者搬送や遅延により、患者の死亡率は30%近くになることもあるそうです。

3人の救世主たちとの出会い

そこで、当クラブが考えたのが遠隔医療システムです。遠隔医療システムとは、例えば医師が自分で判断できな



遠隔医療システムを活用して、患者を治療



長正 山田 龍之介会長

沼田RC会長 宮内 明彦

い症例を、インターネットなどの通信技術を用いて遠隔地にいる医師に診てもらうという、医師不足を補完するシステムです。互いにレントゲンなどの画像を見ながら、双方でリアルタイムにカンファレンスできます。地方の病院や診療所が、中央の大病院の専門医に依頼することができ、医療の格差を埋める役割を果たします。

このシステムを両国の中にどう構築するか。ここで私たちに幸運がありました。偶然にも沼田市で既にこのシステムが利用されており、地域の7つの病院と16の診療所が結ばれていたのです。その中でも、市内の利根中央病院に、日本遠隔医療学会理事を務める郡隆之外科部長がおり、郡氏の協力を得られたことが、この事業を進める大きな力となりました。

さらには遠隔医療システムの開発などを行っており、東京に本社があるViewSend ICT（株）の嗣江建栄社長の夫人が元米山奨学生という縁から、1,000万円以上もする高価なシステムを無料で提供してくれることになったのです。ハーク氏を含む3人の協力がなければ、この事業は成し得なかったと思います。

日本のロータリーの新しいモデルとして

2015年5月27～28日、遠隔医療システムの構築と視察を兼ね、沼田RCの山田龍之介会長と関真一国際奉仕委員長ら（当時）がバングラデシュに飛びました。

まずは現地の協力クラブであるチャンドプルセントラ



チャンドプルセントラルRCの例会にて

ルRCの会員と一緒に診療所を訪問して、治療の様子などを視察。ヒ素中毒による健康被害の実態についても報告を受けました。現地を訪れて分かったのは、都市と地方で医療機関の連携が取れていないため、特に地方では専門医によるヒ素中毒患者の診察もままならない状況だということ。治療後に行われるべき定期検診も、ほぼ行われていませんでした。そうした現状を打破するには、遠隔医療システムを国内に広めることが有効との確信を深めると同時に、このシステムを日本とつなげることで、日本の高度な医療も広められると考えました。

そのモデルとして2015年2月、グローバル補助金を活用し、チャンドプルセントラルRCと協同で首都ダッカの南方約100kmのところにある診療所に設置しました。事業費は4万8,546ドル（約550万円）。遠隔医療には高度な知識と技術が必要なため、今年2月に郡氏が現地で研修を行い、現在は利根中央病院のサーバーとつながり、現地からの相談に乗っています。

今後の展開として、沼田RCでは現地の医療向上のため、VTT（職業研修チーム）を行うことを目指しています。日本の専門医がバングラデシュで指導するとともに、現地の医師を日本に招き、画像診断の技術の向上、機器の使用のスキルアップを行う計画です。

まだ一歩を踏みだしたに過ぎませんが、これは日本のロータリークラブによる、医療支援の新しいモデルになる、と私は確信しています。

（第2840地区 群馬県）



日本から郡隆之氏（左端）が現地を訪問

特集 疾病予防と治療月間

高血圧発見！ わがクラブの健康管理委員会

鹿沼東ＲＣ 龜山 弘晃

鹿沼東ロータリークラブ（ＲＣ）には、職業奉仕、財団、親睦といった各委員会と同列に、「健康管理委員会」があります。1997－98年度から始まり、医師や保健関係者の会員を中心にして年に数回、健康に関わるタイムリーな卓話や希望者へのインフルエンザ予防接種、例会前の血圧測定などを行っています。

今年度最初の「健康卓話」は、日本での発見が話題になっていた「ヒアリについて」。医師の布川武男会員がヒアリの外観、刺された時の症状および対処法、予防法、

また、推奨する殺虫剤、防虫剤などについて分かりやすく事例を挙げながら話をしました。前回は理学療法士を招き、体幹強



化の指導を受けました。

例会で行う血圧測定で、自分が従来思っていた血圧より高いことが分かり、普段の食生活や飲酒に気をつけるようになったという会員も少なからずいます。

今後も会員の健康増進のため、さまざまな活動をしていきたいと思っています。 (第2550地区 栃木県)

ピンクのシャツで広めるピンクリボン

2017年7月30日、札幌市中心部・南一条通りの歩行者天国で行われた「ピンクリボン in SAPPORO」が主催の「ピンクリボンロード」に、今年もコーラス部を中心に札幌西ＲＣの会員26人が参加しました。ピンクリボンは乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝えるシンボルマークです。

わがクラブは普段から音楽を通じて奉仕活動をしたり、会員相互の親睦を深めていますが、今回も歩行者天国からピンクリボンを発信し、声高らかに「札幌西ＲＣ讃歌」と「虹と雪のバラード」を披露しました。いつもは着ることのないピンクのTシャツを着ましたが、男性会員も大変似合っていました。

当日は道内で活躍するグループによるサンバのステージから始まり、農学校の自然栽培で採れた季節の野菜や上川郡和寒町の特産品の販売、全日本玉入れ協会による「玉入れ大会」、(肌にピンクリボンを描く) ピンクリボンボディジュエ

リー、メディカルチェックコーナーなどブースやイベントが盛りだくさん。天氣にも恵まれ、多くの市民が訪れました。

乳がんは日本人女性の11人に一人が罹患するといわれますが、ごく初期に発見されれば90%が治癒するといわれています。私たちの誰もがいつでもどこでも行える活動です。自分自身のために、そして大切な家族のためにも、ぜひ健診を受けてください。(第2510地区 北海道)





与一まつりでポリオ募金

大田原中央RC

大田原市では毎年8月の第1金・土曜に「与一まつり」が開催されます。源平合戦の屋島の戦いで扇の的を射落とした郷土の誇る歴史上の人物、那須与一をたたえる盛大なお祭りで、今年は8月4～5日に開かれました。

クラブでは、毎年この祭りで生ビールや焼酎、かき氷などを販売。今回は社会貢献活動の一環として、金田北中学校の生徒9人も参加し、ポリオ撲滅の募金集めに協力。近隣クラブの会員からも毎年多額の募金をいただいています。2日間の募金と売り上げは合計で約90万円。このうち経費などを除き、募金目標の1,000ドルをロータリー財團に送金しました。

(第2550地区 栃木県)



宵祭りで街頭募金

都留RC 渡辺 信彦

都留市の八朔祭りは大名行列などで知られ、多くの観光客でぎわいますが、その宵祭りとなる8月31日、祭りの中心地で例会を開催。その後、全員でポリオ撲滅キャンペーンのぼりをかざしながら見物客に募金を呼びかけました。

見物客の中にはポリオ撲滅運動を知らない人が多く、会員一人一人が説明しながらの募金活動となり、長い時間を要しましたが、この運動への理解を得ることができました。クラブではこの他、10月24日まで、各種のイベントに参加しポリオ撲滅の募金活動を続行しました。

(第2620地区 山梨県)



ポリオ撲滅まであと少し

全世界で、ポリオ（小児まひ）の常在国はパキスタンとアフガニスタン、ナイジェリアの3カ国だけ。2017年10月25日現在での発症例は、わずか12件（パキスタン5件、アフガニスタン7件）。2015年の74件、2016年の37件から目に見えて減少しています。



リンゴ祭りでバザー

福島南RC 野地 利雄

9月23～24日開催の「スーパー・スカイアグリ2017（リンゴ祭り）」で世界最高峰のパイロット・室屋義秀選手のエアショーやスーパーGTシリーズのレーシングカーのデモ走行などが行われる中、当クラブはブースを出展。ロータリーの公共イメージの向上とロータリー活動の重点目標であるポリオ撲滅のためのチャリティーバザーを行いました。

大きな声での呼びかけに、ブース周辺は大にぎわい。農産物を中心に売れだした商品も正午過ぎにはほぼ完売、目標の寄付金額20万円を大きく超える売り上げを達成できました。（第2530地区 福島県）





緊迫した情勢の中、集まった多くのロータリアン

北朝鮮による核実験の実施などで緊張が高まる中、その隣国である韓国で開催された第14回韓日親善会議。開催1週間前にもミサイル発射があり、旅行会社からは避難所の案内が届くなど、不安を抱えながら降り立った韓国は、至ってのどか。韓国人ガイドいわく「韓国はごくごく普通です。日本が騒ぎ過ぎです」とのこと。会場のグランドハイアットソウルホテルには、両国から約1,000人のロータリアンが日韓親善のために集まりました。キャンセルも予想されていたそうですが、日韓それぞれ同じくらいの人数が集まり、用意されていた席が足りなくなるほどでした。

韓日親善委員会委員長の蔡熙秉氏は、「韓日両国は、激動する世界秩序の中で、未来志向のパートナーとして、地域や世界的な観点から、どのように新たな協力関係を構築していくべきか、一緒に考えてみる時期に来ていると思います」と、35年という長い日韓・韓日親善会議

の歴史を振り返りました。日韓親善委員会委員長の市川伊三夫氏は、日本から多くのロータリアンが駆けつけたことを「日本のこの熱意をお受け取りください」と訴え、「どの国であれ、二つの国が友好を深めるためには、親しい友をつくることが第一である」と、継続した日韓の友好関係を願いました。

駐韓国大使の長嶺安政氏は、「日本と韓国は最も重要な隣国であり、アジア、ひいては世界の平和と繁栄のために共に協力していくべき相手があります。韓国で5月に新大統領が就任され、日韓関係にも新しい風が吹いています。他方、北朝鮮の核やミサイル開発という重大な問題に共に対処するとの見地からも、両国は連携を強めており、日韓関係は良いスタートが切られていると思います。日韓関係というと、とかく、歴史問題など懸案がクローズアップされますが、このような問題を含め、二国間関係をよく取りまとめて、未来に向けて協力できるところを増やしていこう、という考えで進めていこうとしているところです。両国間の人的交流の拡大を推進する力の一端を担ってこられたロータリアンの皆さんに、改めて深く御礼を申し上げますとともに、これからも二国間の親善のために、ご支援をよろしくお願い申し上げます」と、多くの日本のロータリアンの参加に歓迎と感謝の意を述べました。

元国際ロータリー（R I）会長の李東建氏は、ロータリーは日本から韓国に入ってきたとして、「日本のロータリー精神というものが、韓国にも伝わり浸透しました。その精神を基に、日韓のロータリアンが、今後とも友好な関係を築いていかなければと思います」と話しました。また、同じく元R I会長の田中作次氏は「日本と韓国は、共通の価値観を持つ友人、友好国です。両国間の友好関係がさらに進んでいくことが求められています」と述べました。

日韓交流の新しい課題

韓日親善会議副委員長の禹鳳濟氏からは「韓国ロータリーの韓日親善の昨日と今日」と題した報告がありました。1982年から始まった日韓・韓日親善会議に参加した人数は述べ約1万人。目指していた両国の相互理解と親善に大きく寄与できたとする一方で、現在の韓国と日本の姉妹・友好提携の数は韓国のクラブ数の増加の幅に比べて、減少しているとのこと。その要因として言葉の障壁を挙げ、「すでに姉妹提携をしているクラブは今まで以上に努力し、積極的にその役割を果たすべきです。それらのクラブが新しい姉妹クラブを指導し、架け橋の

役割を担いながら、今後姉妹クラブの活性化に努めるべき」と述べました。

仁川大学校総長の趙東成氏による特別講演「天才が使うクリエイティブな発想法」では、「世界で最もIQが高いのは日本と韓国」というなんとも誇らしい話があつたり、「貴社をクリエイティブに経営するアイデアを書いてみてください」などの穴埋め問題が出たりしました。残念ながら課題はハングル文字で出題されており、韓国語が分からなければ問題を読むことはできませんでしたが、割り算と掛け算、四則演算を使ったクリエイティブな発想法についての講義を、韓日のロータリアンが一緒に聴講し、一緒に問題に挑戦しました。

晩餐会では日韓・韓日親善会議に創設前から尽力してきた、百寿を迎える菅野多利雄氏が登壇。乾杯のあいさつが終わると、人々がわっと壇上に上がって菅野氏を取り囲み、菅野氏の顔入りの陶磁器などお祝いの品を次々に贈りました。そして、みんなで「ハッピーバースデートゥユー」を歌い、菅野氏を盛大に祝いました。

今回の会議は、終日同時通訳を付けての進行でした。会場を見渡すと、いくつものテーブルに自由席と表示があるにもかかわらず、日本人と韓国人がテーブルごと

に分かれて座っており、初めはあまり交流できていなないように感じました。韓国側の年配のロータリアンは、流暢な日本語で積極的にコミュニケーションを取っていましたが、少し年齢が下がると言葉が分からぬのか、きっかけがつかめないのかなかなか話せていない様子。しかし、晩餐会でお酒が入ると、徐々に打ち解けていくのを感じました。あるテーブルでは、日本のロータリアンが英語で話しかけたのをきっかけに、会話が広がっていました。日韓といえども共通語は「英語」。今後の交流のカギは英語です。

晩餐会が終了しても、日韓ロータリアンの名刺交換は続いていました。たった半日の会議でじっくり交流とはいかなかったかもしれません、日韓親善会議事務局長の松下昌夫氏の元には、日本のクラブと友好クラブの締結を希望する韓国のクラブからの申し込みがいくつも届いていました。今後、姉妹クラブや友好クラブの締結がなされるでしょう。

次回、第15回日韓親善会議は、甚大な被害を被った東日本大震災からの復興をテーマに、第2520地区がホストとなり、東北での開催が決定しています。

(取材:『友』編集部 飯田亜由香)



左上から時計回りに:ふるまわれる韓國のおもち／氷のオブジェを囲んで／祝福を受ける菅野多利雄氏／韓国のリトルエンジェルス芸術団による合唱／歓談する日韓ロータリアン／日韓ロータリアンの名刺交換／友愛の家で韓国茶道の実演／駐韓國大使長嶺安政氏（左から2番目）とともに
※日韓・韓日親善会議の名称は、開催地の国名を先に出して表記するのが両国のロータリアンの間で決められています。



ロータリアンから 子どもたちへのプレゼント



災害時にも役立つ野外体験と星空観察会

日田RC

クラブは、青少年奉仕として地区補助金を活用し「災害時にも役立つ！アウトドア体験と満天の星空観察会」を企画。日田市前津江町のキャンプ場で、市内の小学4～6年生と保護者28人、藤陰高校インターラクトクラブから9人、当クラブ会員24人の、合わせて61人の参加が得られました。

企画の背景には、「身を守り生活していくすべを学ぶ」ことで、災害に遭った際、いざという時にロープの結び方や火をおこす経験をしておいてほしいという思いがあります。ロープワークは、縦に引っ張る力に強い結び方でテント建てや洗濯を干すためにも使える「もやい結び」を学びました。

また、食事には欠かせない火をおこす方法を薪集めから学び、実際に火がおきた時には感動の声が上がりました。事前に小麦粉から練って作っておいたパン生地を、自らおこした火にあぶり、焼きたてのパンを食した子どもたちは、お店で買うパンとは違った感動を味わってくれました。夜には、普段顔を上げて見ることのない星空を観察し、流れ星や衛星の軌道を見つけて歓声を上げていました。

最後に、諫山高之会長は「今日の体験を通じて当たり前であることの大切さを胸に刻んでいただき、日々に感謝する気持ちを持ち続けてください」と締めくくりました。
(第2720地区 大分県)



夢を育むバレーボール教室

河内長野RC会長 谷 政人

当クラブ主催のバレーボール教室と大会を開催しました。今年度で4回目で、河内長野市内を中心に小学生から高校生まで15チーム、計288人という、今まででいちばん多い参加でした。

午前中はバレーボールプレミアリーグのパナソニックパンサーズの選手15人を招いて教室を開き、丁寧に楽しく指導してもらいました。テレビでしか見たことがないプロ選手の技術やパワーを目の前にし、子どもたちの目はまん丸。皆、終始とても真剣で、プロ選手の一挙手一投足に、目を見開いて学ぼうとしていました。必ずや、技術向上につながったと確信しています。

教室の後は写真撮影やサイン会、じゃんけん大会では憧れの選手たちとの交流のひとときを過ごすことができ、中には、まるで夢のようだと泣いて喜んでいる子もいました。

午後からは小学生、中学生、高校生に分かれ、大会も行いました。教室で学んだことを生かし、暑い中、汗を

流しチーム一丸となって一つのボールを追いかける姿は、見ている者をも感動させてくれました。丸一日バレーボールに打ち込んだ子どもたちの顔は、充実感に満ちあふれ、大きな声で「ありがとうございました！」と気持ちよくあいさつしながら帰っていく後ろ姿が、ひとつ成長したようでとてもたくましく感じられました。

(第2640地区 大阪府)



第2回垂水サマーコンサートを主催

神戸垂水RC

昨年度、第30回「垂水区民講座」を記念して企画した「垂水サマーコンサート」に続き、第31回の今年度は神戸市垂水区内の公立中学校8校の吹奏楽部の合同演奏会を開催しました。

垂水区内の公立中学校の吹奏楽部の対外的な活動は、コンクール出場などに限られているため、コンサートは演奏の貴重な機会となります。同時に合同演奏会を通じて区内中学の吹奏楽部間、そして区民との交流のきっかけ

けとなりますので、青少年奉仕と社会奉仕の両面での活動となることを目標としました。

当日は、8校約400人の演奏に、延べ約2,000人の垂水区民が耳を傾けました。各校30分の演奏で、午前と午後の部それぞれのフィナーレは生徒、区民、ロータリアンの全参加者で「翼をください」の大合唱を行い、感動的な交流の場となりました。

参加校には、当クラブから記念のメトロノームを贈呈。

区民からも好評で、学校側も「大変良い発表機会で生徒の励みになる」とのこと。可能であれば、今後も継続していきたいと考えています。

(第2680地区 兵庫県)





ふれあい野球、感謝と思いやりを持って

伊勢中央RC

伊勢市内の野球場で小学生の選抜チームと野球を通じて世代を超えた交流を深める野球大会を開催。子どもチームとロータリアンが対戦しました。地元のスポーツ用品店とメーカーの協力を得て、道具を大切にする心、思いやりの心を学んでもらいました。子どもたちも、ロータリアンチームも、白球を追いながら熱心にまた、楽しいひとときを過ごしました。

(第2630地区 三重県)

(連絡大 XH104-S 第1回)

バスケットボール教室開催

倉吉中央RC

倉吉中央RCが開催したバスケットボール教室に鳥取県中部地区ミニバスケットボールチーム21チームから260人が参加しました。今期からB1リーグに昇格し勢いに乗るプロバスケットボールチーム・島根スナオマジックから鳥取県出身の山本エドワード選手ら4人が指導にあたり、児童らは4チームに分かれて、各選手からステップやドリブル、バスやシュートの仕方など要点を教わり真剣な表情で練習に取り組んでいました。

(第2690地区 鳥取県)



自然の大切さを感じて

馬頭小川RC

恒例イベント「アユとマスのつかみ取り」が那珂川の河川敷で行われ、子どもから大人まで約800人が楽しみました。これまで行ってきましたが、「夏の風物詩を継続したい」「小さな頃から地元の川に親しんでもらい、自然を守る大切さを感じてほしい」との思いで、馬頭小川RCと那珂川南部漁業協同組合などで協議会を新設し実施。これからも「山の日」を「川の日」と位置付け、盛り上げていきます。

(第2550地区 栃木県)

インターラクタクラブ国際交流会

苅田RC

苅田RC提唱の苅田工業高校IACは韓国・善明女子高等学校との夏季短期研修を、20年間継続して行っています。毎年6人の生徒と顧問教師が隔年相互訪問でホームステイ。異文化に触れ国際理解を深める絶好の機会を提供しています。今年度は日産自動車、NHK北九州などを見学したほか、苅田工業高校書道部の指導でうちわへの文字書きに挑戦。素晴らしい出来栄えに笑顔がこぼれた時間でした。

(第2700地区 福岡県)



夏休み親子体験教室開催

高山中央ＲＣ

「天然木材でツールを作ろう」と題して、夏休み親子体験教室を開催しました。高山市の小学4～6年生を対象に参加希望者を募り、応募者の中から38組を決定し、午前・午後の2部に分かれて作業。作成指導講師として地元の木工会社、また地元の工業高校の生徒と先生に協力をお願いしました。

(第2630地区 岐阜県)

賀詞交換会の下見立

「わが町自慢」スピーチコンテスト開催

不破ＲＣ

不破ＲＣでは、青少年の国際感覚を養うため、垂井町・関ヶ原町の自慢できるところなどを英語で紹介する「第5回 中学生の英語による『わが町自慢』スピーチコンテスト」を開催。両町から4校の中学生23人が出場、約100人の参加者を前に、それぞれの生活・体験の中で感じる「わが町自慢」を発表。レベルは年々上がっており、特に最優秀賞を受賞した生徒は、ボランティアの観光ガイドの経験をユーモアたっぷりにスピーチし会場から盛大な拍手を受けていました。

(第2630地区 岐阜県)



1日駅員体験

松江東ＲＣ

松江市立持田小学校の3年生35人が、北松江線の臨時電車内で、電車や宍道湖のミニクイズで勉強。ロータリアンと共に3班に分かれ、構内を見学し、以前、線路の点検をするために線路上の移動で使った軌道自転車に乗ったり、ジオラマとデハニ50形車両の運転を順番で体験しました。地元電車の地域貢献の中身を知り、地域と環境を考える楽しい一日になりました。

(第2690地区 島根県)

再び世界の頂点を目指して

習志野中央ＲＣ

2018年世界女子ソフトボール選手権大会が千葉県開催に決定。これに先立ち会場となる習志野市秋津野球場で「2017年ソフトボールフェスタin ちば」を開催。児童約300人、入場者約1,000人が集まり、全日本女子代表・上野由岐子投手など選手による指導を受けました。

(第2790地区 千葉県)





バギオ基金が広げる奉仕活動 バギオ基金

バギオ基金は、フィリピンにおける日系および一般青少年のため、育英資金を提供しその勉学を援助、日本への留学を支援するとともに、日比両国の親善友好を増進しています。ロータリーが支援するバギオ基金の活動を紹介します。

合同記念祝賀会で着物ショー

9月10日、(財)比国育英会バギオ基金の受け入れ先である(財)北ルソン比日基金の創立30周年と北ルソン比日友好協会の創立45周年の合同記念祝賀会が、フィリピン・バギオ市で開催されました。

9日に、前夜祭としてバギオカントリークラブの大広間で着物ショーが行われ

ました。バギオ基金の奨学生たちも着物を着て参加し、少しきこちない感じでしたが、とても素敵でした。参加者の一人は、日本の文化に触れ、「もっと日本語を勉強し、日本に留学できるようがんばります」と話していました。

祝賀会当日は、シスター・テレジア海野メモリアルホールにて奨学生による開会のお祈りでスタート。フィリピンと日本の国歌を齊唱し、私が代表として祝辞を述べま



一般財団法人比国育英会バギオ基金 総務担当副会長
齊藤 実(東京臨海R C)

した。在フィリピン日本国大使館の加納雄大公使と国際エンゼル協会の東村真理子代表理事のあいさつがあり、北ルソン比日基金のカルロス寺岡理事長から記念の楯と感謝の言葉をいただきました。会場の外は中に入りきれない人たちであふれ、バギオにまだ多くの日系人がいることを知りました。2月の第39回バギオ訪問で再会できることを約束して帰国しました。(第2580地区 東京都)

バギオ基金北海道支部設立



7月、バギオ基金北海道支部が任意団体として設立。東堂明パストガバナー(2015-16年度 第2500地区ガバナー)もメンバーに加わりました。北海道内のクラブへ卓話に伺っています。お問い合わせはバギオ基金事務局まで。

第39回バギオ訪問交流の旅

—締め切り迫る—

2018年2月9~12日に第39回バギオ訪問交流の旅を開催します。飛行機をチャーターするため、定員になり次第締め切ります。参加ご希望の方は、お早めにバギオ基金事務局までお申し込みを。



バギオ基金の現況	【創立】1981年9月22日	【財団設立】2009年7月1日	【奨学生を与えた学生数】3,579人
	【受け入れ留学生数】14人	【後援・関係R C数】380 R C(34地区)	【後援者数】3,970人
	【バギオ訪問回数と参加延べ人数】	1977年度から2016年度まで38回	1,200人

バギオ基金が与えた大きな影響

4月 20 ~ 25

日、セブ島のスラム街に住む8~18歳の子どもたち(35人、関係者12人)を東京原宿ロータリークラブが中心となって日本に招き、日本の中高生との演奏交換会と一般公演を府中生涯学習センターで開催しました。日本の若者から音楽を教わり、公演会をするための夢の来日でした。

来日にあたっては、資金集めや出生証明書のない子どものパスポート、ビザの取得といった多くの問題がありました。これらを克服し、ようやく実現できた演奏会に、感動のあまり、出演者も観客も涙、涙でした。

きっかけは、私が常々バギオ基金の活動の素晴らしさ



を話していた、あるNPO法人を運営している青年たちのリーダーが、一昨年の「バギオ訪問の交流の旅」に参加したことです。そこでバギオ基金の奨学生と歓談し、スラム街の子どもたちにも、彼らの夢をかなえさせたいと決心、今回の演奏会となりました。実現することができたのは、バギオ基金の奉仕活動の影響を大きく受けた結果によるものです。

(第2750地区 東京都)



バギオ基金第9回定期評議員会 および第9期第2回理事会開催

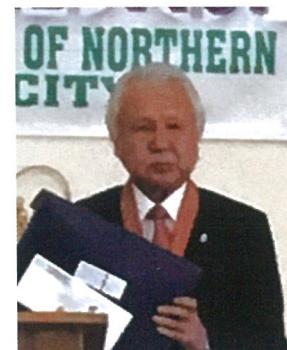
9月26日開催の第9回定期評議員会および第9期第2回理事会にて、理事・評議員が選任されました。役員は下記の通りです。

相談役 前川 昭一(東京豊島東RC)
名誉会長 坂本 俊雄(東京八王子南RC)
代表理事・会長 多田 宏(東京神田RC)
業務執行理事・副会長 石川 正一(那覇西RC)
佐久間崇源(東京目黒RC)
斎藤 実(東京臨海RC)
伴 よし子(東京港南マリーンRC)
幹事 平塚 隆志(東京蒲田RC)

会長就任あいさつ

一般財団法人比国育英会バギオ基金代表理事・会長
多田 宏(東京神田RC)

当財団はおよそ40年前にその種がまかれ、先輩ロータリアンの努力によって育まれてまいりました。バギオ基金は、長きにわたって日本とフィリピン両国の友好、親善のために大いにその役割を果たしている国際的な活動であり、国際ロータリー会長から絶賛され、わが国外務大臣からは褒賞を頂戴しています。これもひとえに日本のロータリアンの深いご理解によって達成している事業であり、これからも末永く両国の友好親善に役立つ奉仕活動でありたいと願っております。全国のロータリアンの深いご理解とご支援を切に願う次第です。



(2009-10年度 第2580地区ガバナー)

一般財団法人比国育英会バギオ基金事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-9 新盛ビル5階

Tel. 03(5367)1937 Fax. 03(5367)1938

E-mail baguiofund@eos.ocn.ne.jp ウェブサイト <http://www.baguiofund.or.jp>

寄付金受入口座

振込銀行

三井住友銀行東京中央支店

口座番号 (普通) 8246604

郵便振替

口座番号 00130-0-102022

World Roundup

世界のロータリーニュース



スウェーデン

2015年10月に何百人のシリア難民がスウェーデンのフルツフレードに押し寄せた時、ロータリアンが難民支援のために立ち上りました。当時フルツフレードRCの会長を務めていたブリタ・フロイデンタール氏をはじめ、市民は難民の苦境に気持ちが動きました。難民の多くはTシャツと短パンしか身にまとっていたのです。「難民の第1陣が到着した時は冬になったばかりで、まだ受け入れ態勢が整っていませんでした」とフロイデンタール氏。クラブ会員は難民のために靴下や手袋を編み、たくさんのセーターと靴を集めました。フルツフレードRCは難民の人たちが街での生活に適応できるよう、率先して支援しました。フロイデンタール氏の娘はフランスのル・コルドン・ブルーで修業を積んだパティシエですが、彼女もこの活動に加わり、難民の女性たちに週2回、パンや菓子の作り方を教えていました。「生徒の一人は、今ではパティシエとして立派に働いています。以前はケーキを作ったこともなかったのに」

2015年、スウェーデンでの難民申請件数は16万3,000件。そのうち3分の1がシリア難民です。



マラウイ

人口1,700万人のマラウイに現役の歯科医が10人しかいないことは、2015年にマラウイの保健大臣も認めた事実です。ですから、無料歯科健診に1,100人を超えるマラウイ人が押し寄せたことも驚きではありません。歯科検診はマラウイの首都にあるリロングウェRCとカムズセントラル病院の監督を受け、5日間にわたって実施されました。ゴルフ大会で集めた資金を元に、ロータリアンは薬剤や歯科衛生用品を提供し、30人の歯科医ほか医療従事者の手助けを行い、ボランティアに食事を与え、患者に歯磨きセットを配布しました。



中国

炭鉱業が盛んな陝西省渭南市は、中国で最も環境破壊が深刻な地域の一つで、飲料水の汚染問題を長年抱えてきました。香港、マカオ、モンゴル、広東省を含む第3450地区は、94校の公立学校に受動膜ろ過システムを設置し、30万人の児童に飲料水を提供しました。この地区はオーストラリアのNGOスカイジュース基金との提携を強化し、来年中にろ過システムを設置する学校の数を2倍に増やす予定です。

同基金が割引価格の単価2,000ドル(約23万円)でロータリアンに提供した浄水フィルターを使えば、化学薬品や電気を使わずに浄水できます。2011年後半、当時の第3450地区ガバナー、デイヴィッド・ハリレラ氏は、西安市近郊の4校で試験的にこの35万ドル(約4,000万円)規模のプロジェクトを開始しました。

以来、200人を超える第3450地区のロータリアンがろ過システムの設置に尽力し、13地区の100以上のクラブがプロジェクトに参加してきました。大切なのはろ過システムの保守と管理を学校職員が行えるように教育者と地元当局が協力することだと、ヒン・ワン・フンガバナーは言います。

—プラッド・ウェーバー

中国政府は地下水の60%および地表水の3分の1が「人が接触するのに適さない」と発表しました。

フィリピン

2013年11月7～8日にフィリピンで猛威を振るった超大型台風ハイエンは、史上最強規模でした。何千人もが命を落とし、何百万人もが家を失いました。それから数日のうちに、当時国際ロータリー理事ノミニーだったギラー・ツマンガン氏が率いるフィリピンのロータリアンたちが、復興支援のために非営利団体「Help & Assistance for Rotary Philippine Districts(ロータリーフィリピン地区のための支援と援助)」を立ち上げました。ロータリアンは学校の再建に重点的に取り組み、教育省と提携して「学校の里親」プロジェクトを実施。それから3年間、60万ドル(約6,800万円)をかけて、15校で142の教室(児童生徒数1万2,551人)を建設または再建しました。



グアテマラ

カナダの第5550地区が立ち上げたRipple Effect Program(波及効果プログラム)は、1999年以降、240万ドル(約2億7,000万円)以上を費やしてグアテマラの農村に80校以上の学校を建設、改装し、何百件もの奨学金を提供してきました。地元のケツアルテナンゴRCはカナダ・オンタリオ州のケノーラRCと提携し、Llanos de la Cruz学校のためにコンピューター室など6つの教室を作りました。マニトバ州、オンタリオ州とサスカチュワーン州の一部である第5550地区の5つのクラブがこの6万ドル(約680万円)のプロジェクトの資金を提供し、ケツアルテナンゴのロータリアンが建設を監督、現物寄贈と資材提供を行いました。

米山記念奨学事業 50 年のあゆみ ②

— 1960 年代 —

一人でも多くの奨学生を

1957 年に結成された「ロータリー米山奨学委員会」には、第 60 区と第 62 区から計 12 人の委員が参加。委員長は小林雅一氏（東京 R C）が務めました。その委員会では、奨学生の募集・選考をはじめ、さまざまな案件が検討されました。そのうちの一つ、会の名称は 60 年 3 月 30 日に同委員会から「ロータリー米山記念奨学会」に変更され、以降、この名称が受け継がれています。

また、委員たちを最も悩ませたのが、財政の問題。「一人でも多くの奨学生を」との思いが先行した結果、寄付金収入をはるかに超える支出が見込まれたのです。しかし、それを一举に解消する出来事が起こります。61 年 5 月、アジアで初となる国際ロータリー（R I）国際大会が東京で開催され、これを機に会員が増え、新クラブが次々と誕生しました。その追い風を受けて米山記念奨学会への寄付が増えたのです。

この東京大会を招致し、成功に導いた立役者は、1957～59 年の国際ロータリー（R I）第 1 副会長を務めた小林委員長でした。ようやく危機を脱した米山記念奨学会は、63 年から財團設立のための基金の積み立てを開始。しかし 66 年 2 月、事業をけん引してきた小林委員長が急逝。副委員長だった田誠氏（東京 R C）がその後任に就き、悲しみを力に変えて、小林氏の悲願でもあった財團法人設立に向けてまい進しました。



米山学友

リュウイツミン
劉 逸民さん

出身：台湾

奨学期間：1961～63 年

学校名：北海道大学大学院

世話クラブ：札幌 R C

私は札幌 R C で最初の米山奨学生（写真＝当時）となりました。例会ではクラブの皆さんと会話し、何かと親切に気を配ってもらい、大変ありがたかったのを

名実ともに日本のロータリーの合同事業に

財團化への道のりは厳しいものでした。その最たる理由は、通常の財團が基本財産の運用益などを財源とするのに対し、毎年の寄付金収入に頼る米山記念奨学会の提案が、「奨学金支給に関わる一切の支出を、財團はあらかじめプールしておかなければならない」とする当時の文部省には受け入れ難いものだったからです。

67 年 2 月 1 日に設立発起人総会を開催し、文部省に申請するも、安定財源を求める同省との調整は難航。5 月 22 日付で田委員長から文部大臣宛てに提出された文書には、「全国ロータリークラブの合同事業として推進されており、財團法人の認可後も全国的寄付は継承され継続すべく確信する」として、普通寄付金により毎年 2,200 万円以上の収入が見込める、と力説しています。この説得が実を結び、国内全クラブが寄付金を確約することを条件に、ついに 67 年 7 月 1 日付で許可が下り、「財團法人ロータリー米山記念奨学会」が誕生。ロータリアンからの淨財から積み立てられた 3,000 万円を基本財産とし、当時の全地区から理事・監事の役員を迎え、田氏が初代理事長に就任して、米山記念奨学事業は、名実ともに、日本のロータリーの合同事業となつたのです。

なお、その年の奨学生数は 59 人。1959 年から正式採用された「世話クラブ制度」のもと、奨学生はロータリアンたちとの交流を深めていったのです。

覚えています。

北大では植物学研究室に在籍して、採集や調査で道内の山や沢、湿原といった大自然を歩き回りました。卒業後は東京で 26 年間教職を務めましたが、学生当時に良き師、良き友に恵まれ、加えて米山奨学生として過ごした 2 年間は、何物にも代え難い思い出です。

長きにわたりこの事業を支援してきたロータリアンには、心からお礼を伝えたいと思います。いずれ学舎を巣立って社会のために働く青年たちにとって、皆さんのお心遣いは何よりの支えで、尊いの一言に尽きます。今後、ますますのご尽力を切に願います。

2017-18年度は
財団設立50周年



事業開始から5年後、全国組織を立ち上げ、始動した米山記念奨学事業ですが、目標とする財団化の実現にはさらに足かけ10年の歳月を要します。その間、並々ならぬ情熱で、課題を一つ一つ乗り越えていった当時のロータリアンたち。その原動力となつた思いは何だったのでしょうか。今回は、悲願の財団法人設立を成し遂げた1960年代を取り上げます。また、財団設立当時の理事・伊藤義郎氏と、所属する札幌ロータリークラブ（RC）で最初の米山奨学生となった劉逸民さんからお話を聞きました。



札幌RC会員
1967-71年度
米山記念奨学会理事
伊藤 義郎さん

私の父（伊藤豊次氏）は「ロータリー米山奨学委員会」時代の常務委員だったそうです。今思えば、父は奨学事業というものに、特別な関心を持っていたかもしれません。後に国連難民高等弁務官となる緒方貞子さんが学生の頃、彼女にロータリー財団の国際親善奨学金を勧めたのが父だったと聞いています。

私は米山記念奨学会が財団化された当時の理事を務め、その後、1986-88年度にR I理事、89-92年度にロータリー財団管理委員を務めましたが、米山に関して、強く心に残る思い出があります。

財団管理委員だった頃、その委員会で米山の話題となり、「ロータリーの名前で寄付を集めてよいのは財団だけなので、やめさせるべき」という話になりました。日本に帰って、当時の米山記念奨学会理事長だった湯浅恭三さんに伝えたところ、「日本のロータリーの創始者である米山梅吉さんを記念した大事なプログラムなので、何とか説得しようじゃないか」と。それで、

私は再度アメリカに赴き、発足の経緯や趣旨をR I会長と事務総長にじかに説明しました。最終的に、イギリスのロータリーにも米山のような財団があると分かり、当時のR I理事会と財団管理委員会で、米山とそのイギリスの財団の2つは認めよう、ということになりました。こうして日本独自の、ロータリーの奨学事業として認められたわけで、これは米山の歴史にとっても、大きな一歩であったと思います。

私は近年、米山への寄付を毎年続けています。その時に思いついたように寄付をするよりも、可能な範囲で続けていくのが良い、他の人にもそう勧めたいと思ったからです。戦後、米山梅吉さんを記念して何か始めようとした時、奨学金を通じて新しい日本をアジアの人たちに知ってもらおうと考えたのは、本当に良かったと思います。相互理解を広げることになりますし、これは継続すべき事業だと思っています。



※米山記念奨学事業、および「よねやまだより」に関するお問い合わせ・ご意見は、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281 Eメール: mail@rotary-yoneyama.or.jp

よねやま ミニだより

学力向上を願って成績優秀者を表彰 —— ミャンマー米山学友会 ——



勉学に励む子どもたちを表彰

今年2月に創立したミャンマー米山学友会が10月20日、現地の小中学校で成績優秀者への表彰式を開きました。表彰されたのは小学1年生～中学4年生の各学年成績上位者で、自転車や学用品を贈呈。学友会では、教育に熱心でありながら資金不足に悩む学校の窮状を知って支援を始め、9月には貯水タンクを設置するための寄付もしています。タンシンナイン会長（2003-05／東京調布RC、現・東京米山ロータリーEクラブ会員）は「こうした表彰は学校始まって以来のことでの大変喜んでもらいました。自転車を見た生徒は、信じられないという面持ちでした。これを機に勉学に励み、学力の向上につながればうれしい」と語りました。

公益財団法人 ロータリー日本財団

平成 28 年度事業報告

理事長 千 玄室

私たちの公益財団法人ロータリー日本財団（以下、当財団）は、国際ロータリー（R I）のロータリー財団を支える世界で 8 つある協力財団の一つであります。2010 年 12 月に公益認定を受けてから、本年で 7 年目を迎えます。

当財団への年間寄付総額は、平成 27 年度（2015 – 16 年度）には 17 億 8,000 万円以上、平成 28 年度（2016 – 17 年度）には、18 億 5,000 万円以上と順調に伸びており、寄付件数も約 11 万 5,700 件となりました。ご支援をいただいている皆さまに、当財団を代表し、心から御礼申し上げます。

当法人は、持続可能な変化と成果をもたらす人材を育成するため、奨学事業を行っております。また、100

年の歴史を持つ R I のロータリー財団と「世界でよいことをしよう」という理念を同じくし、ロータリー財団の公益事業への支援も行っております。

今後とも寄付者の皆さまには、ロータリー財団の目標を達成するためにも、当財団の税制上の優遇措置をご利用いただきたいと願っております。

ここに、平成 28 年度の事業報告と理事長のごあいさつとさせていただきます。皆さまには、当財団の事業報告をご照覧の上、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

* 公益財団法人ロータリー日本財団については、同財団のホームページ <http://piif-rij.org> をご覧ください。

自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日

1. 事業内容

ロータリー日本財団（以下「本財団」という。）は、世界理解、親善、平和の達成に資する公益事業を行うことを目的としております。本財団の主な事業は奨学金を付与すること、および本財団と目的を同じくする国際ロータリーのロータリー財団への支援を行うことです。

2. 奨学金事業

本財団は個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するためにグローバル補助金奨学金を付与することとしています。グローバル補助金の重点分野の研究に従事することを目的として、この奨学金を利用することが可能になっています。

また、個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するために、ロータリー平和フェローシップの付与も行うこととしています。本ロータリー平和フェローシップは、全世界 7 校の大学に設置された 6 つの平和と紛争解決における国際問題研究のための「ロータ

リー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加する資金を援助するものです。

* 大学が共同で 1 つのセンターを設置しているため、大学数とセンター数は一致しない。

3. 国際ロータリーのロータリー財団への支援事業

本財団の事業の一つとして、本財団と目的を同じくする国際ロータリーのロータリー財団への支援事業を行いました。寄附金は、国際ロータリーのロータリー財団の管理の下で、日本を含め全世界約 3 万 5,500 のロータリークラブを通じて公益事業に使われております。国際ロータリーのロータリー財団はアメリカに本部を置く非営利法人です。本財団には、平成 28 年 7 月から平成 29 年 6 月までの 1 年間で 11 万 5,710 件、総額 18 億 5,751 万 2,748 円の寄附が寄せられ、そのうち昨年度の未送金分と合わせて 15 億 8,360 万円を国際ロータリーのロータリー財団へ寄附しています。

寄附者種類	件数	年次基金	恒久基金	ポリオプラス	その他の基金	合計
個人	110,537	1,157,328,574	205,289,907	129,219,215	4,385,070	1,496,222,766
法人	1,712	25,770,666	5,353,000	3,028,803	107,100	34,259,569
ロータリークラブ	3,370	189,065,245	4,855,070	88,075,118	21,484,631	303,480,064
ローターアクトクラブ	11	0	0	116,899	0	116,899
インターラクトクラブ	7	0	0	221,957	0	221,957
地区	64	6,137,622	200,000	9,682,145	4,875,024	20,894,791
その他	9	44,594	0	2,272,108	0	2,316,702
	115,710	1,378,346,701	215,697,977	232,616,245	30,851,825	1,857,512,748

公益財団法人口一タリー日本財団 理事・監事・評議員名簿

理事長	千 玄室（京都）	森嶋 庸吉（船橋西）	黒田 正宏（八戸南）	
副理事長	渡辺 好政（児島）	宮崎 茂和（福井）	松本 茂太郎（福山）	佐久間 崇源（東京目黒）
理事	上野 孝（横浜）	北 清治（浦和東）	池田 徳博（鶴岡西）	
	江崎 柳節（小牧）	片山 主水（名古屋東南）		
監事	井上 嘆夫（千里）	板橋 敏雄（足利東）	古宮 誠一（東京東）	富田 謙三（京都）
評議員	伊藤 義郎（札幌）	斎藤 直美（豊田）	田中 作次（八潮）	小沢 一彦（横須賀）
	橋本 長平（京都東）	鈴木 雅博（市原中央）	重田 政信（高崎北）	
	松宮 剛（茅ヶ崎湘南）			

貸借対照表

平成 29 年 6 月 30 日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,480,025	27,159,106	△ 10,679,081
未収金	9,523	23,883	△ 14,360
流動資産合計	16,489,548	27,182,989	△ 10,693,441
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
基本財産合計	114,100,000	114,100,000	0
(2) 特定資産			
寄付金送金資産	212,427,236	207,103,681	5,323,555
特定資産合計	212,427,236	207,103,681	5,323,555
(3) その他固定資産			
建物	1,277,028	1,411,489	△ 134,461
その他固定資産合計	1,277,028	1,411,489	△ 134,461
固定資産合計	327,804,264	322,615,170	5,189,094
資産合計	344,293,812	349,798,159	△ 5,504,347
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	15,206,858	26,022,525	△ 10,815,667
仮受金	12,000	136,932	△ 124,932
流動負債合計	15,218,858	26,159,457	△ 10,940,599
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	15,218,858	26,159,457	△ 10,940,599
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	212,427,236	207,103,681	5,323,555
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
指定正味財産合計	326,527,236	321,203,681	5,323,555
(うち基本財産への充当額)	(114,100,000)	(114,100,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(212,427,236)	(207,103,681)	(5,323,555)
2. 一般正味財産	2,547,718	2,435,021	112,697
正味財産合計	329,074,954	323,638,702	5,436,252
負債及び正味財産合計	344,293,812	349,798,159	△ 5,504,347

正味財産増減計算書

平成 28 年 7 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	13,625	28,602	△ 14,977
受取寄付金			
受取寄付金	1,378,346,701	1,393,183,897	△ 14,837,196
受取寄付金振替額	473,842,492	347,700,934	126,141,558
受取寄付金計	1,852,189,193	1,740,884,831	111,304,362
雑収益			
受取利息	1,972	40,309	△ 38,337
経常収益計	1,852,204,790	1,740,953,742	111,251,048
(2) 経常費用			
事業費			
通信運搬費	1,352,094	1,295,630	56,464
消耗什器備品費	89,400	89,401	△ 1
消耗品費	260,797	253,180	7,617
印刷製本費	119,232	91,169	28,063
賃借料	4,565,784	4,174,431	391,353
支払寄付金	1,583,600,000	1,516,000,000	67,600,000
委託費	2,033,921	1,724,801	309,120
奨学金	253,681,590	212,432,878	41,248,712
雑費	0	1,943	△ 1,943
事業費計	1,845,702,818	1,736,063,433	109,639,385
管理費			
会議費	93,460	128,600	△ 35,140
旅費交通費	673,227	399,908	273,319
通信運搬費	276,673	279,318	△ 2,645
減価償却費	134,461	149,513	△ 15,052
消耗什器備品費	38,328	38,327	1
消耗品費	114,531	91,248	23,283
印刷製本費	0	4,821	△ 4,821
賃借料	1,956,774	1,789,046	167,728
保険料	220,000	220,000	0
租税公課	935	0	935
委託費	2,406,585	1,397,520	1,009,065
雑費	474,301	347,492	126,809
管理費計	6,389,275	4,845,793	1,543,482
経常費用計	1,852,092,093	1,740,909,226	111,182,867
当期経常増減額	112,697	44,516	68,181
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	112,697	44,516	68,181
当期一般正味財産増減額	112,697	44,516	68,181
一般正味財産期首残高	2,435,021	2,390,505	44,516
一般正味財産期末残高	2,547,718	2,435,021	112,697
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金			
一般正味財産への振替額	479,166,047	392,636,380	86,529,667
一般正味財産への振替額	△ 473,842,492	△ 347,700,934	△ 126,141,558
当期指定正味財産増減額	5,323,555	44,935,446	△ 39,611,891
指定正味財産期首残高	321,203,681	276,268,235	44,935,446
指定正味財産期末残高	326,527,236	321,203,681	5,323,555
III 正味財産期末残高	329,074,954	323,638,702	5,436,252

※ 事業報告書の寄付金総額 1,857,512,748 円は、1,378,346,701 円と 479,166,047 円との合計金額となっています。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

定率法（ただし、建物〔建物附属設備を除く〕については定額法）を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	114,100,000	0	0	114,100,000
小 計	114,100,000	0	0	114,100,000
特定資産 寄付金送金資産	207,103,681	212,427,236	207,103,681	212,427,236
小 計	207,103,681	212,427,236	207,103,681	212,427,236
合 計	321,203,681	212,427,236	207,103,681	326,527,236

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産 定期預金	114,100,000	(114,100,000)	-	-
小 計	114,100,000	(114,100,000)	-	-
特定資産 寄付金送金資産	212,427,236	(212,427,236)	-	-
小 計	212,427,236	(212,427,236)	-	-
合 計	326,527,236	(326,527,236)	-	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	1,960,423	683,395	1,277,028
合 計	1,960,423	683,395	1,277,028

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金	473,842,492
合 計	473,842,492

6. その他

資産除去債務関係

当財団は、国際ロータリー日本事務局と事務所を共用しており、オフィスの不動産賃借契約に基づき、オフィスの退去時における原状回復に係る債務を有しております。しかし、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確でなく、将来移転する予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積ることができません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上しておりません。

ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 地区大会略報 I



第2780地区

2017年9月17～18日
相模女子大学グリーンホールほか
ホスト 相模原南RC 登録者 2,457人

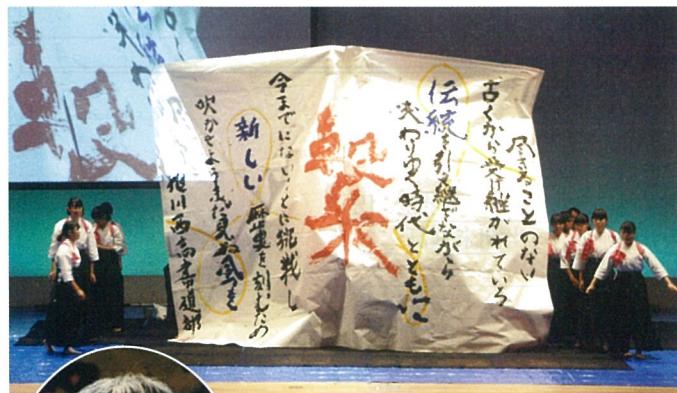
大谷新一郎ガバナー 初日の地区指導者育成セミナーは、三木明R I理事エレクトによる講演「これからロータリーを考え—規定審議会より見えるものー」。2日目は鈴木宏R I会長代理によるR I現況報告の後、ロータリーのボリオ才撲滅大使を務めるジュディ・オング氏の記念講演「輝いて生きる」に耳を傾けました。また、相模原南RC会員の能楽師・松山隆雄氏が「高砂」の舞を披露。友愛コーナーでは米山奨学生らが世界のお茶を振る舞うサービスもあり、多くの会員が交流しながらロータリーを学ぶ有意義な時間を過ごしました。



第2730地区

2017年9月29～10月1日
シーガイアコンベンションセンター
ホスト 宮崎北RC 登録者 1,454人

押川弘巳ガバナー 南園義一元R I理事をR I会長代理に迎えて開催。初日の会長研修会では第2770地区PG・中村靖治氏の語るロータリーの歴史と展望に得心。2日目、貴乃花部屋女将・花田景子氏の講演「心をつかむコミュニケーション」は、土俵に臨む横綱の姿、家族の話に多くの会員が思わず涙。大懇親会では宮崎北RC会長が食材に手を触れず調理する「式包丁」を披露して注目を集めました。3日目は再び中村氏が登壇し、「ロータリーを語ろう！」と題して講演。参加者に大いに感銘を与え、学びの多い大会となりました。



第2500地区

2017年10月6～7日
網走市民会館ほか
ホスト 網走RC 登録者 1,145人

成瀬則之ガバナー 初日の地区指導者育成セミナーは小船井修一PGの講演「国際ロータリーの情報と地区の課題」を基に進行。2日目は高校生の書道パフォーマンスで開幕、R I会長代理の斎藤直美R I理事を壇上に迎えたのに続き、姉妹・友好地区である韓国とタイ、日本の国歌を女性会員がアカペラで歌い上げ、感動を呼びました。記念講演は一般公開とし、十五代酒井柿右衛門氏が、17世紀から現代まで受け継がれる日本の美意識を語りました。閉会後は、オホーツクの海の幸、山の幸が盛りだくさんの懇親会で交流を深めました。



第2830地区

2017年10月7～8日
十和田市民文化センターほか
ホスト 十和田RC 登録者 568人

佐々木千佳子ガバナー R I会長代理として渡辺好政元R I理事を迎える、ホストの姉妹クラブ、台湾の宜蘭RCからも参加を得ての開催。初日の地区指導者育成セミナーは山崎淳一PGと成田俊介地区ロータリー財団委員長が財団の基本知識と奉仕活動について講話。2日目はR I会長の「地球の持続可能性」の思いに共鳴し、日本建築士会連合会会长・三井所清典氏による記念講演「地域資源を活かした復元力のあるまちづくり」を一般公開で実施しました。大懇親会では地元の特産物を堪能しつつ、有意義な時間を過ごしました。

NEW GENERATION

ニュージェネレーション

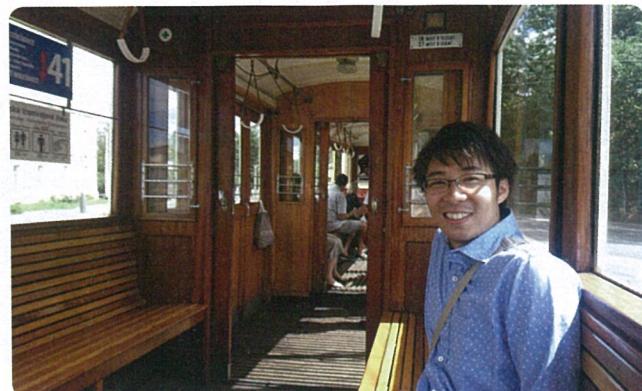
縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

チェコのモラルの高さ

ローター・アクター 山田 弘樹

私は自動車関係の会社で働いており、現在は縁があって、チェコの拠点会社に出向しています。実は今年で海外生活6年目で、人生の約5分の1は海外で過ごしています。1年目には青少年交換でカナダへ留学しました。数々の国を回りましたが、驚きが多かったのは現在住んでいるチェコでした。

私は鉄オタということもあります。最も驚いたのがチェコの公共交通事情です。プラハ市内には地下鉄、路面電車、バスが走っています。チェコには改札機が存在しないため、切符購入後、そのままプラットフォームに向かうことができます。そのため、交通局による切符の確認を行いません（もちろん、検査官が度々抜き打ち検査を行いますが）。良い意味では乗客の便宜性が高く、悪い意味では不法乗客が増えるきっかけにもなります。しかし、



今までこの運用が成り立っているということは、その国のモラルの高さを示していると思います。2017年の世界平和度指標によると、チェコは平和な国ベスト6位にランクイン（日本は10位）。世界から紛争が消え、平和な国がさらに増えるように願うばかりです。

大阪市出身。名古屋熱田R A C所属。2007-08年度第2660地区長期青少年交換学生としてカナダへ派遣。豊田合成（株）勤務、豊田合成チェコ（有）へ出向中。チェコ・プラハ在住。

留学で知った感謝の心

元青少年交換学生 新橋 大輝

昨年カナダに1年間留学しました。語学留学というよりも、新たな冒険へ行くという心構えで臨みました。留学を通して大きく感じたことがあります。それは感謝です。



いざ親元を離れ、初めて「感謝」の気持ちが身に染みました。ポーランドに留学したことのあるジニーさんの家でお世話になった時は、留学経験者の彼女は僕の気持ちをよく分かってくれ、学校でうまくいかない時や友達関係のことによく相談し、親身になって聞いてもらいま

した。また、いざ留学すると、自分でご飯を作り、洗濯や掃除、その他の家事なども自分でこなさなければならず、親のありがたみを感じました。日本では当たり前だと思っていたこともカナダでは当たり前ではないことがありました。日頃のささいなことでもありがたみを感じ、改めて自分は恵まれていると実感しました。

この留学は一人では成し遂げられなかったと思います。私の留学を素晴らしい体験してくれた友達、ホストファミリー、ロータリークラブ、そして家族には感謝の気持ちでいっぱいです。

今の目標は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会でボランティアに参加することです。カナダで学んだ感謝の気持ちを常に忘れず、自分が当たり前だと思っていること、しんどくても恵まれていることなど身近なところから感謝をしていきたいと思います。

石川県出身。2016-17年度第2610地区長期青少年交換学生としてカナダ・ボルトンへ派遣（スポンサークラブ：輪島RC、ホストクラブ：ボルトンRC）。立教池袋高等学校3年生。東京都在住。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。

CLUB INNOVATION

アメリカ
アーカンソー州
ジョーンズボロRC
会員数：131人
会員増強キャンペーン
入会者：24人



THE ROTARIAN 12月号から
**友好的な競争は、
クラブへの忠誠心と
会員増強を築く**

イノベーション：

ジョーンズボロRCは、会員増強チーム対抗戦を新たに打ち出しました。会員たちは、チームの名誉にかけて新会員を勧誘。そして、24人の会員が入会しました。

沿革：

1919年に創立されたこのクラブは、地域社会と関わってきた誇るべき歴史があります。クラブは Consolidated Youth Services（現在は地域サービスに移譲）設立の際、中心的な役割を担いました。そしてロータリー100周年を記念して、運動場に資金を提供しました。

新会員の募集と会員維持の方法を模索していたとき、ジョーンズボロRCは、競争心を利用することにしました。2016年3月、後に24人の新会員のほとんどを獲得することになる、チーム対抗の会員増強キャンペーンを行いました。

この会員増強キャンペーンは、スポーツリーグのように、活動的な会員の中からキャプテンを「ドラフト指名」して、スタート。この友好的な競争のチームキャプテンには、直前会長でガバナーノミニーのジョン・ディーコン氏、会長エレクトのブロック・クライン氏、会長ノミニーのリサ・ゴールデン氏、そして、ベヴァリー・パーカー会長が就任。そして、クラブ全員が参加しました。

クラブの会員増強委員長のブライアン・レガ氏は、リーグのコミッショナー役を務めました。例会にゲストを招き、そのゲストが入会を希望し、会員として承認されれば、レガ氏はチームのメンバーにポイントを与えました。

その新会員が若い専門家であるか、これまでにない職業分類の人であれば、ボーナスポイントが加算されました。「もちろん、コミッショナーの判断で、他にもサプライズボーナスを贈りました」とレガ氏は述べます。

このキャンペーンが開



上：スポーツを愛する同クラブは、アーカンソースポーツショーを後援します。下：本のキャンペーンに取り組む会員たち



始された後、クラブは各チームに、会員候補者たちを特別プログラムに招くよう奨励しました。この特別プログラムは、会員でもあり、やる気を起こさせるのがうまい話し手として国際的に知られている、レイ・ケラーパストガバナーの講演です。「ケラー氏はロータリーでの体験を話し、世界中にあるロータリーの影響力について説明しました」と、レガ氏は述べます。「私たちは、新会員に必須のロータリー情報セッションとして、そのプログラムを活用することができました」

毎週、最新のスコアボードが発表され、チームと個人上位者の成績が示されました。「特に考えが古くさい」という評判を持つ創立98年目の

クラブにとって、それはものすごい楽しみとなりました」と、レガ氏は言います。

「このクラブは、あなたのお父さんのクラブではありません」と、私たちは会員と候補者に説明しました。あるベテランのロータリアンは、チームの勝利に力を貸そうと、キャンペーンで初めて、新会員を入会させました。

6週間のキャンペーンの間、クラブは76人の会員候補者を受け入れ、24人の会員を入会させました。その後、会員たちは例会で自分たちの成功を分かち合いました。「全体的に高いポイントを獲得したジョンのチームに、他のチームがランチをおごりました。また、新会員を入会させた会員には、他の会員よりも高いステーキを出しました」と、レガ氏は回想します。「私たちは、良いことを皆で分かち合うと決めました。なぜなら最後には新会員を得て私たち皆が勝利したのですから。私が毎日賞が贈られると言ったように、『一つのチーム、一つの家族として、全員が「夢」を得るのです。』」

あなたのクラブはどのような革新的な取り組みを図っていますか？
hensyu@rotary-no-tomo.jpまでお知らせください。



今月はクロスワード。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。ただし、二重枠に入った文字を入れてできた言葉とロータリーには少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

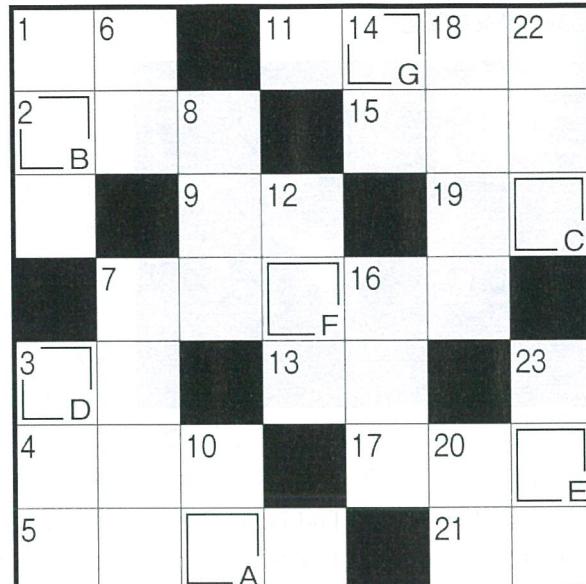
ルール 二重枠に入った文字を A から G の順に並び替えてできる言葉は何でしょう？

ヨコのカギ

- 1 除夜の——は 108 回鳴る
- 2 チシャとも呼ばれる野菜
- 3 保湿クリームなどで肌の——を予防
- 4 みかんが似合う暖房器具
- 5 これが荒い人の助手席には座りたくない
- 7 寒い季節を英語で
- 9 停滞させずにこちらに進めよう
- 11 ぼたん鍋に入っているのはこれの肉
- 13 半島の名前にある旧国名
- 15 最後の最後にさす
- 17 何も吹いていません
- 19 雨上がりに見られる半円形
- 21 当たるかどうかは運次第

タテのカギ

- 1 花咲かじいさんはこれに花を咲かせた
- 3 —浪士の討ち入りは、元禄 15 年 12 月 14 日の出来事
- 6 お寿司の——はシャリの上やシャリの中に
- 7 —樹脂は、断熱材やクッションに使われる
- 8 生活の場
- 10 就職のとき頼ったりする
- 12 今日は天気が悪いので、明日に……
- 14 半島の名前にある旧国名



答

A B C D E F G

- 16 ラップ テーブル カード
- 18 20世紀最後の五輪の開催地
- 20 この時期、何枚も重ね着する人も
- 22 においマツタケ、味——
- 23 昼の時間が最短。今年は 12 月 22 日



毎月 10 人にロータリーの友名前入り
針なしステープラーをプレゼント !!



※色はお選びいただけません。

◆応募方法◆ 郵便はがきに、①「12月号の答え」②名前③所属クラブ④今月号で印象に残った記事をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。②～③の情報、および④に関する回答は、誌面企画の参考と、10月号から始まった「声」欄（縦組みP33）に転載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。
◆締め切り◆ 2018年1月10日（水）必着

「パズル de ロータリー」(9月号)の答え

9月号の答え 「チキザッシ」

地域雑誌とは、国際ロータリー(R I)の認可を受け、各地で発行される雑誌のことです。日本では皆さまが今、手にしている『ロータリーの友』がそれに当たります。



全世界に 31 誌あり、アメリカの R I 本部で編集・発行される機関誌『The Rotarian』と合わせて「Rotary World Magazine Press」と呼ばれます。詳しくは、『友』2017年9月号横組み P8～9をご覧ください。

応募総数 164 人 正解者 154 人

当選者（敬称略・順不同）／新屋光彦（江別 R C）、桑田昱（小田原 R C）、酒中千恵子（石川 R C）、小柳康之（福岡城西 R C）、米本益栄（豊田東 R C）、森川教義（伊予三島 R C）、寺田清枝（五所川原イヴニング R C）、高雄準善（広島城南 R C）、杉山克雄（伊勢南 R C）、永江健一（大牟田北 R C）

来月のパズルは、スケルトン。お楽しみに！



ロータリーとゲイツ財団が第5回世界ポリオデー特別イベントを開催 撲滅活動の進展を報告



Alyce Henson ©ROTARY INTERNATIONAL

10月24日、ロータリーのリーダー、保健専門家、著名人らが集った世界ポリオデーの特別イベント（End Polio Now：歴史をつくるカウントダウン）で、ポリオ撲滅がこれまでの歴史上で最も現実に近づいていることが説明されました。このイベントでは、ポリオをなくすために尽力する人々を紹介し、世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）の進展を振り返りました。

ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団が共催したこの45分間のイベントは、アメリカ・ワシントン州シアトルにあるゲイツ財団本部で行われ、その模様は世界にライブ配信されました。司会のNBCの地元局アナウンサーでシアトル・ロータリークラブ会長のマーク・ライト氏は、野生株ポリオウイルスによる今年の症例数は12件（アフガニスタンで7件、パキスタンで5件）であることを報告。これは2016年と比較して70%の減少であり、歴史上で最も少ない数字であると述べました。「この活動のスケールは壮大です」とライト氏。「ワクチンの供給・運搬のために非常に高度なネットワークを通じ、毎年22億回分のワクチンが4億3,000万人の子どもに投与されています」

ゲイツ財団最高執行責任者のスー・デスマンド・ヘルマン氏はイベントの

冒頭で、ロータリアンと前線で活動する保健従事者のポリオ撲滅への献身をたたえました。「世界中の何千人のボランティアが、時には危険な状況に立ち向かいながら活動してくださるおかげで、この活動が可能となっている」とし、「これらの陰の立役者は、ロータリアンと共に活動しています。世界のどこにいようと、ロータリアンは、静かながらも確固たる決心を示しています。1,600万人の子どもたちがまひになることなく、自分の足で歩いていることは、ロータリアンの尽力なくしてはあり得ません」と述べました。

6月に行われたロータリー国際大会で、ゲイツ財団とロータリーは、ポリオ撲滅活動における長年のパートナーシップ合意を更新しました。この合意により、ポリオ撲滅のために4億5,000万ドルが集まることがあります。

ロータリーは1985年以来、ポリオ撲滅のために17億ドル以上を投入してきました。今月初め、ロータリーはGPEIが先導する予防接種とサーベイランス活動を支援するため、4,950万ドルの補助金を提供しました。

国際ロータリー副会長ディーン・ローズ氏は、ロータリアンが革新的な方法でポリオ撲滅のための募金を行っていることを紹介しました。また、世界ポリオデーにちなみ、世界中でロータリアンが2,700件以上のイベントを開催しているとし、「ポリオワクチンを開発したジョンナス・ソーカやアルバート・サビンのような方々に助けられながら今日まで来ましたが、その裏は複雑であり、陰の立役者がいます。その中で一番なじみのある人々は、私の仲間であるロータリアンたちです。ロータリアンは、異なる文化の懸け橋となり、世界の隅々の地域で活動しています。子どもの健康のために2滴のワクチンがいかに重要かと保護者を説得したり、パキスタンでは大規模な全国予防接種日に参加し、4,000万人

の5歳未満の子どもたちにワクチンを投与しました。また、予防接種の重要性に対する認識を高め、募金活動を行っています」と述べました。

撲滅活動のパートナーは、ポリオが原因のまひがなくなっても、環境サンプルからウイルスの痕跡がなくなるまでは、世界がポリオフリーであるとは言えないとの見解で一致しました。

詳しくは、<https://www.endpolio.org/ja/shi-jie-poriode>をご覧ください。

国際大会 グルメ情報



Alyce Henson ©ROTARY INTERNATIONAL

世界でも有数の多文化都市であるトロントでは、言語とほぼ同じくらいバラエティー豊かな多国籍料理が楽しめます。2018年6月23～27日にロータリー国際大会でトロントを訪れるなら、これらの料理を試してみてはいかがでしょう。

イタリアン好きならリトルイタリー、ギリシャ料理ならグリークタウン、インド料理ならリトルインディア、中華料理なら中華街。リトルポルトガルの界隈では、Alex Rei dos Leitõesのシュラスコ（焼肉）、Nova Era Bakeryのパステル・デ・ナタ（エッグタルト）が定番です。コリアンタウンでは、伝統的な韓国料理のスンドゥブチゲ（豆腐の鍋料理）をベースにした料理が楽しめるBuk Chang Dong Soon Tofuがお薦めです。ケンジントンマーケットでは、Jumbo Empanadasでチリのエンパナーダ（具入りのパン）とウミタ（つぶしたトウモロコシと玉ねぎ、バジルをトウモロコシの皮に包んで蒸したもの）が手に入ります。

ハンバーガーだって、トロントではクリエイティブに生まれ変わっています。Richmond Station の Station Burger は、パンズがなんとミルクパンで、ビーフチャツネ入り。Burger's Priest の Vatican City は、2つのグリルチーズサンドに挟まれたダブルチーズバーガーです。

眺めのよいレストランがお好きなら、何と言っても 360 Restaurant。CNタワー内、地上約 350m にある、回転するレストランです。

-Randi Druzin
早期割引は12月15日まで。riconvention.org で参加登録しましょう。

今後のR I 国際大会（予定）

2018年6月23～27日	クラブ数 35,727 クラブ
カナダ・オンタリオ州トロント	地区数 539 地区
2019年6月1～5日	国と地域 200 以上
ドイツ・ハンブルク	ローターアクト会員数 242,949 人
2020年6月6～10日	クラブ数 10,563 クラブ
アメリカ・ハワイ州ホノルル	国と地域 160 以上
2021年6月12～16日	インターハクト会員数 511,796 人
台湾・台北	クラブ数 22,252 クラブ
2022年6月4～8日	国と地域 150 以上
アメリカ・テキサス州ヒューストン	

統計

全世界ロータリアン総数
1,220,185 人

クラブ数 35,727 クラブ

地区数 539 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 242,949 人

クラブ数 10,563 クラブ

国と地域 160 以上

インターハクト会員数 511,796 人

クラブ数 22,252 クラブ

国と地域 150 以上

2017 年 8 月 31 日現在

ロータリーの友 
Home Page www.rotary-no-tomo.jp

ロータリー財団管理委員長の思い

パートナーシップの目的と力

2017-18 年度ロータリー財団管理委員長 ポール A. ネツェル



今月は、パートナーシップの目的と力についてお話ししたいと思います。

ロータリー

では、あらゆるレベルでパートナーシップの歴史があります。会員と会員、クラブとクラブ、地区と地区が提携し、そのいずれもがロータリー財団の多岐にわたるプログラムやプロジェクト、補助金によって支えられてきました。この強い連携は今日も続いている。

しかし、ロータリー以外の団体との提携について関心を向け始めたのはここ数十年の話です。この新たな動きにより世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）が生まれたことは誰もが認めるところでしょう。GPEI はパートナー団体が専門知識を共有し、共通の目的のために協働することで非常に多くのことを成し遂げました。世

界的な保健のためのこの官民提携活動は、伝染病の撲滅という史上 2 度目の偉業を達成する一歩手前まで来ています。

簡単に言えば、お互いの目標に向かって協力することにパートナーたちが合意したのです。そうすることで、一つの団体では成し得ないことを成し遂げられるのです。ロータリーの影響を最大にするには、変革的なパートナーシップをロータリー内のあらゆるレベルにおいてだけではなく、ロータリーの外部とも結んでいかなければならぬことを、私たちは学びました。

私たちの 2 番目の大規模なパートナーシップは、ロータリー平和センター プログラムです。発足から 10 年ほどで、平和センターから 1,100 人を超える学生が巣立ちました。このプログラムを通じて、ロータリー平和フェローは、自國だけでなく世界中で平和と紛争解決を導くリーダーや推進役として活躍するためのスキルを学びます。

国際ロータリー理事と財団管理委員による「パートナーシップに関する合同委員会」のたゆまぬ努力のおかげで、ロータリーの提携パートナーの数は増え続けています。国際ロータリーのウェブサイト (www.rotary.org/ja) のパートナーシップのページ（「ロータリーとは」の下にある「ロータリーのパートナー」）

は情報満載です。時間は少しかかりますが、ページを隅々までご覧ください。必ず一番下までスクロールしてパートナーについて読んでください。そして、ここが大事なのですが、クラブや地区がどのように関与できるかを考えてみてください。

2018 年が近づく中、熱意にあふれたパートナーと奉仕活動に関して大きな目標を立て、新年の抱負に掲げましょう。

2018 年は、ロータリーが提供するあらゆるものを使い、パートナーシップの力をを利用してさらに生産的、効果的に活動する一年にしましょう。どうぞよい年をお迎えください。

Paul A. Netzel
財団管理委員長

パートナーシップについてのご意見を Paul.Netzel@rotary.org
にぜひお寄せください。

ROTARY
お知らせ

新ローターアクトクラブ

東京恵比寿 (2750・東京都・東京恵比寿)
結成: 2017年5月23日 会員数: 15人
事務所: 〒150-0013 渋谷区恵比寿
4-20-2 恵比寿ガーデンテラス武番館912
会長: 安藤博昭 幹事: 江口英里

インターラクトクラブ終結

松江高専 (2690・島根県・松江)
2017年8月3日終結

ローターアクトクラブ終結

松江 (2690・島根県・松江)
2017年8月3日終結

**『友』誌ご購読数変更
についてのお願い**

- ①今年度『友』誌下半期分(2018年1~6月号)の減部については、12月5日までに直接、友事務所へのご連絡をお願いします。
 - ②1月号の発行部数決定や発送準備の都合上、12月6日以降の1月号の減部は、ご容赦ください。
 - ③12月6日以降の会員数変動による減部は、1月10日までにご連絡いただければ、「2月号~6月号」の減部として対応いたします。
 - ④1月11日以降にご連絡いただいた減部はすべて、次年度7月号からになりますので、ご了承ください。
 - ⑤追加購読のお申し込みは、残部がある限りお受けいたします。
 - ⑥部数変更のご連絡がない場合には、2017年12月号と同じ部数を送付させていただきます。
- 定価 200円+消費税(送料込)

◆訂正 本誌11月号横組みP17左段下から12行目、3万5,000ドルを3,500万ドルへ、おわびとともに訂正します。

◆お願い クラブ事務局変更など各種変更は『友』事務所へご一報ください。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2017年9月末現在)

地区	R C数	会員数	16年9月末 会員数
第2500地区	67	2,317	2,322
第2510地区	69	2,627	2,591
第2520地区	79	2,301	2,319
第2530地区	66	2,421	2,420
第2540地区	42	1,134	1,135
第2550地区	51	1,758	1,737
第2560地区	56	2,133	2,135
第2570地区	51	1,648	1,657
第2770地区	74	2,608	2,626
第2790地区	83	2,848	2,803
第2800地区	50	1,628	1,640
第2820地区	55	1,990	1,987
第2830地区	41	1,207	1,192
第2840地区	46	2,120	2,102
第2580地区	69	3,108	3,074
第2590地区	57	2,070	2,079
第2600地区	55	1,982	1,999
第2610地区	64	2,680	2,664
第2620地区	79	3,059	3,042
第2630地区	76	3,190	3,132
第2750地区	99	4,811	4,888
第2760地区	84	4,893	4,846
第2780地区	66	2,372	2,342
第2640地区	69	1,910	1,939
第2650地区	97	4,663	4,650
第2660地区	82	3,667	3,640
第2670地区	74	3,040	3,019
第2680地区	73	2,823	2,866
第2690地区	66	3,088	3,101
第2700地区	61	3,218	3,192
第2710地区	73	3,330	3,361
第2720地区	75	2,469	2,403
第2730地区	65	2,391	2,383
第2740地区	57	2,259	2,236
34地区合計	2,271	89,763	89,522

日本のロータリー
会員概数 89,481人
クラブ数 2,262
(左の表中34地区合計から、第2750地区のP Bグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750 クラブ数・会員数は、P B グループ9 R C 282人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P 6「日本のロータリー」数は34地区合計からP B グループを引いた数。16年9月末P B グループ9 R C会員数294人。

*『友』ホームページの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載。

*第2520地区の数値は震災につき概数。

ロータリーの友 
Home Page www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

1月号主要記事予定

横組み 特集 職業奉仕 私の考える・実践する職業奉仕
奉仕のパートナー R C C(ロータリー地域社会共同隊)

縦組み 企業人のための危機管理

元国際レスキューチーム員 サニー・神谷
クラブを訪ねて 飯坂R C

Rotary 

ご投稿・お問い合わせは――

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 経理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

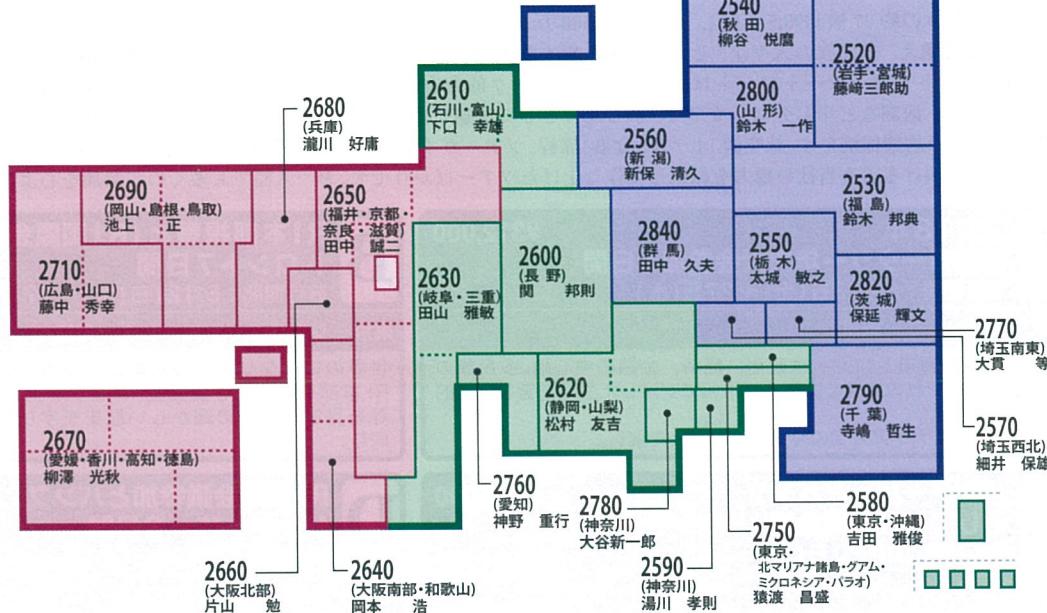
ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



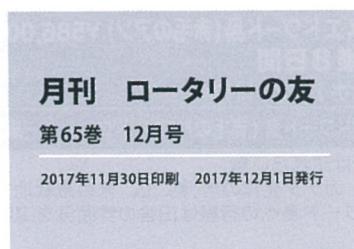
日本ロータリー分布図 ROTARY DISTRICTS

○○○○○○ 地区
○○○○○○ テリトリー
○○○ ガバナー名

■ 第1ゾーン
■ 第2ゾーン
■ 第3ゾーン



『ロータリーの友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。



一般社団法人
ロータリーの友事務所

■ 社員 斎藤 直美 (豊田)
石黒 廉一 (鶴岡西)
吉田 雅俊 (東京新都心)
猿渡 昌盛 (東京武蔵府中)
湯川 孝則 (横浜西)
片山 勉 (大阪東)

理事会

代表理事 清水 良夫 (横浜)
理 事 片山 主水 (名古屋東南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
田中 政春 (長岡西)
岡部 一輝 (南砺)
庄司 尚史 (境港)
松坂 順一 (東京葛飾東)
服部 陽子 (東京広尾)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 升治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなど)

監 事 船越 豊 (千葉中央)
小川 淳三 (川崎鶴沼)
相談役 板橋 敏雄 (足利東)

職 員

所 長 渡辺 誠二 (東京みなど)
編集長 野崎 恒子
編 集 稲川 やよい
黒野 穢二
山名 愛
飯田 亜由香
経 理 富澤 美子
半田 弥生
福元菜穂子

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印 刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
経理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200円+消費税(送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

第109回 国際ロータリーヤニス大会 2018



The 109th Rotary International Convention 2018

開催地：カナダ オンタリオ州 トロント

大会会場：エア・カナダ・センター、メトロ・トロント・コンベンションセンター

開催期間
2018年6月23日(土)～27日(水)

ホテル：シェラトンセンタートロント（6月23、24、25日の3泊分、各100室を予約済）

ホテルからエア・カナダセンター、メトロトロントコンベンションセンターまで徒歩15分、車で5～6分、無料シャトルバス有

国土面積が日本の約27倍(998.5万km²)、全人口約3600万人のカナダで、人口約280万人のトロントは、カナダ最大の都市。政治、経済、金融の中心地として栄え、多民族の人々が、それぞれの人権を認め合い平和で安定した生活を営む文化的都市です。この街の中心地、市庁舎の前に建つシェラトンセンタートロントは、市のランドマーク的存在で、RI世界大会の会場に近く、市内の名所巡り、各種レストラン、ショッピング、観劇など申し分ない立地で、ゆったりとして快適に過ごすことができます。当社はこのホテルを6月23、24、25日の3泊分100室を既に予約確保済です。航空機、ホテル、食事、旅程、ツアーガイド等あらゆる角度から検討し、いずれのツアーもロータリアンの皆様にきっとご満足頂けるよう当社の総力を結集して作り上げたツアーばかりです。お一人様でも多くのご参加を心よりお待ち申し上げます。

A 2018年
国際ロータリーヤニス大会参加5日間
旅行期間：6月23日(土)～27日(水)

¥312,000
ビジネス10席
エコノミー20席

東京→トロント③→東京

カナダ最大の都市トロントは政治、経済、金融の中心地。多民族の人々が、それぞれの人権を認め合い平和で安定した生活を営む文化的都市です。

*6月25日にナイアガラの滝日帰りツアーを催行。

C バンクーバーとバンフ
そして(RI国際会議)トロント8日間
旅行期間：6月20日(水)～27日(水)

¥585,000
ビジネス15席
エコノミー20席

東京→バンクーバー①→バンフ②→トロント③→東京

日本人に人気のバンクーバーとカナディアンロッキーの拠点バンフを訪れます。コロンビア大氷原の氷河上を雪上車で走るのはこのコースのハイライト。6月27日のRI閉会式までトロント滞在ご希望の方は当コースがお勧め。

E RI国際会議参加とシャーロットタウン、モントリオール、ケベック、オタワ10日間
旅行期間：6月18日(月)～27日(水)

¥686,000
ビジネス15席
エコノミー20席

東京→ハリファクス①→プリンスエドワード島(赤毛のアン)②→モントリオール②→(ケベック)→(オタワ)→トロント③→東京

カナダ東部の主要都市を視察するゴールデンコース。「赤毛のアン」の島プリンスエドワード島で2泊し、モントリオールではケベック(世界遺産)への日帰りツアーや首都オタワの国会議事堂を見学し、トロントに入ります。「D」コースに合流、バンフ、バンクーバー組と同一行動をとる6月18日(月)～30日(土)13日間コースも可能。

G キューバ(ハバナ)と
RI国際会議8日間
旅行期間：6月20日(水)～27日(水)

¥528,000
ビジネス10席
エコノミー15席

東京→ハバナ③→トロント③→東京

エアカナダ機で羽田からトロントへ直行、ここで乗り換え、首都ハバナに直行。キューバは治安も良く、革命家カストロ、チエゲバラの足跡、ノーベル賞作家ヘミングウェイの遺産も見どころです。ハバナ旧市街地は世界遺産。伊達藩支倉常長(はせくらねなが)の像が海岸沿いにあります。

※東京発着でご案内してございますが、他空港からの発着もお受けいたします。

※ツアー参加者は大会参加登録の手数料を無料とします。

※ビジネスクラスをご希望の方はお早めにお問い合わせください。空席状況で料金が変動いたします。

※ツアーの詳細は別途に用意しております。ご希望の数だけお送りいたします。

NAS 日洋航空株式会社 TEL03-5774-5781 FAX03-5774-5783

観光庁長官登録旅行業第334号 社団法人日本旅行業協会正会員 海外緊急事故支援システム会員

お問い合わせ先 >> フリーダイヤル：TEL0120-347016 フリーファックス：FAX0120-342315

〒107-0062 東京都港区南青山6-13-2 ブルジョン南青山3階 MAIL:nas@nichiy-air.co.jp URL:www.nichiy-air.co.jp

総合旅行業取扱管理者：金澤 拓平 担当：金澤、浅田、長澤、江藤、天辻、根田

2018年 国際ロータリ一年次大会

ROTARY INTERNATIONAL ANNUAL CONVENTION

トロント大会参加旅行のご案内

2018 Toronto

●大会開催地:カナダ／オンタリオ州・トロント ●大会期間:2018年6月23日(土)～6月27日(水)

●大会会場:エア・カナダ・センター、メトロ・トロント・コンベンション・センター(大会開会式は6月24日(日)となります)

◆旅慣れたお客様用に全くフリーのトロント3泊コースをAスペシャルとして設定いたしました。

◆Aスペシャルを除く全コースには6月24日(日)の日本人親善朝食会が含まれます。

◆大会地トロントでの送迎・観光等のバスは、弊社主催の他コースのお客様と混乗が基本となります。

充実の全12コース

直:直行便、○内の数字:宿泊数、機:機中泊



大会開会式出席の旅 5日間(エア・カナダ直行便利用)

最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土) ▶ 6/27(水) ●旅行代金 **398,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→トロント③(機)→東京



大会参加と カナディアンロッキーとナイアガラ 8日間

最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/21(木) ▶ 6/28(木) ●旅行代金 **618,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安7,750円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→カルガリー→バンフ②→トロント③→ナイアガラフォールズ①→トロント②(国)→東京



大会地トロント フリー 5日間

最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土) ▶ 6/27(水) ●旅行代金 **278,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安10,430円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→(米国内都市)→トロント/空港泊③→(米国内都市)(機)→東京



大会参加と 東部カナダ(モントリオール、ケベック、オタワ) 8日間

最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/20(水) ▶ 6/27(水) ●旅行代金 **635,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→モントリオール②→オタワ①→トロント③→(カナダ内都市)(機)→東京



大会地トロント滞在の旅 7日間(エア・カナダ直行便利用)

最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土) ▶ 6/29(金) ●旅行代金 **478,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→(米国内都市)→トロント/空港泊③→(米国内都市)(機)→東京



大会参加と 赤毛のアのプリンセエドワード島と世界遺産ルーネンバーグ 9日間

最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/19(火) ▶ 6/27(水) ●旅行代金 **698,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安7,400円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→(カナダ内都市)→ハリファックス②→シャーロットタウン②→トロント③→(カナダ内都市)(機)→東京



大会開会式出席とナイアガラの旅 5日間

最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/22(金) ▶ 6/26(火) ●旅行代金 **420,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安4,900円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→(カナダ内都市)→トロント→ナイアガラフォールズ①→トロント/空港泊②(国)→東京



大会参加と 米国東海岸周遊(ワシントン、ニューヨーク、ボストン) 全日空利用 9日間

最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/19(火) ▶ 6/27(水) ●旅行代金 **798,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,200円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安11,820円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→ワシントンD.C.①→ニューヨーク②→ボストン①→トロント③→(米国内都市)(機)→東京



大会参加と カナダ満喫(ナイアガラ、ジャスパー、カナディアンロッキー、ピクトリア) 10日間

最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/22(金) ▶ 7/1(日) ●旅行代金 **785,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安9,650円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→(カナダ内都市)→トロント→ナイアガラフォールズ①→トロント③→エドモントン→ジャスパー①→バンフ②→ピクトリア①→バンクーバー②(国)→東京



大会参加と キューバ 9日間

最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/19(火) ▶ 6/27(水) ●旅行代金 **598,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安8,140円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→(カナダ内都市)→ハバナ②→トリニダー①→ハバナ①→トロント③→(カナダ内都市)(機)→東京



大会参加と カナダハイライト(ナイアガラ、カナディアンロッキー、バンクーバー、ピクトリア) 10日間

最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/21(木) ▶ 6/30(土) ●旅行代金 **795,000円**

●燃油サーチャージ(目安7,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安9,650円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→トロント→ナイアガラフォールズ②→トロント②→バンフ②→バンクーバー②(国)→東京



大会参加と 白夜の火の国アイスランド 10日間

最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/23(土) ▶ 7/2(月) ●旅行代金 **990,000円**

●燃油サーチャージ(目安14,000円:2017年10月4日現在)、海外空港諸税(目安13,820円:2017年10月4日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。

東京(国)→(カナダ内都市)→トロント②(国)→キルキュバヤルクロイストゥル①→セルフoss①→レイキャヴィーク③→(カナダ内都市)(機)→東京

詳しい募集案内をご請求ください。ご請求は下記のフリーダイヤルお電話でお気軽に!

★ クラブ単位等で親睦を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております、何なりとお申しつけください ★

お問い合わせ・お申込みは



ボンド保証会員



旅行業公正取引



プライバ

10459165(04)

担当: ロータリー室 大山、上藤、曾我、松浦

Eメール: rot@tonichi.co.jp



東日観光株式会社 (09:00~17:30)
(土・日・祝日:休業)

総合旅行業務取扱管理者:大谷 俊之

〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5築地KYビル4階

☎ 03-5148-1730 FAX. 03-5148-1827

0120-444-654

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取引きに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく左記の取扱管理者にお尋ねください。

国際ロータリ一年次大会参加旅行は最も経験豊かな当社にご用命ください。

抜メンバーと中学生とのPK合戦も行いました。全会員が一致団結し、この素晴らしい大会を、今後も続けていくたいと思っています。

いいじこと応援プロジェクト

熊本グリーンロータリークラブ
第二七二〇地区・熊本県

クラブでは二〇一四年から、奉仕事業として「いいじこと応援プロジェクト」を実施してきました。

会員数二〇～三〇人のクラブとしての体力、財力で何ができるかを検討した結果、世の中には人知れず活躍している団体やサークルがたくさんあり、それらを支援することで奉仕の輪を広げていこうと考えました。

年間予算五〇万円、原則一件につき一〇万円を三年限定で拠出。福祉や文化芸術、スポーツ、地域おこしなど、世のため人のためになると思われる全ての活動の支援で、会員が持ち込んだ案件に対して寄付や賞金、広告、運営のお手伝いをします。これまでに「タルの飼育支援」「海外での臓器移植支援」「女子野球チームの支援」などを行ってきました。

「スーパースプリント・アクアスロコン大会」は二〇一四年から支援しています。



会場にクラブの旗を掲げ、大会を支援

会員経営のお店のおまんじゅうを提供しました。

（田中純司・記）

創立五〇周年記念 特別記念講演会

京都東山ロータリークラブ
第二六五〇地区・京都府

ですが、一六年は熊本地震の影響で開催中止になりました。事業は原則三年限りの予定でしたが、今年八月二〇日に大会が再開されるとあって、クラブでこれを支援することにしました。

大会は熊本市トライアスロン協会が主催。アクアスロンとは、スイムとランを続けて行う競技です。トライアスロンの登竜門として、初心者を主な参加対象にしており、小学一年生から中高生、一般と幅広く、障害者も参加しています。

一般から参加を募ったところ多数の応募があり、満席となる一八〇〇人も参加を得ました。「再生医学」という大変難しいテーマでしたが、専門知識を持たない人にも理解できるよう、iPS細胞の研究が何をつくりだしました。

当クラブは今年度、「未来に繋がる東山」を目標に掲げていますが、iPS細胞の研究と同様、未来に向かって多くの可能性を紡いでいきたいと思います。

第一回の今大会は、最年長の七十歳女性を含む一〇〇人以上がカテゴリごとにスイム二五～二〇〇メートル、ラン一～三キロメートルで競い合いました。クラブは大会ボランティアを務めたほか、選手のゼッケン、入賞を逃した選手に



分かりやすい内容で好評を得た記念講演会

Annotation

インターラクトクラブ
(Interact Club)

ロータリークラブが提唱する、学校や地域社会での課題に取り組むために結束する二二～一八歳の青少年のためのクラブです。奉仕活動を行い、リーダーシップのスキルを身につけ、新しい友人をつくることを目的としています。

（小森直之・記）

ROTARY AT WORK

良野市にあるプロ野球選手の育成団体・北海道ベースボールアカデミー（HBA）と、地元の中学校三校（麓郷中・山部中・樹海中）の合同チームによる国際交流プログラムとして、親善試合とセミナーを実施しました。今年四月にスタートしたHBAには国内だけでなく、アメリカや欧州、アフリカなどからプロ野球選手を目指している青年たちが入団しています。

試合前、藤岡末生会長が両チームに「圧倒的な体格差」とスキルの違いはあるが、勝敗だけにこだわらず、真剣勝負をしてください」との言葉があり、いよいよプレーボール。誰もが一方的な展開を予想しましたが、途中までHBAに特大のホームランを二発打たれ五点を取られたものの、中学生チームが少ない好機に三点を挙げて大健闘しました。

試合後、お互いの健闘をたたえ食事を一緒に楽しみ、その後はセミナーへ。ここでは、HBA代表理事の出合祐太氏が「夢の実現のために」をテーマに講演。夢を諦めないことの大切さを語り、やるべきことを導き出す演習も行いました。



大勢の参加を得て盛り上がった卓球大会

奉仕委員長が、「国際交流のあるべき姿が見られた」と語って、全プログラムを終えました。

中学生卓球大会を通して 復興支援への熱意を表す

諫早北ロータリークラブ

第二七四〇地区・長崎県

昨年の熊本地震による被災地の実情を見て、復興に支援の手を差し伸べてきた諫早北RCとして、当クラブ提唱のインタークトクラブがある鎮西学院高校が提案した、スポーツを通じたチャリティーアクションの計画に賛意を表明。折しも同校の卓球部が創部七十周年に当たることから、この機に国内で活躍する名選手を招いて、イベントを盛り上げることに協力しました。

試合直前、四四台の各卓球台では、選手たちが心地よいラリーの音を響かせていましたが、本番になると次第に熱を帯び、選手はもちろん、会場に詰めかけた友人、家族らの大声援が重なって盛り上がった。

会場で募った義援金は、大会の元気な歓声、他者を思いやる尊い気持ちを添えて熊本県に贈った。

U—一四 越谷南ロータリークラブ

越谷南ロータリークラブ
第二七七〇地区・埼玉県

地元中学生同士が、競技を通じて健全な精神の向上と交流親睦を図る、また、芝生の上でサッカーができる環境



芝生の上で、ボールを追いかける選手

八月一七日、諫早市中央体育館で中学生卓球大会と銘打って行われたイベントには、宮崎義仁日本卓球協会強化本部長（鎮西学院高校OB）をはじめ、平野美宇選手（二〇一六年ワールドカップ・個人優勝）、張本智和選手（二〇一六年世界ジュニア選手権・個人団体優勝）を迎えることができた。夏休み中の中学生約一〇〇〇人の参加を得て、試合前には招待選手による模範試合が披露され、参加者にとっては世界レベルの技を見るまたとない機会となり、感激もひとしおであった。

試合直前、四四台の各卓球台では、選手たちが心地よいラリーの音を響かせていましたが、本番になると次第に熱を帯び、選手はもちろん、会場に詰めかけた友人、家族らの大声援が重なって盛り上がった。

選手たちの爽やかなあいさつと笑顔を見るたびに、事業の達成感、継続する力が湧いてきます。今大会は赤松則宏会長の発案で、会長率いるクラブ選

大会には越谷市と八潮市の中学校二校が参加。各校のグラウンドで予選リーグを行い、勝ち上がったチームにより、越谷しらこばと運動公園の芝生の競技場で決勝リーグを行います。

今回は八月二三、二五日に決勝リーグを行いましたが、選手たちが汗と泥にまみれボールを追う姿は、まぶしく輝いていました。勝利のうれし涙と敗北の悔し涙の奥に、明日への課題が詰まっているようでした。

選手たちの爽やかなあいさつと笑顔を見るたびに、事業の達成感、継続する力が湧いてきます。今大会は赤松則宏会長の発案で、会長率いるクラブ選手たちの爽やかなあいさつと笑顔を見るたびに、事業の達成感、継続する力が湧いてきます。今大会は赤松則宏会長の発案で、会長率いるクラブ選

フランスのクラブから
平和への願いを折り鶴に

金沢百万石ロータリークラブ

第一六一〇地区・石川県

昨年末、フランス・ナンシー市のロータリークラブが協同で、佐々木禎子さんの折り鶴にちなんだ平和の催しを計画しているというメールを、ナンシーエミールガレRCから受け取りました。佐々木さんは広島の被爆者で、白血病から回復を願つて鶴を折り続け、一二歳で亡くなつた少女のこと。この手紙を作つた折り鶴を、展示後、ナン



1,000羽の鶴を折る会員たち

併して作成が振り替る。展示会では、シーカー市の姉妹都市である金沢市のロータリークラブを通じて広島に届けてほしい、という内容でした。

18 - 1 - 19

く戸惑いもありました。恐らく、当ク
ラブが選ばれた理由は、英語のホーム
ページを持っていたからでしょうか。
経緯はともかく快諾のメールを送り、
その後、具体的な内容を詰めていきま
した。

当クラブでも一緒に折ってほしいとのことで、会員が分担して一〇〇〇羽の鶴を折りました。七月半ば、先方がさまざまな言語のメッセージが書かれた大きな箱で折り鶴が届き、その中で当クラブ会員が折った鶴も入れて広

広島市は受け入れ態勢が整つてお
り、原爆の日には、佐々木禎子さんを
モデルとした「原爆の子の像」の元に
ささげられました。はるばるフランス
から祈りを込めて鶴を折ってくれた
ロータリアン、ナンシー市民、交換学
生らに感謝しつゝ、世界の平和を祈り

ロータリアン、ナンシー市民、交換学生らに感謝しつつ、世界の平和を祈りました。

(武藤清秀・記)

環境問題考えてど 腐葉土培養箱を寄贈

高槻西口ータリークラブ

第一六六〇地区・大阪府

八月三日、出前授業などを通じて交流のある高槻市立芝谷中学校へ、花壇で使用する腐葉土を作るための「腐葉

再利用して腐葉土を作り、学校の花壇の花を立派に咲かせたい」と感謝の気持ちを語ってくれました。

生徒会長は「立派な培養箱をありが
とうございました。落ち葉や米ぬかを
落ち葉に米ぬかを混ぜ、この箱で発酵
させ、腐葉土を作ります。

贈呈式には夏休み中にもかかわらず西村かず子校長や生徒会の会長、執行部のメンバーが出席し、式の後、実際に腐葉土を作るため、落ち葉と米ぬかを混ぜる作業が生徒たちの手で行われました。

A group of people, including several students in school uniforms and some adults, are gathered around a large wooden box filled with dark, crumbly soil. They are using their hands and wooden tools to mix the soil thoroughly. The setting appears to be an outdoor garden or agricultural area, with a building and trees in the background.

西村校長も「本校の中庭の花壇は季節を彩る花でいっぱいです。落ち葉も米ぬかも大切な資源の再利用です。生徒たちが、環境について今まで以上に関心を持って活用してくれることを願っています」と話していました。

また、今回の寄贈のニュースは、高槻市ホームページの「街フォト」で写真とともに紹介されました。

(森本榮三・記)

ベースボールがつなぐ 夢と国際交流

富良野口一タリーケラカ
第一五〇〇地区・北海道

富良野の夏空と芦別岳の尾根を背景に、八月七日、当クラブ初の企画「青年国際体験夢セミナー」を開催。宮

A group of baseball players from two teams are shaking hands on a field. The players are wearing uniforms with "URAMO" and "Iwate" on them. The scene is outdoors on a sunny day.

大健闘を見せた中学生たち

ROTARY AT WORK

ROTARY
AT WORK 文章編

ロータリークラブと地区的活動を紹介。600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

風が過ぎて残されたもの

津久見ロータリークラブ
第一七二〇地区・大分県

あれは「嵐の前の静けさ」だったのだと気付いたのは、九月一七日の夕方、台風一八号が過ぎた後でした。

午前中は台風が近づいているとい

うのに静かで、穏やかでした。津久見市

には災害がない、と信じていた人が多かったのではないでしょうか。今度の台風も、いつものように何事もなく過ぎ去つていくものと思っていました。

しかし、雨量が今までの比ではなく、台風の前に降った雨も重なり、川が氾濫しました。結果、市内の住宅四一三棟が全半壊し、床下・床上浸水は一一七棟に上りました。



濁流が押し寄せた中津留会員経営の店舗

活を強いられている人、商店が並ぶ市街地でいまだに営業できずにいる事業所もあります。

津久見ロータリークラブ（RC）会員の自宅、店舗、事業所、クラブ事務局も浸水しました。事業所に泥水が入ってくる様子を見め、「諦めたよ」とSNS（会員制交流サイト）に一言を残し、水が引くのを見ていることしかできなかつた（有）第一文具店の社長・中津留正士会員の気持ちを察する

と、無念でなりません。しかし、彼は一ヶ月後に店舗を再開し、復活祭として半額セールを行いました。お世話になつた人たちへの感謝と、津久見に元氣を取り戻してほしいという気持ちが込められていました。

水害で失つたものが多い平面、県内

外からのボランティア、土のう袋を送つてくれた小学校など、人の温かさを感じ、励ましを受けました。みんなで力を合わせ、絆を実感できたことを、これから津久見市の大きな財産にしなければと思いました。

多くの皆さんのご支援に、心から感謝しています。

（倉原英樹・記）

健康づくりからの街づくり 復興の時を刻む時計塔

気仙沼南ロータリークラブ
第一五一〇地区・宮城県

東日本大震災……。あの日を境に、時間が止まつた人たちがいます。時の流れを遅く感じ続けている人たちも大勢います。しかし今、この気仙沼で生かされている意味を認識し、前を向き、気仙沼の復興に取り組んでいかなければなりません。

地域における医療、介護、福祉、保健を含めた健康づくりの拠点としての役割が、この秋、新築移転した気仙沼市立病院に託されています。そこで、当クラブでは創立五〇周年を記念し、八月二九日、人々が生活の中で「時」を確認し、震災復興の「時」を刻みなながら、クラブがスローガンとして掲げ

る「健康づくりから始まる街づくり」の象徴とすべく、時計塔を同病院に寄贈しました。

電波時計による正確な時間を、ソーラーエネルギーで継続して刻み、優しいLEDの明かりで夜間も知らせ続けます。アナログの時計盤は、子どもからお年寄りまで「時」の経過を分かりやすく伝えます。ここでは、大規模災害時の救急現場としても役立つことが想定されます。

病院には毎日多くの住民が集まります。創立記念の地域貢献事業として寄贈した時計塔が、新病院の敷地内で、地域住民が生き生きと暮らすため、また復興への支援ツールとして活用されることを祈念しています。

（成田徳雄・記）



時計塔贈呈式では気仙沼市長から感謝の言葉

ROTARY AT WORK



奉仕 オカメ仮面で「ニコニコ」
 今年度の例会では、スマイルBX委員長がオカメ仮面を着けて「ニコニコ」を表現する工夫を行っている。9月初めの時点での年比130%増、29万9000円で推移しており、大きな成果を挙げている。通常事業に工夫を加えることで、会員もより楽しく参加することができる。
 (9月12日 第2570地区 福島)

ROTARY AT WORK



ケーブルテレビに出演
 ロータリーの活動をPRすることができた。
 (7月26日 第2550地区 栃木県)

ROTARY AT WORK

子ども食堂でそば打ち交流

〈大宮中央RC〉

今年度の地区補助金事業として、「さいたま子ども食堂」で子どもたちとそば打ちを通じて交流。総勢24人の子どもたちからはここ『ふみの森もてぎ』で展示させていただけたことになりました」と、ロータリーの活動をPRすることができた。
 (8月5日 第2770地区 埼玉県)

今年度の地区補助金事業として、「さいたま子ども食堂」で子どもたちとそば打ちを通じて交流。総勢24人の子どもたちからはここ『ふみの森もてぎ』で展示させていただけたことになりました」と、ロータリーの活動をPRすることができた。
 (8月5日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK

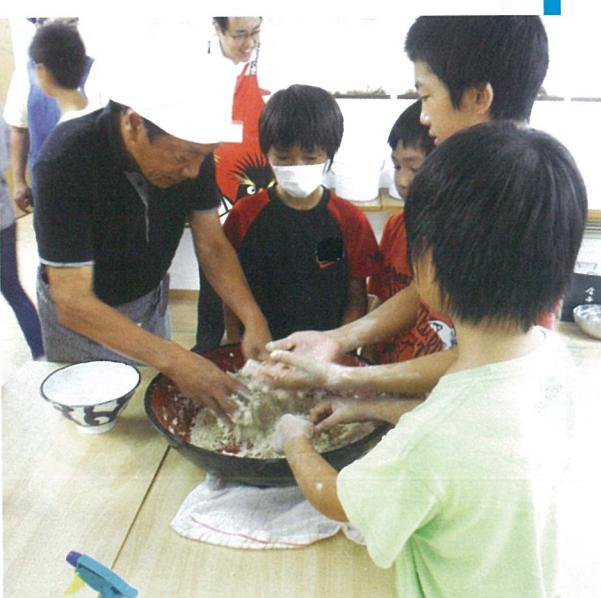


国際交流は一日にして成らず

〈岡山西南RC〉

台湾・台中東南RCと1981年に姉妹クラブを締結して以来、今までに80人以上の留学生の派遣・受け入れを行ってきた。学生選考の問題点は語学力だが、今年度は就実大学経営学部から留学生選考の協力を得、2人の女子学生を8月22日から1週間、台湾に派遣。会員5人も同行した訪問日は多くの会員が台中駅で迎えてくれ、例会では留学生が英語でスピーチした。

(第2690地区 岡山県)



ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK



防災を考える夏祭り

〈倉敷水島RC〉

地区補助金を活用し、夏祭りで障害者や地域住民と防災を考えるプロジェクトを実施。災害時に炊き出しなどで必要な発電機と備蓄食料の目録を障害者支援施設に当日贈呈。祭りでは防災用品を展示、また災害時にガラスの破片などから足を守るために新聞紙で作ったスリッパを実際に作成してもらつた。来場者は防災の知識を深めつつ、イベントを楽しんでいた。

(8月26日 第2690地区 岡山県)



親子キャンプへの奉仕活動

〈埼玉ゆずRC〉

女性会員だけというクラブの特色を生かし奉仕活動を行つてゐる。今年度は鳩ヶ谷めぐみ保育園にテント3張りを寄贈。栃木県の那須で行われた親子キャンプでは、寄贈した白いテントが朝のゲーム大会やキャンプファイアの本部として、2張りの緑のテントは参加者の宿泊用として活躍した。

(8月26～27日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

音楽で笑顔を 楽器贈呈式

〈鹿沼東RC〉

児童養護施設ネバーランドの子どもたちに「音楽で笑顔を」を活動のテーマとしてトランペット、フルートなど楽器9点を贈り、有志によるミニコンサートも開いた。毎年支援しており、今後は月に一度の演奏指導も実施予定で、初めて手にした楽器に子どもたちは「音が出たよ!」と大喜び。1年後の「ネバーランド祭」には楽しい音色で発表してほしいと、会員も楽しみにしていてる。

(8月25日 第2550地区 栃木県)



ROTARY AT WORK



地域住民を対象に、播磨灘で地引き網体験事業を実施。大人と子どもも合わせて120人が参加。漁で捕れた魚を食べ、地引き網漁の歴史を学び、浜辺の清掃も実施。新聞社の取材を受け、翌日掲載された。また当日の写真は姫路市立南大津公民館で1ヶ月間展示、参加者に感想文も提出してもらった。

(8月25日 第2680地区 姫路市立南大津公民館)

ROTARY AT WORK



第28回伝承遊びの集い
（熊本東南RC）

第28回「伝承遊びの集い」を開催。熊本市泉ヶ丘校区自治協議会の協力を得て、ゴム鉄砲、水鉄砲、わら草履、竹とんぼ、竹馬、ぶんぶんコマなどの作り方や、ビー玉、けん玉、お手玉、あやとりなどを子どもたちに教えた。昔懐かしい遊びを次世代に伝えていくほしとの趣旨で、毎年開催している。

（9月2日 第2720地区 熊本県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



**ソウルのIACと
建国高校の交流会**

（堺フェニックスRC）

10年前からパストガバナー同士の友好を縁に続けてきた韓国ソウル（第3520地区）との交流。この夏も韓国からインター・アクター25人が来日。国内のインター・アクター、韓国語教育を行っている白頭学院建国高校生徒との交流会を行った。アクターとともに同校を訪問した会員9人は、ブラスバンド演奏、ダンスなどで大歓迎を受けた。学校関係者に今後の支援を約束した。

（8月2日 第2640地区 大阪府）

ROTARY AT WORK



物故者追悼夜間例会
（西条RC）

ROTARY AT WORK

四国八十八ヶ所霊場の六十四番札所・前神寺で、物故者追悼夜間例会をしめやかに開催。今回で37回目ということで、現会員より多くなった物故会員を追悼した。最後に佐々木善康住職（会員）の「健康に気をつけてお互いに長生きをしましょ」との話で締めくられた。

（9月15日 第2670地区 愛媛県）

ROTARY AT WORK

**交換学生、獅子舞祭りに
踊り子で参加**
（小矢部中RC）

オーストラリアからの青少年交換学生トーマス・ウイルソン君が地元の秋祭りに獅子舞の踊り子として参加。約10日間、地域の人々と練習を重ね、当日はマスターした3つの踊りを披露した。地域住民や子どもたちと触れ合いながら日本文化を学んだ、貴重な経験となつた。

（9月9日 第2610地区 山梨県）



ROTARY AT WORK



新潟県
(7月27日 第2560地区)

「市民憲章の碑」を寄贈

〈十日町RC〉

クラブ創立60周年を記念し、
十日町市役所の正面に市民憲
章の碑を寄贈した。市民憲章
は十日町市の合併10周年を記
念し策定され、市に縁のある
詩人の谷川俊太郎氏が起草し
た。碑に使われた石は市内を
流れる清津川から会員自ら探
し出した大きなもの。市民憲
章は市のウェブサイトにも掲
載されている。

（8月19～21日 第2530地区 福
島県）

ROTARY AT WORK



夢ある高校生を応援
〈御坊南RC〉

今年度、御坊市内の和歌山県立
日高高校と紀央館高校の生徒を
対象に、返済不要給付型の奨
学金支給事業を創設。勉学など
で優れた資質を持ちながら、經
済事情で十分な高校生活を送る
ことが難しい生徒を支援するも
ので、1年生時の成績や生活態
度を参考に各校から1人を選考
し2年間給付。8月8日の例会
で奨学生があいさつした。会員
一同「若い人を育てる形で社会
貢献できれば」と考えている。

（第2640地区 和歌山県）

ROTARY AT WORK

義経も通った尼御前岬の松林再生活動

〈加賀RC〉



**義経も通った尼御前岬の
松林再生活動**
〈加賀RC〉

国定公園加賀海岸内に、源義経の
奥州落ちの秘話が伝わる「尼御前
岬(あまごせんみさき)」がある。松
林に囲まれた場所だが、近年松枯
れが広がり、クラブでは6年前か
ら植樹などを行い再生に乗りだし
た。この日も会員が草刈り機や鎌
で除草し、肥料を施した。作業が
終わった後の海風が爽やかだっ
た。

（8月27日 第2610地区 石
川県）

ROTARY AT WORK





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

熊本・大分地震復興支援で
中学校親善野球大会開催

八代東ロータリークラブ
第2720地区 熊本県

昨年4月、熊本県・大分県で震度7を観測する地震が2回起きた。全国のロータリアンの皆さまから心温まる義援金が第2720地区に寄せられました。義援金を有意義に使わせていただけるよう、地区内の各クラブがさまざまな震災復興支援事業を計画、現在も進めています。

その一つとして、当クラブが窓口となり、被災地の青少年が夢や目標を持つようにと、8月2日、福岡ヤフオクドーム（福岡県福岡市）で「熊本・大分地震復興支援プロジェクト」「中学校親善野球大会」を開催しました。

被災地域から選抜された6チーム215人の選手の皆さん、監督・顧問の先生、保護者、ロータリアン、総勢500人超が参加。また、福岡ソフトバンクホークス（株）様のご協力も得ました。参加者全員で青少年の未来に向け、そして復興へ向かう意識を高めた、意義ある大会となりました。

昨年の企画立案から開催までかなりの時間を要しましたが、プロ野球の公式戦が開催される球場でのプレーは特別な雰囲気がありました。限られた時間の中で、できるだけ多くの選手が参加し楽しんでもらえるよう、勝負より親善を重視したルール設定にしました。

次回、彼らがこの場に立つのは、プロ野球選手になつた時かもしれません。また、どんな進路を選んでも、例えば結婚して親になった時に、今日という日が少しでも役に立てば、と願っています。後日、参加した学校関係者、保護者の皆さまからたくさんのお礼状や言葉をいただきました。最後になりますが、皆さまからの義援金に心からの感謝とご報告を申し上げます。

雲雀の巣知つている少年一人

千葉・富里 寒郡 政雄

近づけば胡弓と知れる風の盆 千葉・野田 佐野 浩平

静かなる一日なりけり星月夜 東京日本橋東 廣瀬 嘉夫

夕霧の音なく這ひてくる山路 東京西南 菊池 恭三

颶風のそれで安堵の庭掃除 神奈川・相模原 佐藤 清一

迫りくる甲斐駒昏し星月夜 東京西南 荒居 隆二

静けさの戻る鎌倉土用波 神奈川・横浜旭 吉原 則光

甲子園野球頑張る子らの汗 福井南 松山 古来

どこからも正面丹波大文字 福島・須賀川 柿沼 良訓

甲子園野球頑張る子らの汗 福島・須賀川 柿沼 良訓

秋艸道人かつて詩ひき

東京ワセダ 福地桂之助

雷の丘はかしこしかなしきと 千葉・富里 寒郡 政雄

秋艸道人かつて詩ひき 東京ワセダ 福地桂之助

美女平の樟林の果つるところ 東京西南 菊池 恭三

霞んで見切る称名の滝 東京西南 菊池 恭三

遠き世の祖らを招き入れんとし 東京西南 菊池 恭三

切子灯籠しづかにともす 東京西南 菊池 恭三

夫や息子を早く失ひしわが姉は 東京西南 菊池 恭三

今日も少き米を磨ぎをり 東京西南 菊池 恭三

嘆き初めて幾日経ぬらむさるすべり 東京西南 菊池 恭三

夏の日を浴びなほもあざやか 東京西南 菊池 恭三

裏町の真夏の屋の静けさを 東京西南 菊池 恭三

宅配トラックの轟音すぎぬ 東京西南 菊池 恭三

朱の色をして伸びはじむ山茶花の 東京西南 菊池 恭三

秋芽にやさし淡き太陽 東京西南 菊池 恭三

野の草を活けて家中秋めきぬ 東京西南 菊池 恭三

鰯雲午後一本のバスを待つ 東京西南 菊池 恭三

団栗が道草の子を待つてをり 東京西南 菊池 恭三

鰯雲投網の如く包む里 東京西南 菊池 恭三

働いて涼しき風の中にをり 東京西南 菊池 恭三

埼玉・日高 落合 好雄 東京西南 菊池 恭三

佐賀・伊万里西 田中 南嶺 東京西南 菊池 恭三

兵庫・福知山 土居 文二 東京西南 菊池 恭三

徳島・阿波池田 山下 玲子 東京西南 菊池 恭三

徳島・脇町 片山 良樹 東京西南 菊池 恭三

鰯雲投網の如く包む里 東京西南 菊池 恭三

ティタイム潇洒な店の鳴時計

大阪西 鴨谷瑠美子

チタオル汗を絞つてまた歩く

埼玉・所沢西 大原 律子

お歩りとチラシの裏に書いておく

長崎・諫早 下釜 貞志

妻が居ないと日々食べる玉子かけ

大阪・堺清陵 物種 唯修

三分を過ぎて迷子になる祝辞

新潟 小林 悟

我が家では亭主ファスト風吹かず

神奈川・横須賀 物井 宏介

噂の木風もないのによく育つ

神奈川・川崎西 吉田 恵一

國守る今も昔も竹の槍

埼玉・入間南 宮下 信一

攻めたてた人責められて離覚する

神奈川・川崎西 吉田 恵一

夢を追い永き辛苦に目が笑う

高知西 小野山敬一

腹が減り体重計に飯をやり

神奈川東 伊東 英紀

ガバナーの来る日ネクタイ新調す

長野・辰野 岩田 清

還暦の楽しみを増す例会日

埼玉・入間南 山崎 真二

除夜の鐘今年がみんな過去になり

福岡イブニング 菊池 文彬

投稿規定 ◇雑誌 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』併記係宛

投稿規定 ◇雑誌 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』併記係宛



稻畑 汀子 

秋灯下妻の残せしパズル解く

大阪北 吉田 邦男

先に亡くなられた作者の妻恋の一句である。日ごろ、どのように生活してこられたか、その一齣（ひとこま）が想像される一句である。奥さまとの日々の中で、パズルを楽しんだ時間があつたのである。作者が留守の時も、奥さまはパズルを楽しまれたのであらうか。完結していないパズルを完結させて、奥さまを偲（しの）ばれている作者の心情が伝わってくる秀句。

蜩の声 昨日より弱くなり

群馬・館林 新井 進

夏の終りごろになると、これまで鳴いていた熊蝉（くまぜみ）や油蝉（あぶらぜみ）などと替わつて蜩（ひぐらし）や法師蝉が鳴くようになる。その声も徐々に弱くなつていくのに気づいた作者。季節が夏から秋へと変わつていくのを、蝉の種類に語らせ、その鳴き声も弱々しくなつていくことに、作者の推移が想像される。

亡き妻と帰る星無き処暑の夜

千葉・市川 照井 親資

死者を悼み碎け散り行く秋の潮

千葉・野田 高梨昇一郎

駄菓子やの角を曲がれば盆の月

埼玉・熊谷龍原 森田 光影

見上げれば満天の星輝けり マルボリの丘に安穩を祈る

長野・佐久コスモス 中澤 道保

チベット旅行の旅行詠。「マルボリの丘」はダライ・ラマの巨大な居城・ポタラ宮殿があることで知られています。ダライ・ラマ十四世がインドへ亡命してから、ポタラ宮殿は主無き宮殿になつていることはご存じの通りです。

一首、祈りを捧げる小さな自分たちを登場させることで、夜空にそびえ立つボタラ宮殿の圧倒的な存在感をみごとに表現しています。

若き日に教鞭執りし三戸高 創立九十年とぞいよよ輝け

青森・三戸 加藤 定男

青森県立三戸高等学校は創立一九二七（昭和二二）年ですから、今年は節目の年に当たります。ネットによれば、今年一二月一二日（土）に、創立九十周年を祝う記念式典が行われるとのことです。作者は、九十年のうちの何年かを、三戸高校の教員としての目を送られたわけです。

短歌には、祝の歌をはじめとする「晴の歌」の歴史があります。この作、「晴の歌」として、きちつと型を踏まえて祝のこころをうまく表現していくまです。

停電が昭和の日々をプレゼント

京都・宇治鳳凰 清水美榮子

既に懐かしい思い出となつてしましました映画『三丁目の夕日』に代表されます「ほのぼの」とした昭和の風景、偶然の停電の時にふんわりと映し出されました。なぜかすごく温かでした。

風まかせボタンの穴の掛違い

群馬・伊勢崎 秋山 春海



佐佐木幸綱 

見上げれば満天の星輝けり マルボリの丘に安穩を祈る

長野・佐久コスモス 中澤 道保

このところ、ダイエット商品などの広告欄に控えめ？な表示記事をよく見かけます。まさにその通りです。作者の「小さな発見」に「大きな拍手」を送りたいと思います。秀逸です。

全身をラジオ体操鍛えよう

大分・中津 福澤 廣明

現代現象のひとつに運動不足があります。私の川柳仲間に一日二回放映しているNHKの五分間テレビ体操を継続している人がいます。これが実に良いとか。皆さまどうぞお試しください。

傘春過ぎ娘と競うレオナール

東京新都心 葛城 良二

昔は貴婦人というか超裕福な方々の世界でありましたレオナール（編集部注：華やかなプリントの服で知られるブランド）も現代は、その超職人の手を借りなくとも手軽にファッショングされることか。素晴らしい親娘の華麗な世界ですね。

停電が昭和の日々をプレゼント

京都・宇治鳳凰 清水美榮子



てじま晚秋 

見上げれば満天の星輝けり マルボリの丘に安穩を祈る

香川・高松 大平 昇

駄菓子やの角を曲がれば盆の月

宮城・古川東 高橋 義宣

駄菓子やの角を曲がれば盆の月

鳴子の駅のホットなひととき

防犯カメラの効果的活用

岸和田警察署生活安全課長
警部 伊藤 英樹

防犯カメラは、犯罪をたくらむ人に犯行を思いとどまらせる心理的効果があることから、犯罪抑止の面で重要な装置です。一般の人には設置場所に、安心感を与える効果があると考えられています。

犯人検挙のためにも防犯カメラは重要です。まず「犯罪の立証」。防犯カメラがあると被害の状況が映されていることから、犯罪立証に十分な証拠資料となります。次に「犯人像の浮上」。犯人の頭髪や顔、服装、車両利用の有無など、犯人に関する重要な情報を得ることができます。そして「手配書の作成・配布」。防犯カメラの映像から得た犯人像を元に対象人物を発見した際に職務質問などをを行うことで、犯人検挙に結びつけることができます。

続いて、「使用車両の特定」。カメラ映像から犯人像を特定し、その映像を元に犯人がどの方向からやってきてどの方向へ逃走したか、現場のカメラだけでなく、他の場所のカメラ映像からでも確認精査を行い、点と点をつなげて犯人の動向を確認するこ

とができます。他のカメラ映像からより鮮明な有力画像を得た場合は、犯人特定にもつながります。そして「使用したカードから犯人を特定する」。これは犯人が犯行前後に会員カードを利用した場合、その後に会員カードの所有者を特定できます。

続いて「余罪の検査資料」。被害当日のカメラ映像から犯人特定に結びつかなかつた場合でも、別の事件の容疑者が、作成した手配書の人物に酷似していたり、容疑者の自供があつた場合、余罪事件として後に立件する上で役立つことがあります。最後に「連続発生時の迎撃警戒」は、例えば連続車上狙いの被害が日をまたいで発生した場合、カメラ映像から犯行時間を特定し、発生時間帯を把握し、パトロールでの効果的な警戒検挙活動に役立てています。

二〇一六年、全国で警察が検挙した刑法犯約二三万件のうち、防犯カメラの画像がきっかけとして容疑者を特定できたのは全体の約六割（約一万三〇〇〇件）で、特に、強盗では一〇・八%、強制わいせつでは一〇・三%で事件解決の端緒となっています。これは職務質問、参考人の取り調べに次ぐもので、犯罪捜査における防犯カメラの重要性が改めて認識されています。

（第二六四〇地区・大阪府・岸和田RCにて）

経済成長主義への訣別

東京西RC 堀口 昇治

社会思想家で、今や天下のご意見番ともいえる佐伯啓思・京都大学名誉教授の近著『経済成長主義への訣別』は、今後の日本の経済社会を考え、築く上で、誠に示唆に富んだ論考である。

「経済成長を追求するのは当たり前」という常識に対し、著者は、なぜ経済成長しなければならないのか？ という根源的疑問を読者に投げかけ、微に入り細に入る論述で批判する。自由競争市場前提のアメリカ経済学批判、グローバリズムによる格差や不幸、情報化社会の居心地の悪さなどなど……。

深い思索と豊かな教養の上で「脱成長」の思想が語られる。普通の人々が安心して暮らせる「人間復興の経済」社会を築くために、政治家や官僚に熟読してほしい一冊である。

（第二七五〇地区 東京都）



佐伯啓思 著
新潮社(新潮選書)
2017年5月刊

●人生を変えた一冊、思い入れの深い一冊、最近感動した本を紹介。320字以内。詳細は投稿規定が「友」ウェブサイトで！



■ 「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

心不全にご注意

富士病院循環器内科医師 佐藤 孝典

心不全になつたり悪化したりしないよう、日常生活から自己管理を心掛けることが大切です。毎日決まった時間に体重を測定・記録し、増加した場合は気をつけてください。排尿回数と尿量をチェックし、減少した場合は注意。さらに、顔や下肢のむくみが出る、ちょっとした運動や移動をしただけでも疲労を感じたり息苦しさが以前より増したりするなど、このような症状が出了場合は、医師に相談してください。

慢性心不全の患者への生活指導として、適切な内服薬服用の継続が挙げられます。塩分制限も必要です。症状が軽度の場合、一日七グラム以下、重度の場合は二グラム以下に抑えましょう。その他に、症状に合わせた適度な運動、十分な休養と睡眠、精神的・身体的ストレスの回避、水分を取り過ぎない、禁煙、飲酒を控える、感染予防のためのワクチン接種などが挙げられます。

心不全の生命予後は極めて悪いという認識を持つてください。入退院を繰り返すことで、予後はますます不良となります。いかに慢性期に悪化させないかが大事であり、長期予後の改善を見据えた治療が必要です。

します。

心不全とは病名ではなく、「心不全状態」という病態を表します。心不全の原因は、高血圧や虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症)、筋疾患、頻脈性／徐脈性不整脈、貧血、肺疾患などさまざまです。心不全には、急性と慢性がありますが、慢性心不全は、心筋障害により心臓のポンプ機能が低下し、末梢主要臓器の酸素需要量に見合つだけの血流量を押し出せない状態(低心拍出)であり、肺、全身の静脈系または両方に血液がたまる(うつ血)をきたし、日常生活に支障を生じた病態が常態化している場合を指

(第二六二〇地区・静岡県・御殿場RCにて)

私の一冊

「特攻の母」と呼ばれた鳥濱トメの生涯
知覧いのちの物語

浦和中RC 三島 泉

私がこの本に出会ったのは、二〇一七年六月、所属クラブの一泊研修旅行で鹿児島県の知覧にあるホタル館富屋食堂(現在は資料館)を訪れた時でした。

知覧や特攻隊に関する本は多数出版されていますが、作者は特攻の母・鳥濱トメさん直系のお孫さんです。ですからこの本は、特攻攻撃の悲惨さや残されたご遺族の辛さ、何よりも明日沖縄の海を目がけて死の旅路につく少年たちの悲痛な真実と、その裏側にある本当の愛とは何なのかを知る一冊となります。

「人生に迷つたら知覧に行きなさい」とは、本文中に出てきた記憶に残る一文です。そこには特攻隊員の思い、鳥濱トメさんの思いがたくさん詰まっています。一読するに十分値する一冊なので紹介させていただきました。

(第二七七〇地区 埼玉県)



「あの人たちの死を、無駄にしてはならない」
日本のマザー・テレサともいわれる鳥濱トメの母と呼ばれた鳥濱トメの生涯

鳥濱明久 著
きずな出版
2015年4月刊



絵本を見ているような美しさ

厳冬の雪に覆われた北海道での白鳥との出合は、雪景色と鶴、SLを求めて撮影に出かけた時。雲一つない晴天に恵まれ、風もない冬空に、鶴の飛ぶコースを教わりカメラを構えていた。午後四時を過ぎた頃、西の空からねぐらに帰る白鳥たちが。

日本で越冬した白鳥の飛翔中の群れだ。白い

は変わらないであろう。現在、川口モーニングRCの中里公造会員がロータリーの友委員会の編集担当理事なので、今年度の星野時夫地区代表委員とともに、「友」の大事な情報を提供してくれている。

(第二七七〇地区 埼玉県 書籍出版配布)

北海道で白鳥に出会う

鶴ヶ島 渡辺 道雄

砂利を捨てていたが

十日町 小島 久典

当クラブの一員である、カール・ベンクス氏が、クリスティーナ夫人とともに、平成二八年度のふるさとづくり大賞「内閣総理大臣賞」を受賞しました。

ドイツ人建築デザイナーのベンクス会員は、一九九三年、新潟県松代町（現・十日町市）の古民家を購入。廃屋でしかなかつた古民家が、住宅として見事によみがえりました。古民家が次々と取り壊される風潮に「宝石を捨てて砂利を買っている」と警鐘を鳴らし、古民家再生によって里山の魅力を伝えるため、松代の竹所集落で古民家の再生に取り組みました。

数年後、古民家を購入し移住する人が現れ、自宅を含め七棟が完成した際には、過疎で衰退した村に子どもの声が聞こえ、若い人たちの移住により村に笑顔と活力が生まれ、「奇跡の村」と呼ばれるまでになりました。

羽を広げ首の付け根と、体全体を同時に伸ばし飛んでいる姿は生き生きとしていた。一羽一羽が気持ち良さそうに隊列を組んで、通過していく様に見とれながら、シャッターを押した。飛んでいる情景は美しく、力強く優雅で、青い空と白鳥の白とが調和された素晴らしい景色は、絵本を見ているような美しさが伝わってきた。

(第二五七〇地区 埼玉県 電気工事)



古民家の真の価値に気付かせてくれました

プロジェクトに積極的に携わり、古民家再生を通し、日本の職人の高度な技術や雪国ならではの貴重なケヤキ木材を守り続けています。「三三年前にも来た時は、ふるさとづくりの考えはなかつた。ただ古民家とこの場所が気に入つたから、そこから始めたのです」と、ベンクス会員。この二十数年間で、昨年五〇棟目を再生し、今年五三棟目を再生する予定です。外国人の目から日本の古民家の価値を見いだし、自ら再生に取り組むことで、地域住民に自らの地域が持つ価値を気付かせました。

古民家再生だけでなく、地域住民を巻き込んだ地域活動にも取り組み、地域づくりに大きく貢献したことが評価され、今回の受賞となりました。これは新潟県内初、そして夫妻での受賞は一九八三年に始まつたふるさとづくり大賞で、初の快挙です。

(第二五六〇地区 新潟県 割烹)

プロジェクトに積極的に携わり、古民家再生を通し、日本の職人の高度な技術や雪国ならではの貴重なケヤキ木材を守り続けています。

「三三年前にも来た時は、ふるさとづくりの考え方はなかつた。ただ古民家とこの場所が気に入つたから、そこから始めたのです」と、ベン



10月の例会で。ホームクラブならではの笑顔もです

た。他クラブの様子が知りたかったこともあり、万一に備え、メークアップのつもりで近隣のクラブの例会に出かけたことも数回ありました。結局はホームクラブの例会にも出席しました。

現在のホームクラブ出席記録は前年度末で一六四一回、十月二五日例会出席で一六六二回になりました。このような記録をつくるほど私を支えてくれた妻が、今年三月に病氣で他界しましたので、墓前に捧げるつもりでこの文章を書くことにしました。

私も本年八二歳になりましたので、いつまでホームクラブ出席が続けられるか分かりませんが、足腰の立つうちは約束を果たしたいと思つております。

(第二六九〇地区 島根県 消化器科医)

ロータリーの友 地区委員OB会二〇〇年

浦和北東 星野 和央

それは今年七月二一日のことであった。まだ夜のとぼりも降りぬ一八時ごろ、さる料理店にロータリアンが次々と入っていく。集いの名称は第二七七〇地区「友々会」といい、年度ごとに各地区一人、任命されるロータリーの友地区代表委員（旧称は地区委員）の経験者たちの集まりだ。年二回、定期的に開き、今回は一一人

とはいえ仕事はかなり忙しく、最も多かつた記録は一日の外来患者数が二〇〇人を超えた日もありました。また、島根県から公安委員の依頼がありましたが、「水曜日には例会があるのをお引き受けできません」といったんは断つたものです。結局、例会日については配慮するからと、三年間、島根県公安委員を務めました。

松江市の医師会長（四年間）や島根県国民保健審査会会长も一八年間務めましたが、午後の会議が一時半からでしたので、一時六分まで例会に出席し、早退でしのいだこともあります

発足のきっかけは、私が一九九七—一九八年度の地区委員となり次いで二〇〇〇—五年の五

年間、当時のロータリーの友委員会の常任委員に任じられたことによる。「友」誌はちょうど創刊五〇年の節目を迎へ、出版業を営んでいた私は誌面改革に尽力。その間、当地区の地区委員OBとの間で交流の場を設けてはどうかとの話が持ち上がり、埼玉県が二地区に分割された一九八八—八九年度以降の第二七七〇地区（埼玉南東）のOBに呼びかけ、スタートした。二〇〇一年八月の第一回の顔合わせでは、対象一四人のほとんどが出席。幹事役は当年度の委員とし、毎年八月と一月の二回、開催することとした。各人の経験談を中心に、意見交換と交流のスタイルの会である。

発足して以来、年度で言えば三〇年に及ぶんとする「友々会」であるが、退会一〇人、逝去四人、現在一六人で構成している。ここでは、①当年度の『友』編集方針と最新情報、②当地区ガバナーの考え方と地区活動方針、③会員が所属しているクラブの情報、④ロータリーの課題、⑤他地区的ロータリー情報、が語られる。なにより関心があるのが、他地区でのガバナーと地区代表委員の関係である。地区代表委員は「ガバナーの代理」と位置付けられているので、ロータリーの友委員会の情報を地区に伝達したり、地区の情報を『友』誌を通じて他地区に発信することは、ガバナーの代理として地区代表委員が果たすべき役割だ。従つて、この委員には代理は効かないし、補佐役も置かれない。地区「代表」委員たるゆえんである。

今年の「友々会」は終わつたが、当地区は『友』と関わるロータリアンの任務について、「友々会」を通じて語り継ぎ、これからもその考え方

といった風潮があるようだ。

福井北RCは、アメリカのフラトンサウスRCとの姉妹提携が三七年になる。正直、多少マネリ化はあるが、青少年交換を続けている。ただ、アジアのクラブともっと交流する必要があるようを感じる。眞のグローバル時代を生きるロータリアンとして、そんな考えを持つている。

(第二六五〇地区 福井県 農林業再生)

クラブに対する不満は自分に対する不満

京都嵯峨野 村田 信也

ロータリークラブとは、と問いかれられたらなんと答えるでしょうか。「奉仕をする団体」との答えが一番多いでしょう。続けて、どんな奉仕をしていますか? となると「社会奉仕」と答える方も多いでしょうし、古参会員などは「職業奉仕」だとか「超我の奉仕」と答えるのではないかでしょうか。

では、続けてこんな問い合わせをされたらどうなるでしょう。「あなたはどんなロータリー活動をしていますか」「あなたはどんなロータリー活動をしていましたか」さてなんと答えるでしょう。クラブにある不満の声として、「もっと奉仕活動をしたい」「楽しい例会ではないから出席したくない」「ロータリーが面白くない」などがあります。この不満は、退会につながる重大問題です。簡単な解決策はないと思うのですが、誰かが奉仕の企画をするのを待つではなく、楽しい例会が企画されるのを待つのもなく、

ただ面白いクラブになるのを待つていては、不满が募るばかりです。やはり、自らが積極的に奉仕活動を企画して、楽しい例会になるようにプログラムし、面白いロータリー活動にするべく、自らが導くことができていれば、こんな不满は出てこないのでしょうか。

率先してロータリーに取り組んでいる会員がいますが、その人たちからは不満の声は聞こえできません。つまりクラブに対する不満は、自らの行動に対する不満の表れではないでしようか。誰かを頼るのではなく、自らが率先して奉仕活動を企画して、積極的にロータリー活動に参加することで、面白いロータリーとなります。誰かを頼るのではなく、自らの行動いなかんで、理想のロータリーができ上がるのではないでしようか。

そのためにも実は、親睦が一番重要だつたりします。例会だけでなく委員会に参加して、自ら提案と問題提起をするような取り組み、奉仕活動にも率先して参加をし、同好会などの活動にも企画から加わるなど、あらゆる機会に積極的に参加することが、活力ある明日のクラブ活動へと続くと思っています。

いろいろな不満を感じた時は一步立ち止まって、自らの行動を顧みることも重要な気がしているのですが、案外難しいのかも知れません。私は常々、次の言葉を思い返すようにしています。

「暗いと不平を言う前に、進んで明かりを灯さう」。この精神こそ重要な気がしますが、いかがでしょうか。

(第二六五〇地区 京都府 総合リース業)

ホームクラブ連続一六六二回出席の記録

松江 信太 秀夫

わがクラブから、私のホームクラブ連続出席のことをぜひ、投稿するよう勧められましたので拙文を書くことにしました。

消化器科医である私が、松江RCに入会したのは一九八三（昭和五八）年一月の第三例会からありました。その際に小児科と眼科の先生の会員からまず言われたのは「例会には必ず出席するように」。信太家は松江藩の鑓奉行を務めた武士でもあり、武士に二言はない、と例会出席を心に決めました。しかしこれは必ずしも

わがまちの味 石岡 献上柿



石岡市の八郷地区では、昔から富有柿の生産が盛んで、皇室に献上される献上柿として親しまれています。秋晴れの空に色鮮やかな柿色、歯触りがよくサクッとした感触、口の中いっぱいに広がる甘さ、この季節が来るのが待ち遠しい想（おも）いです。

親見 昭人（茨城県・石岡RC）



ここで、輝く瞳に会える。輝く奉仕も体感できます

この事業を四年間支え、「現地目線とする国際奉仕」を若者に語り掛けている。他にも日本国内のロータリークラブから受けた一〇〇件近い支援で行つたことなど、多岐にわたる国際奉仕の姿がリアルに書かれている。

帰国時には神戸の自宅に寄ることなく、クラブから依頼を受けた講演先に直行することもあるというが、その彼も既に七四歳を超えた。モットー「生涯現役奉仕」に全く衰えは見えないが。

私は彼の全てに感動を覚えた。異國の地に身を置き「I SERVE」に生涯を掛ける原田義之会員を、全国のロータリアンに紹介をしたく投稿した次第。自分に可能な限りの奉仕をしている自負はある。だから、彼の心中と苦労は計り知れないものであることを知る（本誌二〇一一年九月号本欄一八〇一九六〇に関連記事）。

（第二六四〇地区 大阪府 一級建築士）

ロータリー雑感

福井北 野坂 弦司

Eによる奉仕を陰ながら支えようと、「輝く瞳に会いに行こう」なる支援グループを結成。続いて「アカ族子供就学支援基金」も勝手連的に生まれ、今では一五人の里親を支えている。「輝く瞳に会いに行こう」は彼の著書名からで、続編も今年五月に刊行された（写真）。そこには大分県立大分舞鶴高校インタークトクラブが展開する「舞シユーズをタイに贈りタイ」事業が記されている。原田会員は現地サイドで

あり「超我の奉仕」「I SERVE」という言葉に、近江商人の末裔としての血が騒いだことも思い出す。長じて福井北RCへ入会した私は、京都の知人が兵役中に広島の原爆で即死し、その恐ろしさを夫人から教えられたことから、RIの規定審議会に「核武装廃絶」を提案。否決されなかつたものの、継続審議となつた。核の脅威を感じる近年、注視していく必要がある。

ロータリーも変化を続けているが、このごろ世界中で女性が活躍している。しかしロータリーでは、まだまだ女性会員が少ないよう思ふ。活性化しているクラブは、女性会員の比率も高いらしいので、全国的に女性会員増強運動を提案したい。さらに、Eクラブについて私は推進派である。これだけ世の中にインターネットが定着していく中、ロータリーだけが旧態依然としていることは許されないだろう。

地方では過疎化と高齢化が進み、ロータリー活動に制約が広がっているのも現実。ネットに強い若い人を育み、次世代リーダーの地方在住を進め、ロータリーの活性化にも努力したい。

さて、私がクラブ会員増強委員長の時、RIの「会員増強推進計画賞」を受賞した。毎月一回、増強委員会を例会終了後に開き、入会申込書一〇〇〇部作成、地元の青年商工会議所のOBとOGなどを対象に入会可能者を委員間で公表し合い、その候補と親しい会員を探して、说得に当たつた。以来、この方式が委員会のルールとして定着し、地道な増強が続いている。私見ながら、増強に成功したクラブにはリーダーがいる／掲げる目標が高い／成果を喜び合う、

日本でのロータリーがRIに復帰したのは一九四九年。その二年後の五一一年二月、私の誕生地・滋賀県の長浜に、長浜RCが創立した。私の父の関係者が創立会員に連なり、当時、中学生三年生たつた私の目にはロータリークラブというものが、とてもまぶしく感じられた。クラブ数もまだ少なく、メークアップは遠方へ行くこととなり、広範囲に友好が広がつていったようだ。名実ともに選ばれた人のクラブライフで

日本語学科の教壇に無給で立つた。出た。チエンライRCに移籍し、現地で奉仕活動を始めた。彼のすごさはそれだけにとどまらない。夜はタイ語教室に通い、チエンライのダムロン高校日本語学科の教壇に無給で立つた。フェイスブックの友は、彼の「I SERVE」による奉仕を陰ながら支えようと、「輝く瞳に会いに行こう」なる支援グループを結成。続いて「アカ族子供就学支援基金」も勝手連的に生まれ、今では一五人の里親を支えている。

「輝く瞳に会いに行こう」は彼の著書名からで、続編も今年五月に刊行された（写真）。そこには大分県立大分舞鶴高校インタークトクラブが展開する「舞シユーズをタイに贈りタイ」事業が記されている。原田会員は現地サイドで

てきています。川の汚染が進んでいるようで、水問題は深刻と思いましたが、両国のロータリーの力を合わせれば、きっときれいになると確信しています。

身近な川をきれいにすることで、世界の海がきれいになります。高度経済成長時に、日本も環境問題を抱えましたが、改善してきました。日本の経験から得たことも、ロータリーの活動を通じて、モンゴルのようにこれから発展する多くの国々へ伝えていきたいと思います。

(第三五六〇地区 新潟県 酒類販売)

アトランタ国際大会で 米山学友と再会

高島 森田 光雄

アトランタ国際大会に参加したのを機に、かねてから頼っていた、エバンストンの国際ロータリー(R.I.)本部・七一二号室見学、ロータリー創始者のポール・ハリスの旧居訪問、マウントホープ墓地への墓参など、すべてがかないました。

さらにボストン観光も楽しみ、ホテルでくつろいでいたら、突然電話が鳴ります。妻が出ると「ホセインです。森田さんがいらしていると知り、お会いしたい。僕は今、テキサス州ヒューストンにいます。アトランタへは車で行きますから、お食事も一緒に」

なんと、小生がかつてカウンセラーを務めた米山奨学生のガッファリゴルゼイン・ホセイン君ではありませんか。懐かしさのあまり再会を

約束しましたが、アトランタまでは約一三五〇キロドール、車で一四時間かかると後で知り、大変な約束をしてしまったと……。

再会し、高島RCでのことから、二年前に彼



突然、旅先のホテルに米山学友から電話が

森田さんの会社へ連絡し、滞在ホテルはどこですか、と聞いたのです

「でも、一四時間もかけてなぜ再会を」と聞きますと「米山奨学生として、言葉には表せない援助をいただきました。会いに来るのは、奨学生としての当然です」

手を握り合い、涙があふれました。この心の

こもった言葉には妻と二人、感激しました。米

山奨学生に対しては、いろいろな意見があるとされていますが、私は素晴らしい奨学生に巡り会えたことに感謝しています。「世界に掛けるカーナーの指導までしてもらったり、ずいぶんと貢献してもらいました。

別れ際に「なぜ、私たちがアメリカに来ていることを?」と問いますと「アトランタで国際大会と知り、高島RCのどなたかがいらっしゃるのですが、と事務局へ連絡を取りました。すると、森田ご夫妻がいらしていると知り、今度は

I SERVEとは 奉仕とは

松原中 木本 圭二

私のロータリアンとしての楽しみの一つはフェイスブック「Fbロータリアン交流会」の「北の便り」を読むことだ。これは、タイ・第三三六〇地区的チエンライRCの原田義之会員が発信する便りで、北とはタイ北部のこと。かつて、彼は第二六八〇地区・高砂青松RC会員だった。経営する会社の工場がバンコクにあり、クラブは彼の提案で、「タイ北部の子どもへの図書支援」を始めた。やがて、クラブとしての支援は終了したが、少数民族・アカ族の子どもたちの貧しさや低い識字率をよく知る彼

小山会員(月)

名引先生

品をやりこなせる
だろうか? と不
安もよぎる中、直

どんな日でも毎日新鮮で最高!

前会長の松本政信
さんが「上地さん
すごい職業奉仕や
で! ありがと
う」と言つてくれ



頬にくち日も 悲しへ日も 風の日も
その時の感情や状態を大いに
味わって過ごせば かけがえのない日にになれ
雨も天のくもも。寒さも味わおう。
お金の算段も捨てがちあるだけ幸せ。
一字一字は ほのぼのと 幸せやそうね
字面ですが ちがひが難間あります
あなたは どんな日も あきらめず
あきらめずか?

入会して一〇年、
初めての奉仕とし
て認めてもらつて
いるのだとうれ
しくなりました。

来年六月までの会員の語録集として残そうとい
う話にもなりました。「それ、見てみたいなあ」
と思われたら、提供させていただけるよう、が
んばりますね。(第二六八〇地区 兵庫県 書家)

「八月生まれの会員は、ちゃんと言葉を提出
してくれています。
家のアトリエにこもり、まず言葉の意味を調
べます。そして、机上型の額にしようか掛け軸
調にしようかと悩みながら、ある時は額縁のデ
ザイナーにも、また表具師にもならないとダメ
だし、大変なことを引き受けたものだと悩みま
したが、一生懸命選びだされた言葉の意味など
を調べていくうちに、ふつふつとアイデアとデ
ザインや創作の意欲が湧き上がってくるのを感じ
じました。材料や作品に掛かる時間などを考
ると、とてもお金では買えない、努力の面白さ
が出てきました。

会員は、紙切れ一枚ポロリと渡してもらえる
のだと思っていたようですが、七・八月誕生日
祝いの第一例会で、思いがけない歓声が上がり
ました。心中でやつた! どうれしくなった
と同時に、会員全員と事務局員を入れて二五作

国際大会にブース 水をきれいに!

村上 加藤 治郎

私はソウル、アトランタの国際大会で、「ウ
ォーターライフ・プロジェクト」のブースを
出す機会を得て、世界の海をきれいにする提案
をしてきました。ロータリーの国際大会で紹介
すれば、個人、企業、そして地域への普及が早
く進むと思ったからです。

私の提案する方法は極めてシンプル。日常生活における掃除や洗濯、台所で使う洗剤は、汚
い水を落とすだけでなく、自然に優しい洗剤を
使ったり、汚れている川を、自然の微生物の力
を借りて浄化するだけです。同時に、環境教育
も進めます。各国のパイプ役になつてくれる人
材の紹介を、米山獎学生に依頼します。

アトランタ国際大会の終了後は、ソウル国際
大会で出会った米山学友のバランバット・トゥ
メンデルゲル君(大阪大学大学院、奨学期間
二〇一四—一五年度)に会うため、モンゴルへ
向かいました。彼は日本のきれいな川を見て、
「モンゴルの川も、子どもたちが安心して釣り
ができるようにしたい」と思ったそうで、水質
保全に興味を持っています。

翌朝、二人でウランバートルから約四〇キロドル
郊外を流れる、トール川を車で視察に行きました。
た。今、この地の多くの人々は、自然に大きく
依存していた遊牧生活から豊かさを求め、テン
(ゲル)ごとに、首都ウランバートルに移住し



国際大会でブースを出すと出会いも国際的になりますよ

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

に入れてくれました。そしてお子さんに目を向けてぱつりとおっしゃったのです。

「実は、この子は小児がなんんです。頬のところに放射線を当てているので、大きくなつたら顔がゆがんでしまうそうです」と涙ながらに語り、さらに「私は夫から家庭内暴力を受け、もうすぐ離婚するんです」

そんな最悪の状況の中にあっても、赤の他人の私の孫のために募金をしてくれたその姿に、頭を殴られたような衝撃を受けました。腹が据わり、声を限りに、四か月半募金活動を続けました。寒風吹きすさぶ中の活動は、かなり厳しいものでしたが、募金してくださる方の励ましや慰めの言葉に、勇気づけられ支えられました。「ことば」の持つ力をしみじみ感じました。

目標の九割近くに達した時、なんと、国内での移植が実現しました。国内での幼児の心臓移植は奇跡に近いことです。

孫の心臓移植

土浦南 稲本 修一

小生の一人目の孫・啓は出生後間もなく、拡張型心筋症という重い心臓病により、移植しか生きる道がないことが分かりました。海外での心臓移植を目指し、息子の友人たちが「ひろくんを救う会」を結成してくださり、総費用三億一〇〇〇万円の募金活動が始まりました。もちろん、私としてもかわいい孫のため、老後の資金を投入しましたがとても足りず、多くは全国の皆さまの善意に頼るしかありません。各地の駅前で街頭募金を呼びかけたのですが、最初は情けないことに、大声を出すことができませんでした。そんな私の前に、四歳くらいの男の子の手を引いた、若いお母さんが現れました。財布から一〇〇〇円札を取り出し、募金箱



支援してくれる方々から「ことば」の持つ力を感じた

心が元気になる語録集

和田山 上地 拝穎

私たちのクラブで会員の誕生日プレゼントに、と考えついたのが……「あなたのお好きな言葉って何ですか。教えてください。ミニ額(机の上に置ける)あるいは、色紙掛けに変身させてみましょうか」

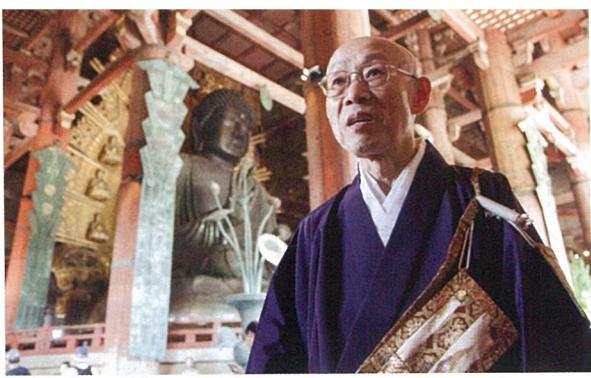
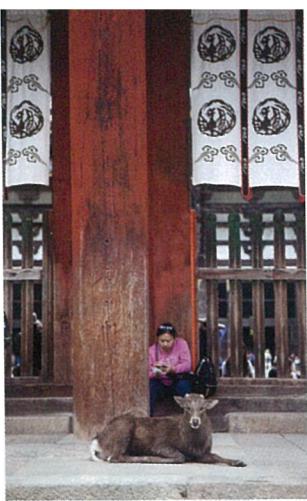
軽い気持ちで引き受けた私。会員の一人一人が必死になつて、いつたい自分はどんな言葉が好きなのだろうか?と考え、改めて一人一人の心の引き出しから選ばれた言葉! 職業分類上は確かに「書家」ですが、さあ大変。作品に変身させなければなんの意味もありません。七

術後の経過も順調で三週間で退院。現在もすこぶる元気で、今まで不自由だった分を挽回するかのごとく、部屋の中を喜々として歩き回っています。まるで夢のようです。国内で移植が実現したので、募金は海外での心臓移植を願つて募金活動をしているグループへ、分配させていただきました。感謝です。

ロータリアンから多くのご支援をいただきました。福井駅での街頭募金では、福井ロータリークラブ(RC) 提唱の啓新高校インターナショナルクラブ(IAC)と福井ロータリアクトクラブ(RAC)が一緒に立ってくれました。

全国のロータリアンの友情と善意に、心からの感謝を申し上げます。

(第二八二〇地区 茨城県 印刷業)



奈良大宮ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
NARA OOMIYA

訪ねて
クラブを

予算は三〇〇〇万円ほどであるが、その一〇分の一を、これらの活動に充てることにしているそうだ。

何度も行きたくなる奈良 東大寺でインドを思う

さて当方、奈良といえば、中学の修学旅行を皮切りに、学生時代にも今はなき日吉館に滞在してお寺巡りを何度かしている。お気に入りの古都だ。若い人には、ぜひ時間をかけて歩いてもらい

たい、東大寺の境内を逍遙して往時をしのぶだけでもいいと勧めてきたのであるが、その東大寺の長老が奈良大宮RCの会員であるといふ。お目にかかるべけんや。

良弁僧正から数えて、二〇〇代目の別当（華嚴宗管長）を務めた後、長老の立場に引かれながら東大寺学園の理事長をしている北河原公敬さんである。ロータリーでは、二〇一四—五年度に第二六五〇地区（福井・京都・奈良・滋賀）のガバナーを務めている。

大仏殿の盧舎那仏をバックに写真撮影をした後、寺務所でもろもろの話を伺つた。

四代前のご先祖は興福寺にいらしたというから藤原氏の一族であるが、明治になつて還俗し男爵となつた。だが、公敬さんの祖父の公海さんと父の公典さんとはいづれも東大寺の僧になり、別當に

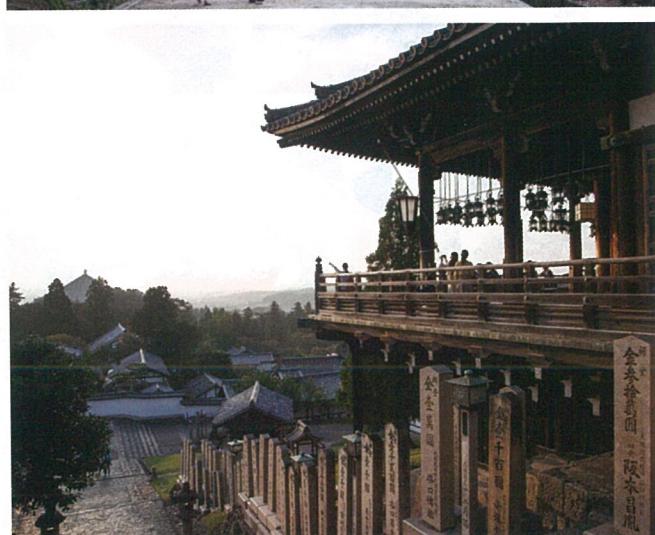
なっている。公敬さんは一九四三年の生科・高等科を経て龍谷大学に進み、やはり東大寺の僧になつた。若いころは東大寺学園で国語の先生を兼務したこともあるという。

東大寺の僧侶は全山合わせて二十数人とも聞いた。えつ、意外に少ないんだな。旧暦の二月に二月堂で行われるお水取り（修二会）は、天平勝宝四（七五二）年の大仏開眼供養以来、一二六六回、絶えることなく行われてきた大イベントである。前行、本行合わせて三週間、「人々の幸せ、国家安泰、五穀豊穫」を祈る練行をする僧侶は一一人と決まつてゐる。

東大寺の僧の半分ほどが関わつてゐるということになる。

北河原公敬さんが別当だった時期、二〇一一年三月一日、修二会の最中に東日本大震災の揺れを感じている。この時は、震災で亡くなつた方々の冥福を祈り、復興のための献金などを呼びかけたことが忘れられないという。

いま、北河原さんは、（公財）国際仏教交流協会がインドのガヤ市ブッダガヤにつくった印度山日本寺の六代目の竺主として、付属の菩提樹学園や光明施療院の運営に当たつてもいる。



池辺史生（いけべ・ふみお）
元週刊朝日記者。現在はフリーランスの記者。
佐藤 敬（さとう・たかし）
写真家。人物の撮影を軸に活動。

クラブを代表してあいさつする藤井正勝会長。竹下和男さんの講演を聴き、熱心にメモを取る保護者も……



香川県の小学校の校長だった時に、子ども自身がつくった弁当を持った来させる日を設けた。子どもたちに何をつくるか考えさせ、自ら買い物に行かせ、調理させ、弁当箱に詰めさせる。片づけも子どもにやらせる。親や先生は、子どもの力を信じて見守るだけで、その出来具合を評価しない、という約束。

何度かやるうちに、子どもたちは食の大切さに気づき、なによりも自分でできたという達成感を得ることになる。そんな教育的効果が明らかになつたので、今ではその実践校が全国に広まりつつあるという。

「そういう趣旨なら、保健所だけでなく教育委員会も巻き込める」と、増井さんは張り切つたようだ。

九月三日の日曜日、小学三～六年生四〇人を集めて、お弁当づくり実習会を「はぐくみセンター」で開き、同時にその会に参加した子どもたちの親、教育関係者、学生など二二〇〇人を対象として、竹下和男さんに講演をしてもらうこととした。

料理実習の講師は、キッズキッチン協会公認インストラクターの木村万紀子さん、アシスタント

タケとヒジキの入った肉団子、パプリカとインゲンのごま和え、トマトとキュウリ。

増井さんが知り合いのデザイナーに頼んでつくりたチラシ二万枚を、各方面に配布した効果もあつたのである。料理実習の応募者は定員の四五倍の一八〇人になり、抽選になつたという。

こちら、食いしん坊が高じて台所仕事が好きになっているなんて愚の骨頂と言ってきた身、近ごろは地元の公民館で「男の料理教室」の講師を務めたりしている。だから「お弁当の日」の催しはぜひとものぞかせてもらいたかったが、よんどころない事情があり、佐藤力マラマンだけに取材してもらつている。

子どもたちが楽しげに料理をして、できたお弁当を親と一緒にうれしそうに食べていただのこと。写真でご確認いただきたい。

奈良大宮RCでは、今年度ほかにも「食の経済学」がテーマの講演会、母子家庭を対象とした食育関連の催し、市内の小中学校への関連図書のプレゼントなどを計画している。



子どもたちは、木村万紀子先生（上段中）とお弁当づくり。お父さん、お母さん、びっくりするかな





奈良大宮ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
NARA OOMIYA



る「未来を担う子供たちの生きる力を育むプロジェクト」の主力メンバー、増井義久さんに時間を割いてもらえることになった。増井さんが近鉄奈良線新大宮駅の近くで営む「物集女」という料理店に案内された。「やたがらす」という地酒が出て、自慢の酒肴がテーブルに並ぶ。奈良の代表的な食べ物といえば、柿と奈良漬と茶粥くらいかな、あんまりおいしいものを食べた記憶がないのであるが、ここで最初に出された「大和肉鶏」の内臓の刺し身のうまさには仰天



した。心臓、肝臓、砂肝、背肝（腎臓）、ささみ、すべてがほんのり甘い。いやいや、こんなことなら、例会で出されたハヤシライス、お腹がいっぱいになるまで食べるんじゃなかつた、などと思わず漏らして、増井さんがこの「大和肉鶏」に出会うまでの話に耳を傾けることになった。

近畿大学農学部で農芸化学を学んだ増井さんは大阪・道修町の製薬会社に就職、一〇年ほどサラリーマン生活をした。その後、兼業農家だった奈良の実家に呼び戻されたが、ほどなくフランチャイズの「つば八」のオーナーになった。そこからスタートして「王将」「串樂」などに転じ、六店まで広げたが、そのころ、宮崎の都城で食べた地鶏のうまさに感激、「よし、奈良の地鶏でやろう」と思い定めたのだという。

増井さんによれば奈良は酒にしろ、うどんにしろ、養鶏にしろ、それぞれ発祥の地なのである。その地産地消の店をつくろうというわけだ。

戦国時代の武将、物集女家の末裔の一人が、戦後、満州から引き揚げて来て養鶏を始め、大和肉鶏を生産していることを知った。この鶏を分けてもらうこととした。

大和肉鶏は、名古屋コーチンの雄とニューハンブシャー種の雌とを掛け合わせてできた鶏の雌に軍鶏の雄を掛け合わせてつくるので、大和軍鶏とも呼ばれる。

牛肉などは屠つた後に熟成させたものがおいしいが、鶏肉は新鮮な方がいい。ことに内臓は、新鮮でなければ刺し身として供することはできないので、店でその日にさばいているという。

そんな話を聞いているうち、増井さんが応援す

ほんのり甘い大和肉鶏の刺し身。増井義久さんは多くの人の協力を引き出す名プロデューサーだ



「弁当の日」は大盛況

増井さんが、現会長の藤井正勝さんから、「子どもの貧困対策をテーマにして、なにか企画してほしい」と頼まれたのは昨年だった。

奈良市飲食店組合の組合長、奈良県飲食生活衛生同業組合の理事長などを務める増井さんとしては、「食育」を絡めるのが職業奉仕という思いがあつた。そこで、大学の後輩で、市の保健所で教育を担当している谷田順子さんに声をかけた。谷田さんは、かねて「弁当の日」提唱者の竹下和男さんを招いて、親子がつながる食育イベントを開きたいと思っていたので、ロータリークラブが資金面で援助してくれると言いて飛びついたようだ。

翌日、その谷田さんと、上司の呉服淳二郎医療政策係長からも話を聞いたので、以下、その後の進行などについて記す。

「弁当の日」提唱者の竹下さんは、二〇〇一年、

古都に息づく救済の心 今日九重に匂いぬるかな

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

未来を担う子どもたちのために
夢を持つて……

奈良大宮ロータリークラブ（RC）の例会は、火曜日の夕刻、奈良ホテルで開かれる。奈良ホテルは一九〇九年創業の由緒あるホテルだ。辰野金

吾設計の桃山御殿風の本館前で集合

写真を撮つたらず
いぶん見栄えもよ
さそうだ。

ということでの

一〇月一〇日に訪
問する約束を、か
なり早い時点でし
たのであつたが、

どうも日が悪かつ
たようだ。安倍晋
三首相が、突然に

衆議院を解散する

と言い出して、あらうことが一〇月一〇日を衆議院議員選挙の公示日としてしまった。奈良大宮RCの有力メンバーは、候補者たちと縁の深い人が多いらしく、この前後、やたら忙しそうなのであつた。

例会後、辛うじて、今年度のメインの活動であ



THE ROTARY CLUB OF NARA OOMIYA

訪ねて クラブを

奈良大宮ロータリークラブ

第 2650 地区（奈良県）

10月10日の例会は、衆院選の公示日と重なった。朝から忙しい人も多かったようだが、出席率は悪くなかった



SPEECH

人はがんと
どう向き合うのか？

です。弱々しく見える人間も、実に何とも巨大で強靭な存在に感じます。

一見、はかなく弱々しい存在に見える私たちも、実は一人一人個性を持った強靭な存在であり、その人間が特別な訓練を受ければ、驚くような成果を出すことがあります。

例えば、一九五三年五月二五日、イギリスの大登山隊が六度目の挑戦で標高八八四八尺のエベレストに初登頂。そしてそれからわずか三〇年後、八六年には、ラインホルト・メスナー（一九四四）が無酸素登頂に成功し、ヒマラヤ八〇〇〇尺峰一四座を全て、一人か数人で登頂しました。

六九年七月二二日にはアボロ一二号が月に着陸。「一人の人間にとつては小さな一步だが、人類にとつては大きな飛躍だ」というニール・アームストロング船長（一九三〇～二〇一二）の有名な言葉があります。エベレストに登った人類は、月まで行つて還ってきたわけです。

その九年前の六〇年に、潜水船「トリエステ号」が世界で初めてマリアナ海溝底に到着。人類史上、一万尺を超える最深記録を達成しました。このように特殊な能力と訓練を受けた人類は、さまざまな装備を作り、不可能を可能にして前進してきました。ごく普通の人でも、何か強い願いがあると大きな達成をします。

続いてドイツのデルテ・シッパーによる『人生最後の食事』（シンコーミュージック・エンタテイメント二〇一年）という本を紹介したいと思います。

とあるホスピスで、余命一ヶ月間という死を目前にした患者たちに、人生最後の時間を尊厳を持って過ごせるよう、毎日料理を振る舞つたドイ

ツの一流シェフ、ルー・ブレヒト・シュミットの話が載っています。本書に掲載されているメニューは、作り方を見るだけでも、おいしそうだと思えるものばかり。再現してみましたが、簡単にできてとてもおいしいものばかりです。「人の寿命を延ばすことはできないが、一日を豊かに生きる手伝いができる」というルー・ブレヒトのホスピスのモットーが印象に残っています。

もう一点、私がある動画で見た患者さんのことも紹介したいです。誤嚥性肺炎でたくさんの中をつけていた年配の女性です。ほとんど死にそうな状態でした。

彼女はもう少し生きたいという希望を持つていました。移動したら死んでしまいますよ、とまで言っていた彼女ですが、転院して口腔ケアをしっかり受けたところ、口から食べることができます。リハビリを受け始めたところ、くさんつけていた管が次々に取れ、車いすから歩行器になり、一人で立てるまでになりました。二ヵ月でその病院を退院し、半年後は海外旅行へ出かけたのです。海外旅行に出る、この女性がまるで別人のようにこやかにゲート前に立っている姿に、私は本当に驚きました。こんなに口から食べるとは大事なのだとということ、また、「世界を見てみたい」などの希望を持つことも大事、ということです。

私は、今後もがん経験者を特別視しない社会の実現へ尽力していきます。がんは一生に二人に一人がかかると言われており、特別な病気ではありません。しかし、再発・転移に関する定期検査や、治療に伴う副作用や後遺症への対処など、肉体的な負担があります。

また、がん経験者の三分の一は五年たつても、再発、転移と心配しています。そして、がん患者は世の中の誤解、無理解から差別を受けたりします。

がん経験者が、がんになる以前と同じような生活を、気負いなく営める社会の実現こそ、これがらの成熟した社会のあるべき姿です。法律の整備も始まり、がん対策基本法やがん登録推進法などが施行され、この一〇年でがんを巡る日本の状況はずいぶん変わりましたが、まだまだです。社会がより豊かになるためには、皆さんのがんの声が大切にななってきます。

最後に、最近、私が見て面白いなあと思った広告イメージをご紹介しましょう。

それは科学の進歩に遅れないために毎週、雑誌『サイエンス』を読んでいるチンパンジーの写真でした。確かに、チンパンジーと人間の遺伝子は二割しか違いがありませんから。私は若い衆に、しっかりと学問しないとチンパンジーに負けるぞ、とハッパを掛けています。

もう一つは『ニューズウイーク』に掲載されたものでしたが、厳しい登山にも耐えられる人念な準備をした登山家が、最初の一歩を間違つて海に向かつた図です。

正しい情報を収集して、それに基づいて正しい判断をする、それが正しい行動につながります。登山の成功はもちろん、がん征圧もまったく同様であるということを、申し上げたいと思います。

（ホスト 広島中央RC）

SPEECH

人はがんと
どう向き合うのか？

私はがん患者の家族でもあります。がん対策にも長きにわたり積極的に関わってきました。つまり、私はがんのあらゆる側面に触れてきたわけです。

この私の体験を今後のがん対策にどう生かすか。がん検診の受診率の向上、在宅医療、グリーフケア、がんサバイバーの支援など、私の生ある限り、これらの問題に取り組もうと思っています。

妻の死をきっかけに私の人生観は大きく変わりました。死への恐怖もなくなったように思います。遺言書は妻が亡くなる前に一人で相談して作りました。私が死んだ時も葬儀や墓は不要であり、散骨を希望。点滴なしで即身仏のように在宅死することを望んでいます。私のもう一つの著書『悲しみの中にある、あなたへの処方箋』（新潮社、二〇一一年）の後書きで「妻を見送る体験を経て、わたしは自分の死についても思いを馳せるようになりました。いつか自分が旅立つときがきたら、わたしは自分の骨を、妻の遺骨の一部とともに奥日光の森閑とした湖畔に撒いてもらいたい」と思って、その準備をしているところです」と書いています。

このような人生を経てきた、私の人生観を語る三つの詩を紹介します。一つ目は、中国の詩人・陶淵明（三六五～四二七）の詩「擬挽歌詩」です。彼は「但恨在世時 飲酒不得足」。すなわち「但恨むらくは世に在りし時 酒を飲むこと足るを得ざりしを」と诗っています。私もこのように、死の間際にも後悔をしないように、やりたいことをやるように生きています。

次はペルシャの詩人、オマル・ハイヤーム（一〇四八～一一三二）の四行詩『ルバイヤート』



■（公財）日本対がん協会会長
垣添 忠生

一九四一年 大阪生まれ。六七年 東京大学医学部医学科卒業。

東京大学医学部附属病院、都立豊島病院などを経て、七五年 国立がんセンター泌尿器科。九二年 同センター病院長。二〇〇二年 同センター総長。〇七年 同センター名誉総長、（公財）日本対がん協会会長。他に（財）がん研究振興財団理事などを職を多數務める。

（公財）高松宮妃癌研究基金学賞、日本医師会医学賞。
『妻を看取る日』新潮社、二〇〇九年など、著書多数。

から「ないかと思えば、すべてのものがあり、あるかと見れば、すべてのものがない」。そして、「般若心経」にある「色即是空、空即是色」。この三つの言葉は身に染みます。このひょうひょうとした人生観は、今の私の心にピッタリとします。

ヒトははかない存在

最後に「ヒトは一〇の二七乗 $\times 10^{27}$ 、一〇のマイナス三五乗 $\times 10^{-35}$ の世界に漂うはかない存在」という話をします。これは物理学者の村山資先生の本から取りました。

この世で最大のものは宇宙で、最小のものは素粒子です。リンゴの直径は約一〇キロ。メートルでいうと〇・一メートル。人間の身長を一〇一倍としてこれを基準に換算していくと、この世で最大の宇宙は一〇の二七乗 $\times 10^{27}$ の大きさ、この世で最小の素粒子は一〇のマイナス三五乗 $\times 10^{-35}$ となります。

この極小の世界に目を向けて見ていくと、あらゆる物質は原子という基本単位の集まりから成り

立っています。原子の直径は「一〇のマイナス一〇乗 $\times 10^{-10}$ 」です。この原子は原子核と電子で構成され、原子核は陽子と中性子で構成されます。それともいくつかの粒子クオーターで構成されて、素粒子は「一〇のマイナス三五乗 $\times 10^{-35}$ 」の世界となります。一〇の二七乗 $\times 10^{27}$ という宇宙の極大との途方もないスケールが、自然界の幅を表しています。

人間はこのようないくつかのスケール感の中では、とてもちっぽけに漂う、はかない弱々しい存在に見えます。しかし、ヒトの内実を細胞と、遺伝子といったスケールから見てみると、実は強靭な存在なのです。

ヒトは六〇兆個の細胞で構成されています。一個の細胞は約一〇ミクロンととても小さなものですが、身体全体の細胞を並べると六〇万キロメートルとなり、太陽と地球を三〇〇〇往復する距離になります。これは、細胞生物学者の田和宏氏の『タンパク質の一生』から取ったもの

妻の場合、私の場合

次に、亡くなつた妻の話と、その後の私の生活についてお話ししたいと思います。

妻はSLE (Systemic Lupus Erythematosus 全身性エリテマトーデス) という、国指定の難病を患つていましたが、投薬治療で病状はコントロールされていました。その妻に最初、甲状腺のがんが見つかり手術しました。その後左肺の端に腺がんが見つかり、これも手術で治りました。両がんの経過観察中に、四^{ミリメートル}の影が見つかりました。肺の、右下葉の小細胞がんでした。標準治療は手術による摘出ですが、身体への負担も考え陽子線治療を選択。がんは完全に消失しました。

ところが六ヶ月後、肺門部にリンパ節転移が生じました。当時、最新の抗がん剤治療と放射線治療を行つたのですが、完治を確認するためという気持ちでCT (コンピューター断層撮影)、MR I (磁気共鳴画像装置) 検査を受けた時、治つていたどころか、全身転移を起こしていたのです。

新薬の二種類の抗がん剤を受けるなど、治療を続けていきましたが、医師からは余命三ヶ月と宣告されました。

入院中、週末は自宅へ帰ることが許されたので、帰つた妻は荷物の整理を始めます。私にそれを手伝わせるのです。これは物のありかを私に教えているのだと気付きました。また、最後に外泊ができた時、銀座で新しい洋服を買って家に帰ると、とても気に入つた様子で浮き浮きとフアッショショーケースを見て見せてくれたことをよく覚えていました。

す。これは死に装束を選んでいたのですね。

暮れの一二月になると体調は悪化の一途をたどり、この頃から妻は家で死にたいと言いました。が、二月二八日、家に連れて帰りました。本当は抗がん剤の副作用の口内炎のため、食事は摂れない、と思っていたのですが、食べたいと言つて取り寄せたアラ鍋を「おいしい」とお代わりし、「家を出てはこうでなくちや」と心底満足げで、在宅の奇跡とも思えるような体験に、苦労も報われました。

でもその翌日から、意識は切れ切れに。帰宅後四日目、三一日の朝からこん睡状態になりました。

その午後から強い呼吸困難が始まり、担当の医師に往診を頼みましたが間に合わず、妻は突然上半身を起こして両目を大きく見開いて私を注視し、私の手を強く握つて心肺停止に。到着した医師は一八時四五分と死亡診断書に記入しましたが、妻は一八時一五分、言葉にはならなかつたのですが「ありがとうございます」と言って亡くなつたと思つていま

す。このように、たとえ四^{ミリメートル}でがんを発見しても、亡くなるケースもあります。

在宅・介護の間は、当初お願いしていた訪問看護師もお断りして、私が病院で学んだ看護の方法で全てに対応しました。わずか四日間でしたから、対応することができました。がんの終末期患者は平均的には二ヶ月、三ヶ月の介護を要するため、そなつたら訪問看護をしてくれる医師、看護師、介護士の協力なくして在宅死を実現することは難しかつたでしょう。

私がとつて四〇年間連れ添つた人生の伴走者の喪失は、とても大きなものでした。特に最初の三

カ月間は本当につらく、昼間は仕事で多少気が紛れても、夜になると話をする相手がないことからお酒をあおるようになりました。精神的にも最悪のうつ状態でしたが、一〇〇カ日の法事を終えた時、やっと自分自身の生活を改めました。

一年がかりでなんとか立ち直った私ですが、意図的にグリーフ(身近な人を失う大きな悲嘆)ワークを実践したわけです。例えば、アイゼンを履いた長野県・八ヶ岳連峰の硫黄岳の雪山登山に挑戦。

また、北海道で激流の中でカヌーに乗つたり、居合の昇段試験にも挑戦しました。人は目標を持ち、それに打ち込むことで悲しみを忘れるのだと思い

ます。

妻が亡くなつて丸一年、翌年の正月に執筆活動で心の内にある深い悲しみを文章にして吐き出すことは、沈んだ心を浮き上がらせるにつながりました。書きためたものを中学・高校の同級生で、作家の嵐山光三郎君に見せたところ、新潮社を紹介してもらい、二〇〇九年に『妻を看取る日—国立がんセンター名譽総長の喪失と再生の記録』というタイトルで書籍化できました。

その後、この本はNHKでドラマ化され、たくさんの読者や視聴者からお手紙をいただきまして苦しんでいる人がいるのだと改めて感じました。世の中にはこんなにもたくさん、配偶者を失った。妻を亡くして九年になりますが、私自身はようやく、悲しみを抱いたまま、生きるすべを身に付け始めました。

私は、がんの臨床医として四〇年、若い頃の人の基礎研究者としても一五年のキャリアがあります。自身も二回、がんを経験しました。それに

ノヨーがすこす見せしゃべる。一方で、アーティストの内面的な世界を表現する力は、他の誰にもない。それは、彼の経験や感覚が豊富だからこそできる。しかし、その一方で、彼の言葉には常に「死」の影が隠されている。死に対する恐れや、死への想いが、彼の言葉の奥に潜んでいます。

「死」に対する彼の見解は、必ずしも他人のものではありません。彼自身が死を経験してきました。死の恐怖や死への想いが、彼の言葉の構成要素となっています。

死に対する彼の見解は、必ずしも他人のものではありません。彼自身が死を経験してきました。死の恐怖や死への想いが、彼の言葉の構成要素となっています。

死に対する彼の見解は、必ずしも他人のものではありません。彼自身が死を経験してきました。死の恐怖や死への想いが、彼の言葉の構成要素となっています。

死に対する彼の見解は、必ずしも他人のものではありません。彼自身が死を経験してきました。死の恐怖や死への想いが、彼の言葉の構成要素となっています。

死に対する彼の見解は、必ずしも他人のものではありません。彼自身が死を経験してきました。死の恐怖や死への想いが、彼の言葉の構成要素となっています。

死に対する彼の見解は、必ずしも他人のものではありません。彼自身が死を経験してきました。死の恐怖や死への想いが、彼の言葉の構成要素となっています。

THE ROTARY-NO-TOMO

2017 VOL.65 NO.12

入神中、闇木道自らへ缺る
も跡走りづ。

もつひも考へて、酒袖で、
禮榮の二種類の封はふほた
はざむつて、全良山翁主

ト（源氏物語前卷第4回）

火打さずつて（仁化抄）

唐手音じよゆすすめ、六道

じまづ、吉神、是尊の其
わざを第六代目、御門

王難帝難坐靈時。汝おお矣
お手拂ひある離出すせり、西

方、神の、吉生象の小駒驛
けいの様難難坐中、四

難やふは見じやり、つはま
ひのれ見じゆりまよぬつまつ

口一歩ちゆつてまつぶ、そ
參思てつまつて、是

全良骨エリヤドイードス）

葵ねとヨヨ（Kagome）

（なか

）

おじゆすは詰うつあづの思

大弓、コノホシ妻妻の都

の御殿の、上

夫の銀合、夫の銀合

ました。小説を書き続けるという厳しい作業のため、酒とかたばこが手放せなかつたのかもしれませんし、がんにならない、がんで死なないために人は生きているのではない、と考えておられたのかかもしれません。

前立腺がんの患者さんを二人ご紹介しましよう。画家としての芸術的エネルギーが失われてしまふから性機能を失うような手術は受けない、といふ人がいました。一方で、八五歳で小さな潜在がんが見つかった人は、年齢を考えると経過観察で天寿を全うできる、と私たちは考えましたが、本人はがんが見つかったのならどうしても手術をしたいと言われ、説得に苦労しました。

また、早期がんの告知をされただけで失禁、失神した人もいました。この体験以後、医師としてこれまで以上に、告知に慎重になつたことを今まで覚えています。

逆に、脳転移、肝転移、骨転移、副肝転移と聞いても顔色一つ変えず、淡々と化学療法を受けた人もいます。実は私の妻で、二番目の話題でご紹介します。

私自身は、大腸ポリープのがんを内視鏡切除しました。早期発見だったため、病院を休むことなく仕事を続けることができました。その後、がん予防・健診研究センター開所後一年して、体験受診してお腹を超音波で検査すると、早期の腎臓がんが見つかりました。二度目のがん発見です。しかし私は、がんに対する知識をしつかり持つていたため、慌てることはありませんでした。このように、がんに対する知識をすべて包摶して医療はあるものだと強く感じています。



人はがんと どう向き合うのか？

がん検診の受診率の向上、在宅医療、グリーフ（身近な人を失う大きな悲嘆）ケアなど問題は山積。自らの経験を今後のがん対策にどう生かしていくか、それが私的人生の課題となっています。

(公財)日本対がん協会会長 垣添 忠生
Tadao Kakizoe

人の多様性について

『人はがんとどう向き合うか？』というタイトルで、三つのお話をさせていただきます。

まずは、「人の多様性」についてです。ここに二人のケースを挙げて紹介します。

一人は、自分の体の調子の、わずかな違和感に気付いた人のケースです。この人は、日頃から受話器を左耳に当てる習慣がありました。ところがある日、不思議と右で取っている自分に気が付きました。これはもしかして聴力がおかしくなっているのではないか、と検査を受けたところ、なんと脳腫瘍を発見。早期発見だったため、手術も短時間であつという間に社会復帰できました。

もう一人は、自分でも精巣が大きくなっていることに気付いていたものの、羞恥心や恐怖感のため決断できず、四ヶ月放置したケースです。この人は、首のリンパ節にがんが転移。首が回らなくなり、後腹膜腔のリンパ節に巨大な転移があり、仰向けになれないほど進行していました。手術で精巣を全て摘出。聞いてみると三種類のがんが入り混じったがんでした。

精巣がんは、抗がん剤治療に非常に良く反応し、比較的高い確率で治癒が望めることから、この方

も化学療法三コースで腫瘍マーカーも正常化し、首も回るようになり、仰向けになれるほど体を動かせるようになりました。その後、頸部や心臓周囲のリンパ節や肺、後膀胱の病巣を取り除くため、一四時間の手術を行いました。病理検査の結果、完治を確認しました。今でも元気に生活されていますが、四ヶ月放置したため、大手術と化学療法で長期間病氣と闘うこととなってしまいました。

この二人のケースでまずお伝えしたかったことは、自分の体の異常に対してもう対処するかによって、その後の処置に天と地ほどの差が生まれるということです。

次に紹介するのは、『がん六回 人生全快』（講談社、二〇〇九年）の著者、関原健夫さんです。この方は一九八四年、当時の日本興業銀行ニューヨーク支店で働いていた三九歳の時に、最初の大腸がんの手術を受けました。

以後、築地の国立がんセンターで拝見してきたのですが、四一歳で肝転移。五〇歳までに肺や肝転移が何度も見つかり、六回も大きな手術を受けました。転移、手術の繰り返しは人を暗澹たる気持ちにさせます。しかし関原さんは、一六年間にわたる闘病でがんを克服して、金融業界の最前線に復活。役職を退任した現在、日本対がん協会常務理事として、ご自身の貴重な体験を国内外で伝える活動を、精力的に進めていらっしゃいます。

一方、関原さんと対照的な人が、小説家でエッセイストの関高健さんです。彼はいわゆるヘビースモーカーで、ヘビードリンクカー。これは最悪な組み合わせで、食道がんのリスクが三〇倍に跳ね上がります。そんな事実をご存じないはずはない、



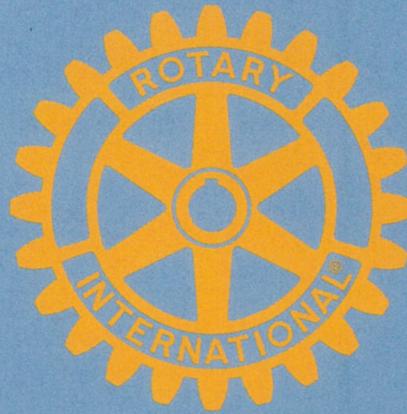
©Alyce Henson / Rotary International

Rotary
 ROTARY INTERNATIONAL

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友 12

2017
DECEMBER
VOL.65 NO.12



S P E E C H —

人はがんとどう向き合うのか?

垣添 忠生

クラブを訪ねて
奈良大宮ロータリークラブ

Rotary The word "Rotary" followed by the international logo.